夕刊 滿洲日報 一月三十日

露支正式會議は近く開催を見やう

南京代表周氏も參加

【ハルビン特電三十日發】露支正式會議は無期延期說と、二月二十五日モスクワで開催說との二說あるが未だ何等決定せぬといふのが眞相に近い、莫德惠氏の歸來により認定すると見てゐるロシアは南京政府の態度に拘らず東北政權が哈府議定書を履行する旨聲明したので、南京の反對は問題として居ない、南京は正式會議を開く希望を有たぬが東北政權を苦める意味から、哈府の調印にケチを付けてゐる外、對內民衆の宣傳をも含んでゐるが結局は南京から周龍光氏が代表となり、東北から全權を辭退した莫氏か蔡運升、王樹翰氏が全權となり、吉、黑兩省から各一名代表を參加せしめ正式會議を開くに至るだらうと

哈府協定否認を勞農問題視せず

積極的に原狀回復

【ハルビン特電三十日發】露支交涉に對し支那側としては哈府議定書を根本から覆へすことはできぬとしてもモスクワに於て正式會議を開催することには極力反對せんとする意志あるも、ソヴエート政府としては飽くまで該議定書の精神を尊重せしめ多少の期日は延期してもモスクワを固執する考へで若しこれに支那側が應諾せぬ場合は正式會議を開催せずとも現狀により一層積極的方法を講ずる肚を有してゐる、從つて結局はモスクワに於て正式會議は開催せられるであらうと支那側一部要人間では觀測してゐる

白系ロシア人を東支鐵から一掃

東鐵新局長の意氣込

【ハルビン特電三十日發】東支鐵道を追はれて職を失つた白系露人四百名は連日に亘り管理局理事室に詰めかけ退職金の支給を要求してゐるが、若しルーデイ局長が全然之を拒絕するなら彼等はテロリ團を組織し對抗せんと敦圉き、之に對し赤派青年テロの活動を見んとし、赤白露兩派の爭ひは漸次惡化の傾向あり第二期馘首さるゝ者は東支鐵職員百四十名の外、支那の國籍を有する白系六千名も、また第三、第四の淘汰の斷頭案に載せられる運命にあり、ル局長としては東支鐵から全部白系を一掃する方針を進めつゝあれば、東支內部は不安の空氣に滿ち如何なる不祥事の突發するや知れぬ傾向である

共產黨の一派不穩宣傳

【ハルビン特電三十日發】ハルビン民衆互助會と稱する團體が被壓迫民族の印度と朝鮮の獨立を援助するとの檄文を各新聞社、勞働團體其の他に配布したが、北滿に於ける赤派の擡頭を利用し策動せんとする共產黨一派の所爲と見られてゐる

英佛と意見交換

巡洋、潛水兩艦問題で

【ロンドン廿九日發電】軍縮全權フランス海軍長官レーグ氏は二十九日午前十時半わが若槻全權を訪問し十一時十五分迄會談した、會談內容は潛水艦問題を始め日佛兩國の共通的問題につき種々意見の交換を遂げたものである、又一方に於ては我が齋藤部長は午前十一時からダウニング街のイギリス首相官邸でイギリス顧問クレーギー氏と會見し日英間の諸懸案につき協議する處あつたが右會見に於て巡洋艦問題に就ての內容の交涉に入つたものと解せられてゐる

英佛の妥協成立

艦種別による討議進行方針をけふ全權會議で決定

【ロンドン二十九日發電】信ずべき英官邊よりの報道に依れば、英佛全權努力の結果假妥協案漸く纏まりフランスは總噸數を基礎として討議する主張を一先づ引込めることに決し、驅逐艦及び輕巡洋艦を一纏めとして討議することを條件としてイギリスの希望たる艦種別に據る討議進行に同意することゝなつた由である、右妥協案は二十九日夜マック首相が下院に於て行つた日米佛各國全權との會見に於て右三國の贊成を得從つて三十日の會議の席上で正式決定を見るに至るであらうと觀測されてゐる

重要問題は下交涉で纏める

日英の意見漸次接近

【ロンドン廿九日發電】軍縮議題決定に關する三十日の會議に於ては先づ一般問題として軍備制限方式に關する議題選定委員を選任するのみで其他の議題は各問題につき下交涉纏まり次第其都度全員會議を開き同一委員に附託して審議する順序で、從つて議題全部の決定は相當遲延するが此間に於て重要問題の下交涉は着々行はれ居り我要求たる七割主張についても其後屢々下交涉を重ね既に英、米に對し要求內容及び其理由、論據等一切殘らず述べ盡し有るは既報の通りである、二十九日マック首相と我全權の意見交換、齋藤、クレーギー兩氏の協議も日英間の意見の懸隔を緩和せんと下交涉を重ねたものであり、漸次英米下交涉を見る形勢である

【寫眞說明】(上)は東京內幸町大阪ビルにおける廿六日の總選擧得同盟の選擧革正運動(下)は日支實業家提携斡旋の用務を帶び廿六日入京した張學良氏祕書王家楨氏(右)と出迎への古仁所奉天滿鐵公所長

伊全權遂に主張撤回

【ロンドン二十九日發電】イタリー全權は三十日の全員委員會に於て比率問題先決案を持出す肚であつたが、會議目下の狀勢がかゝる議案を提出するに不適當なりとの意見に動かされ右提出を他日に保留することとし三十日一先づ撤回の聲明をなすことに決定したと確聞す

五全權午餐會

【ロンドン二十九日發電】日、英、米、佛、伊五國全權は二十九日正午ダウニング街イギリス首相官邸に集まり午餐を共にした

マック首相三國全權と會談

【ロンドン二十九日發電】マック首相は下院に於て米全權スチムソン氏と午後五時半より、若槻全權と六時十五分からイタリー全權グランヂ氏と午後七時から夫々會見し懇談したが、マック氏は右三巨頭との會見に於て明日の會議の議事方法に關する英、佛間の協議の性質を述べて諒解を求めたものと解されてゐる

警備充實の計畫は遲れても實現せん

九萬二千餘圓は追加豫算として特別議會に提出要求

【東京特電三十日發】關東廳五年度豫算に現はれたる歲出臨時部中臨時警備費は總額に於て二十四萬八千八百九圓を計上し、前年度に比し六千五百八十圓の減少となつてゐるが

其內容は 警察費及び修繕費に於て二千三百圓、旅費二百二十八圓、營繕費二千圓で節約されたものである、而して中谷警務局長が本廳費(歲出經常部)の總額中十二萬圓を月額千圓即ち一萬二千圓を減額する節約計畫に準じて此臨時警備費中の機密費二萬圓の內から同樣一割の天引を爲したるは現內閣の緊縮方針に順應したものであり他の費用に手をつけずして警察の規模を

整備する ことに力めてゐるのは豫算の上にも現はれてゐるが現在臨時警備費に依る警察の現狀は事務官一名(高等警察課長)の下に警部三名、警部補十名、巡查八十六名、巡捕十一名であつて實行豫算に於ては無論此通り計上承認される筈である、かくして中谷局長が心血を注ぎて充實計畫を立てたるものは歲出經常部の警察費九萬二千二百七十九圓の增加であつてこれに依り警部以下の增員を行ひて警察力の充實を圖り一方事務費旅費等節約し得べきものは十分に節約計畫を立てゝゐるが、此增加額は無論

追加豫算 として來るべき特別議會に提出される筈で昨年豫算査定に當り中谷局長自ら上京して大藏當局とも交涉し夫々諒解を得てゐることでもあり追加提出に異議なき筈であるから多少は削られても計畫通り實現されるだらう

政友の第二期戰

二月から大遊說計畫

【東京三十日發電】政友會は犬養總裁の主張に基き政策本位の言論戰を以つて臨む方針で七大政策の具體案も既に決定三十日正式發表を見る筈であるが二月始めより第二期戰に入り全國大遊說計畫を樹て前閣僚、政務官等の中堅に對しては地盤關係の困難なる者の外全部足止めをなし權威ある辯士を網羅した遊說隊として派遣する事となつた

刑事被告候補を賞揚するは違法

鹽野檢事正の訓示

【東京三十日發電】疑獄事件に連座の刑事被告人の立候補問題につき二十九日鹽野檢事正より管下署長會議席上今回の總選擧に所謂私鐵疑獄、東京市疑獄等の容疑者並に保釋中の者が立候補するは個人の良心の問題であるが、此等候補者の演說會や推薦狀にて被告人を賞揚若しくは擁護する言句を弄したものは容赦なく摘發檢擧し以つて選擧革正に努むべしと訓示する處があつた

立候補者數(廿九日夜迄の分)

黨派	數
民政	二八三
政友	一九〇
國同	一三
明政	一
革新	三八
社民	二〇
大衆	一五
勞農	一〇
全民	四
地方無產	一二
中立	三八
合計	五九一

賀川豐彥氏馬島氏に讓る

【東京三十日發電】本人が知らぬ間に東京府第四區から社民黨推薦候補として擔ぎ上げられた賀川豐彥氏は自分が日本大衆黨顧問である事且つ大阪府第五區より立候補した杉山元治郎氏の選擧事務長として既に屆け出で濟みであつた爲めに大衆黨と社民黨間に板挾みとなつて妙な關係となり一方賀川氏は最初から推薦候補であるため選擧運動にも姿を見せず從つて社民黨でも遂に斷念し賀川氏の代りに新に馬島僴氏を立候補せしめ陣容を立て直すこととなつた、尙賀川氏は一兩日中に下阪する豫定

ポスター差押解除要求

【東京三十日發電】日本大衆黨河野密氏の演說會ポスター差押へ問題に關し大衆黨本部は內務省並びに警視廳當局に對して解除方要求中であるが同黨本部では當局の態度如何に依つては選擧妨害として告發すると敦圉いてゐる

立候補

【大阪三十日發電】
兵庫縣第五區 衣川退藏(政新)
奈良縣全縣一區 岩本武助(政前)
同 福井甚三(政前)
京都府第一區 淺田芳太郎(政新)
同 同 中川純一郎(民新)
同 同 吉川末次郎(社民新)
和歌山縣第二區 三尾邦三(政新)

各種繼續事業費再び緊縮の詮議

年度延長は免かれず

【東京特電三十日發】關東廳豫算中繼續費の內容を見るに先づ

▲地方法院新營費 總額二十七萬圓で四年度以降七年迄の繼續であるが四年度に於ては三萬圓を支出し五年度以降三年間に二十四萬圓を要するもので五年度も前年同樣三萬圓を要求してある

▲遞信講習所新築費 總額十二萬五千圓で四、五兩年度の繼續であり四年度に於て三萬圓を計上五年度は殘り九萬五千圓を計上してゐる

▲長春郵便局電話總合新營費 總額十三萬八千四百十四圓で同じく四、五兩年度の繼續とし四年度は三萬圓計上殘り十萬八千四百十四圓が悉く五年度の要求になつてゐる

▲農業試驗場新營費 十五萬二千百圓で五年度以降三個年の繼續事業とし五年度は四萬五千圓を要求してある

▲長春郵便局電話交換裝置改造費 總額四十七萬二千五百圓で五、六兩年度の繼續事業として五年度は二十四萬五千六百圓を計上し

▲電信電話改良擴張費 總額五百五十二萬九千九百六十四圓で大正十二年度より昭和八年度迄十一個年の繼續事業とし四年度迄の支出は三百五十三萬八千九百五十三圓で五年度以降の分百九十九萬一千十一圓となつてゐるが、五年度に於ては四十三萬七千二百七十六圓を計上してゐる

▲大連上水道第三期第二期擴張費 總額百六十二萬四千六百九十七圓で昭和二年度以降八年迄七個年の繼續で內四年度迄の支出額八十一萬三千三百十八圓、五年度以降の分八十一萬一千三百七十九圓中五年度に於て十六萬五千八百三十一圓を計上し第四期擴張費は昭和二年度より同じく八年度迄とし五百五十三萬九百九十八圓の總額中四年度迄に二百四十萬七千七百八十八圓を支出し五年度以降の分三百十二萬三千二百十圓中五年度に於ては八十一萬八千八百九十四圓を計上してゐる

▲國勢調査費 四年度以降八年迄の五個年繼續で三十四萬七千三百十六圓の總額中四年度に於ては僅に三千九百餘圓を支出し五年度以降の分三十四萬三千三百餘圓であるがこれ等の要求額は豫算不成立のため施行豫算に於て夫々査定を見る譯で或は繰延べを見るものもあらうといふ又繼續年度短くして經費の多額なるものは勢ひ年度延長の已むを得ざるものも生ずべく要するに五年度豫算の不成立が實行豫算に於て再査定を受くるだけ節約緊縮の詮議を再びすることになる模樣である

『滿洲と滿鐵』座談會傍聽記(三)

出席者(順序不同)

時 昭和五年一月二十日
場所 東京麻布 滿鐵社宅

來賓側
長谷川如是閑氏
堀口九萬一氏
大場鑑次郎氏
高久甚之助氏
有島生馬氏
上田恭輔氏
金子茂氏
東榮子氏

滿鐵側
支社長 入江正太郎氏
庶務課長 平山敬三氏
庶務課 岡田卓雄氏
運輸課 川西泰一郎氏
案內所 坂本政五郎氏

坂本氏 內、鮮、滿各鐵道の食堂に就ての比較は？

上田氏 私は內地の食堂がいゝと思ふ

大場氏 旅館會社になつてから滿鐵の食堂も餘程よくなつたが東支線から滿鐵に移ると、東支線の方が遙かに安くて美味いから時に惡い感じがする

長谷川氏 旅館や料理屋の料理でもハルビンと滿鐵沿線では比較にならない、故にそれは敢て食堂車のみのことではあるまい

有島氏 話は違ふが藝術家の立場から感じたことを云ふと、滿鐵沿線の停車場はその建築物が何うも不統一である、非常に區々として居てそこに統一美と云ふものがない、あれは旅客に餘りいゝ感じを與へない、尤もロシア時代の建築物のみは統一があるけれど

上田氏 藝術家でなければ氣がつかぬ御觀察だ、公主嶺以北に於てはこのごろ西洋流の建築を模倣するものが多くなつた、自然いろいろな形の建築物が現はれる譯だ

有島氏 出來るだけ變つたものを建やうと云ふのだらう、それも惡くはないが、然しそこに自ら統一美を考慮して欲しい

上田氏 二十年も經つても僑邦人が二十餘萬人以上增えないと云ふ理由に就て、大場さんから內幕話を承はり度い

大場氏 私は寧ろ中毒して居るからそれよりも皆さんからお話を承り度い

上田氏 デモあなたは多年當局者としての御經驗があるから一應承はり度いものだ

長谷川氏 で、その內幕話と云ふのは？

大場氏 內幕話とは云へぬが、理由に就て云へば滿洲に支那人がドンドン增えて日本人の增える餘地が乏しくあつたことが擧げられる、河南や山東などの支那人が戰爭、飢饉等の打擊に堪へかねて故鄕を捨て安住の地を滿洲に求めに行く山東からの移住民は主として芝罘邊りから小さい汽船や帆船で渡るが出る船も出る船も移民をコボれるやうに滿載して居り、彼等はコボれたら仕方がないと覺悟して居る位だ、斯うした支那の移住民が毎年百萬人以上の多數に上つて居る、而もそれ等支那人の生活力の强さ、或は勞働方の豐富さには日本人の生活狀態では到底對抗が出來ない、故に强て邦人を增加する方法としては農業移民によるの外はない、それも滿鐵附屬地の近所で日本の權力が十分及び生命財產の保護が出來る範圍でなくてはならぬ、その範圍に於て文化設備その他も十分行へば僑相當の農業移民は出來るであらう、これに就ては關東廳も考へて居ればれて居るやうである、朝鮮人もドシドシ入れるがよいと思ふ

上田氏 在滿邦人の不振はフランス殖民地の不振と殆ど同じ理由に在るものだ、俸給生活者が行くのではお話にならぬ、其土地に同化せず母國と同じ生活をすることより外に考へて居ない、都市を集成するにしても常に小巴里、小東京を作ることを心掛けると云ふ行き方だ、そして土地の司配權を得ねば估券に關すると思つて居る、狹い考へだ、これでは眞の發展は覺束ない、尙その外の理由を擧げれば金銀の差に無關心なこと商租權問題などもあるが根本的の考へが「金を儲けたら鄕里に歸らう」と云ふのでは何うにも仕樣がない

長谷川氏 一たい、滿鐵の方針は人口を增やす政策か何うか

上田氏 大場氏も云ふ通り增やし度くても增す餘地がないのが現狀だ

長谷川氏 いや餘地のあるないよりも僕は殖民增政策に人口を增す政策は絕對に反對だ、また經濟上の原則から云つても面白くない、こんな席上で原則論や難しい議論をするのは何うかと思ふから詳しい意見は差し控へるが、何れにしても制度の相違ある支那人と對抗し人口增殖政策を滿洲で執るのは根本的の間違ひだ、また事實出來ることでもない、强てやればきつと失敗するにきまつて居る、朝鮮人を入れることも徹底的の軍國政策で支那人を驅逐するならばいざ知らず、然うでない限り大した期待は出來ぬ、僕は無論それにも根本的に反對だ、實際問題として見るも土工の程度でならば多少はいることも出來るがそれ以上は困難だ、敎化などの實情を聞いた所によると鮮人が增えぬ理由は政治的事情の外に經濟的に驅逐されて居ること事實を爭ふことが出來ない、そこで僕は對滿政策に關し斯う結論する、人口增殖政策には反對、滿鐵などの立場からすれば矢張り資本主義政策で行くの外はない、そして誤つた國策は根本的に更改すべしと云ふのだ

大觀小觀

被疑者候補を賞揚するは不可、不德の人物なればなり。

◇

然し、被疑者必らずしも有罪ではない、罪人扱ひは早尙。

◇

南京政府の哈府協定を、ロシア側問題にせず、ハルビンの本據に乘込んで、着々原狀を回復。

◇

歐亞聯絡の國際列車、愈々廿九日滿洲里に着く、先づ目出たし。

◇

けふ舊正月元日、市中到る處祝福の爆竹鳴る。

◇

支那當局の陰曆廢止の命令も、古い傳統の力及ばず。

人事

▲林田學氏(體協主事) 三十日二十二時發列車にてスケート大會の用件にて奉天、安東に出張二月三日歸連の豫定

▲小日山直登氏(滿鐵理事) 沿線現業員慰問中の處三十日十七時着列車で歸連の筈

▲宇佐美喬爾氏(四洮鐵路局會計課長) 三十一日九時發にて赴四

▲後藤眞吉氏(畫家) 三十日出帆はるびん丸にて內地へ

天氣豫報

卅一日 南西の風晴一時曇

各地の溫度

地	十一時	昨日最低
大連	一、四	零下九、六
旅順	二、二	同 八、七
奉天	零下六、八	同 一七、二
營口	同 六、一	同 一五、六
長春	同 八、〇	同 二〇、八

電車衝突し三名即死
十數名の重輕傷者を出す
乗客用電車、木端微塵に碎け
けさ、撫順大山坑附近の椿事

【撫順特電三十日發】三十日午前六時十分、大山坑停留場東方百メートルの地點で乗客用電車と貨物電車と衝突し、乗客用電車は粉微塵となり、日本人築山清三(二八)ほか日支人十數名重輕傷を負ひそのうち三名（日本人運轉手一名、支那人乗客二名）即死し、五名は生命危篤である、目下詳細取調べ中なるも八年來の大事故である

運轉手の信號見誤りか
損害約二萬圓の見込み

【撫順特電三十日發】衝突した旅客電車は三十日午前五時廿分搭連發大和公園に向ひ、貨物電車は萬達屋發十號機關車が石炭を滿載せる貨車十輛を牽引して大山坑のヤード分岐點より發電所選炭工場に入るべく驀進しつゝある際正面衝突したもので、重輕傷者は直ちに滿鐵醫院に收容した、事故發生の急報と共に奉天總領事館より齋藤檢事々務取扱現場に急行し又炭礦側は渡邊運輸事務所長、辨巳學務主任ほか多數急行し目下復舊作業中、人命以外の損害のみでも約二萬圓の見込み、原因は運轉手の信號見誤りらしい

スピード時代の犠牲者
昨年中の死傷者二百八十三名
交通事故發生の親玉は自動車

大連署保安係の調査による昨年中所轄管内の交通機關事故による死傷者は二百八十三名に達し、殆ど毎日一名の死傷者を出してゐる、これに小崗子、沙河口、水上の各署取扱ひの事故を含めば優に數百名の犠牲者を數ふべく、明かに文明の呪咀を物語つてゐる、交通事故の

筆頭は 何といつても自動車事故が斷然多く總事故件數五百一件のうち三百五十件までは自動車の事故だ、しかも即死十七名のうち七名、重傷五十一名のうち五十一名、輕傷二百十五名のうち百六十七名までが自動車のため血祭にあげられてゐる、この事實の前には麻痺した都會人の神經といへど恐怖なしに見られぬであらう、次が電車、オートバイ、自轉車、客馬車、荷馬車の順に事故を發生せしめてゐる

事實は 如何にスピード時代の交通慘禍が恐怖すべきであるかを知るであらう、更に昭和三年に比し事故件數は百七十一件、死傷者は百六十五名といふ激增振りである、うち即死者は六名、重傷者十四名、輕傷者七十五名の增加を告げ、殆ど二日置きに一名の犠牲者を增してゐる勘定だ、斯くの如き交通事故激增の原因は車タクの氾濫による交通狀態の亂雜に基くのはもとより民衆の不注意、交通整理の不備・交通巡査の未熟練、交通取締の

不統一 など諸缺陷によるもので、大連署保安係でもこの呪ふべき文明の疾患に對して何等かの策を講じ交通整理及び取締の合理化を圖るべく市内三警察署と協議計畫を進めつゝある

春陽麗かに
支那街は大賑ひ
けふ舊正月を迎へて

惡魔拂ひの爆竹の音と共に明けた舊正月元旦は小春日和の暖かさ芽出度い字を書並べた吉例の赤紙を貼り廻し華人の店は大戸を閉めてドンヂャン銅鑼太鼓で新春を祝ぎ景氣がよい、馬車、人力車も赤紙で飾り立て

長閑な 苦力等の顏には正月氣分に落ちついてゐる、一號、四號系の電車は華人客で滿員、小崗子方面の支那街の盛り場は着飾つた華人漫歩者で大變な賑やかさだ、なほ當日市中各銀行取引所華人關係の會社は休業した

ヒッソリ閑の
けふの埠頭
天德寺で構内の事故絶滅祈願

年から年中眞黒になつて働いてゐる苦力の群にもお正月が來て特産出廻り繁忙期で人足車馬の從來の物凄かつた埠頭構内も流石に今日はヒッソリとしてゐる、新しい手拭を耳覆ひ代りにした苦力が時折りうろ／＼してゐるにすぎない、廣い構内に野積の豆粕がポツン／＼と點在してバースをふさいでゐる繫留船からもガラッとの音も聞えない、支那船には青天白日旗が朝風になびいて如何にも物靜かなお正月ぶりを見せてゐる、一方午前十時より福昌苦力宿舍寺兒溝山莊内天德寺においては埠頭構内事故絶滅を祈願する爲警戒苦力百六十名は盛大な祈願式をあげた

舊正スナップ（上）惡魔拂ひの爆竹あげ（下）天德寺における埠頭構内事故絶滅の祈願式（寫眞前方の和服は秋山埠頭長）

福田宏一氏の美擧に
共鳴の谷狂竹氏
献曲獨奏會を催して助力する

大阪の篤志家福田宏一氏は高楠順次郎博士が畢生の事業として都監大成した「大正新修大藏經」を、一は佛恩報謝のため、一は東洋文化涵養の料に資し日支の精神的融合を年來の理想とする所より、特に右十部を因緣淺からざる隣邦の古刹、例へば天台、天童、峨嵋、彼南極樂寺及滿、蒙、藏の最も適切なる十箇所を選定して寄贈せむと發願し過般來連・可なり多數の同志より零砕なる喜捨を仰ぎ、一々其芳名を藏經各卷の扉に書付けて春三、四月頃に是非共一齊に贈り出したいと

精進し てゐるが、此奇特なる發願に共鳴せる目下滯連中の虚無僧谷狂竹氏は進んで献曲獨奏會を催し、其全收入を擧げて福田氏壯擧の一端に寄與方申出で石本鏆太郎、石本憲治、寶性確成、戸谷銀三郎、富永能雄、橫山正男、高柳保太郎、田中千吉、立川雲平、高野茂義、永雄策郎、阿部眞言諸氏賛助、東亞青年居士會主催、大連新聞及本社後援の下に二月二日（日曜日）午後正六時半より市内天神町常安寺に於て献曲獨奏會を催す由で曲目左の如し

一、普化本曲虚空鈴　二、鶴の巣籠　三、鹿の遠音　四、正調追分　五、普化本曲阿字觀

歐洲行外人で
大汽繁昌

東支鐵道が復舊して歐亞連絡が完全になると一時ピッタリ途絶えてゐた大連經由歐洲行外人の來往が多くなり、卅日入港奉天丸では約十名の歐洲行旅客が乗船來連したが大汽ではこの際大喜びである

兒玉東棉社長逝去

【大阪三十日發】東洋棉花社長兒玉一造氏は過般來胃潰瘍にて療養中のところ三十日午前七時遂に逝去した、享年五十歳

スケータ＝の粋を集め
鴨江の銀盤上に覇を爭ふ
滿鮮スケート大會愈よ二月二日に

本年滿洲スケート大會の掉尾を飾る滿鮮スケート大會はいよ／＼來月二日午前九時より鴨綠江リンクに於いて擧行されるが、今回の大會には奉天での選手權大會に參加出來なかつた安東の石原選手、廿六日の滿鐵中等學校大會一萬米に二十分四十秒五分一の好記錄を生んだ安東中學の鹽谷君も參加する筈だから必ず好記錄を生み出すだらうといはれてゐる、なほ大連よりは奉天大會で一萬米に二着となつた池見選手が參加する事となつた、因に各レースの勝者にはそれ／＼優勝カップを出すと

國民政府の威令
さらに利目なし
天津の舊正、依然賑ふ

【天津特電三十日發】國民政府は陰曆の廢止に大童となつて嚴しい法令を發したり、陰曆の入つた曆の販賣を禁じたりしてゐるが、天津の支那商人は之れを一笑に附し依然一切の行事を陰曆で行つてゐると共に曆の如きは租界の街頭で堂々と販賣され素晴らしい賣行を示してゐるから面白い一方各新聞紙も從前通今日（舊元日）から向ふ四日間休刊するし各商店は門を閉ぢ爆竹をあげて春を壽いてゐる新らし屋の三民主義の治下にも舊正だけは當分廢されそうにも見えない

若槻全權の
放送聽取準備

既報卅日午後六時（西部標準時）から英國ドルチエスター無線局を通じ日本國民のために放送する若槻全權の演説は若し東京中央放送局が中繼放送すれば大連放送局でも更に之を中繼放送する豫定で準備を整へてゐる

進行列車から
顚落重傷
海務局の江刺家獸醫

海務局檢疫課獸醫江刺家政一氏は二十一日より長春において開催さるゝ全滿獸醫大會に出席のため公務を帶び二十九日二十一時半大連驛發の列車で北行中であつたが三十日午前五時に至り普蘭店、瓦房店間の田家驛附近の荒野に沿ふた線路外に顚落人事不省に陷つてゐるところを見廻り工夫が發見、江刺家氏と判明するや急を海務局に急知のうへ直ちに瓦房店滿鐵醫院にかつぎ込んだ當地よりは家族並びに木村檢疫課長驅けつけたが頭部に二ヶ所左足首骨折等頗る重態にて氣遣はれてゐる、尚原因その他は不明であるが生命のみはどうやら取止めるらしいと

危い！命びろひ
海務局宿直室の天井墜つ

埠頭ビルは昨夏失火後着々復舊作業を繼續し既に九分九分迄は全く原狀に復したが、復舊工事の粗漏か滿鐵側の監督不行屆きか、四階に改築された海務局宿直室は廿九日よりこれを使用する事となり海務局醫師、山口、田村氏が當直就寢中、眞夜中に至り突然、音響と共に天井の壁約一寸厚さのもの一坪程が落下し危ふく三氏は押しつぶされるところを危ふく助つたが殘餘の天井も今にも落下しそうな形成で何時慘事を惹起すやも知れずとなし海務局では鐵道事務所當局にこれが改造方につき抗議を申込むところあつた

威し文句に
業務妨害脅迫の訴へ出

市内沙河口西町六九料理店文福こと田中文治(四三)は抱へ酌婦靜江こと桑原イマ(二〇)の情夫仲町居住の村田福美(三〇)を相手取つて卅日沙河口署へ業務妨害脅迫の告訴を提起した、右は村田と靜江は昨年十二月以來馴染を重ねて居つたが、村田は常に靜江を自宅に連れ込み靜江は本月始めより僅かに三日間營業をなしたのみで村田のもとに入りびたりとなつて居るので、これがため去る廿七日無斷外出により沙河口署にて告發され科料處分を受けたが、村田は右は樓主よりの密告によるものと憤慨し當日文福に來て主人田中を毆打したうへ「何れそのうち相當お禮をする」と捨白科を殘して歸宅したので田中は恐怖のあまり前記告訴に及んだものであると

盗廻して
八名を打盡

昨年九月小崗子露天市場納涼園において大檢擧あつて以來禁止されて居つた盗廻し賭博が最近またもや密かに行はれつゝあるのを聞込んだ小崗子署ではかねて内偵中のところ、廿九日午後十時ごろ小崗子平和街四七遊戯場中川シカ方において井上富士太郎ほか七名の日鮮人が煙草代用に金錢をかけて盗廻しをなして居るのを同署の立石、齋藤、垣安三刑事が踏み込んで一網打盡に逮捕した

自轉車税申告
濟みましたか

昭和五年分自轉車税納税申告の期限は本月二十日迄であつたが今に申告せられない向あり、無申告のまゝ自轉車を使用すると脱税者として相當處分を受けるから此際至急申告し納税鑑札を受けられたい

ガス管を口にして
女中が覺悟の自殺
「人生が厭になりました」と遺書
少し氣が變だつた

市内榊町五五番地滿鐵參事安藤道太郎氏＝假名＝方女中、大分縣生れ松原マサエ(二二)は二十九日午後五時三十分炊事場で瓦斯管を口に入れ覺悟の自殺を圖つてゐるを外出より歸宅した夫人が發見、西田醫師の手當を受けたが既に死後二三時間を經過してをり蘇生しなかつた

枕邊に は郷里の叔母に當て「人生がいやになりました」との簡單に書きなぐつた紙片があるのみで自殺の原因は詳らかでないマサエは昨年九月來連安藤家に雇はれたもので、實家の繼母との間が面白くなく、それに最近幾分精神に異狀を呈してゐた、自殺當日安藤夫人は朝早く外出しその留守中死出の思出に盛裝し叔母への遺書を殘して死についたものである

國旗デー
四訓練所聯合で

大連常盤、大廣場、沙河口、育成の四訓練所では來る二月十一日の紀元節をトして國旗デーを供すべく準備を急いで居るが、當日は職員生徒總動員の上國旗尊重、國旗擁護の大宣傳をなし大いに國旗を中心とする國民的精神の作興と國旗に對する觀念喚起の運動を起すといふ、尚今回前記訓練所員の醵金で中央公園忠魂塔境内に尨大な國旗臺を建設して奉獻することになつたので、當日は早朝官民多數參列のうへ崇嚴な國旗掲揚式を擧げ、將來祝祭日には訓練所員の手で大國旗を掲揚して忠魂塔内に眠る護國の英靈を慰めると共に市民の國旗觀念を强調し國旗デーの趣旨を徹底すべく期して居る

モダンな
遞信講習所
白菊町に新築

大連土佐町の遞信講習所は假校舍にして頗る狹隘なるため遞信局では白菊町と桔梗町に跨がる三千坪の敷地を劃し堂々たるモダーン式の二階建校舍を新築する事に計畫を進めてゐたが、愈々解氷と相俟つて高岡組の請負により着工する事になつた。新校舍は建坪約一千餘坪、工費十一萬圓、來る十月末か十一月初旬に

竣工す るもので、なほ講習生は現在の土佐町假校舍に普通科生のみ百二十名收容し居るも右新校舍の竣工を見越し同講習所では來年度豫算で新たに高等科を設置し新たに第一期生として四十名を入所せしむる筈であり、更に將來は外國語、各種技術その他の短期專修科をも設置し一面無線設備をなし無線技手の養成にも努めて出である、櫻井遞信局長は「これで遞信事業の體系が確立した譯である」と喜んで語つてゐた

米作多收穫に成功
反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田輔三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵强を增收し、埼玉縣で青木高助氏の七石九斗一升强、岩手縣で眞籠喜一氏は七石五斗四升、廣島縣で小川馬太氏の七石四斗三升强を增收し共に稻作多收穫に大成功した。今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給策を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尚收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

艶色生膽祕譚（11）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

血卍組（一）

向島――堤の花は夢幻と咲きつゞいてゐる。三圍りに近い堤の片隅に、みすぼらしい世帶やつれのした年增が、その頃流行りだした紙風船の小店を擴げてゐた。春の職業をよそに、一文、二文としがない商賣でも、朝からではなかなかの額になるらしい。

手代りは十歳あまりの芥子坊主、折々年增がとこを離れると、店番を勤める。

「風船はいらんかい、風船はいらんかい」

「風船はいらんかい、お子さん方のお慰み、風船はいらんかい」

上方なまりを一寸きかせて、年增は思ひ出したやうに堤の人波をわけ乍ら走りあるく。

隼の長太は、四の權三を對手に堤の土埃を浴びてあるいた。

「野ざらしお仙め、朝つぱらから散々荒してゐやアがるらしいな」

ふざけた阿魔め、今日こそ御用風を喰はせてやらなくちやア、癪にになりやすよ」

「癪にやアなりすぎてらア」、莫迦も休み休み云ひな」

長太はいいかげん腹が立つてゐた。

「あれッ、いけねえ、親分」

「なんだ、素頓狂な聲を出しやアがる」

「こ、これだ、見とくんなさい」

「え！」

四の權三がつきだした掌には、髑髏の刷紙が握られてゐる。

「で、何か、手前の……」

「そつくりやられてゐやすんで……」

「莫迦野郎」

「親分そいつア無理で、俺等始めつから四のつもりだからね」

「なによウ云やアがる、掏摸られてからの四離がきいてあきれらア……」

長太はイライラして來た。と、二人が言問茶屋の角を廻りかけた途端である。

「やッ、掏摸だ、掏摸だ」

ワアッと擧がる喚聲。人は雪崩を打つて集つてゆく。

「來い、權三、ぬかるなよ」

長太は異名通り、隼の如く飛ぶ

「どいつだ？」

「喧嘩だ、喧嘩だ」

「うんにや捨見だとよ」

群集は勝手なことを云ひ散らし押合つてゐる。

「どけ、どけ」

「ええ、押すない」

「なんだと」

この騷ぎぢやア、さすがの長太も手がつかない。眞實の原因も確められないうちに、喧嘩口論が幾組となく持上り、血まみれになつて喚いてゐる。人波にまかれ、踏みしかれ、傷ついたはまだしも、幼兒の中には、壓死したものさへある。しかもこれに紛れて懷中物をしてやられた者が十名餘り。

「チエッ、何てえこつた」

長太は齒ぎしりを嚙んだ。

と、これはまた季節はづれにも糸をはなれた眞赤な凧が、堤の上を舞つてくる。

「あッ、赤い凧だ」

「凧だ、凧だ」

またひとしきり人雪崩をうつ。折柄風に煽られてか、クルクル舞ひおちかゝつたその凧からは、吹雪のやうに紙片がとんだ。

「や、髑髏だッ」

掌にとつて見れば例の髑髏紙。

「うーむ！權三、凧をひろへ」

長太は再び人波の中を、隼のやうにすばしこくわけてゆく。

「凧、凧、凧……ウム、風船賣りだな」

が、もう何處にも年增の姿は見えない。

「おッ、確にこの餓鬼だ」

長太がムンヅと捕まへたのは、さつき店番をしてゐた芥子坊主ーだがそれは生れつくとからの白痴だつた。

何を訊いてもヘラヘラと笑つてばかりゐる。

蝶々會三の替り

歌舞伎座蝶々會は明日より三の替りであるが番組は次の如くである

第一笑劇「氣に入つた」二場、第二舊喜劇「水戶黃門」二場、第三喜劇「ワラの上から」第四新喜劇「魔風戀風」三場

映畫と演藝

延園松師の清元溫習會『ほてい』にて

清元延園松師の主宰する大連清元清流會では來る二月二日（日曜）午後正二時より餅亭「ほてい」に於て第二次少會開催の筈で一般同好の士の來聽を歡迎すると尙當日の番組左の如し

（一）夕立（二）雁金（三）保名（四）神田祭（五）文屋（六）鳥羽繪（七）三千歲（八）喜撰番外梅の春（淸元延園松師）

アメリカ市場へ　松竹が躍進

近來日本映畫の海外輸出は增々隆盛になり松竹キネマに於ても最近歐洲へ自社映畫を輸出して好評を博したが昨年井上正夫主演の「人の世の姿」は英文タイトルを附して題名も「ドウター・オブ・ファザー」とされ外人相手に公開されたところこれまた非常な好評を博して大成績をおさめた、これより在米邦人の間に日本映畫の米國配給を希望する者等が現れて邦映畫の米國配給は必然的に達成せらるべき氣運に向ひ過般來より在米邦人内山氏より松竹映畫の配給權獲得につき交渉があつたところ、此程同氏との契約の成立を見たので來月中旬より新作映畫を輸送することに決定した

問題の「四人の惡魔」　推薦映畫鑑賞會

本日から常盤座に於いて

昨夜本社主催滿鐵社員倶樂部後援の下に協和會館に於て開催された名映畫鑑賞會の「四人の惡魔」は非常な好評を博したが、本社は更に本日より五日間新設映畫館常盤座に於て映畫鑑賞會を催し、本紙讀者に限り入場料を階上八十錢、階下六十錢に割引し此の名畫を一般に紹介する事になつた。監督は「サンライズ」に於て定評ある巨匠F・W・ムルナウ、劇を織行くは「サンライズ」「第七天國」に於てファンあこがれのまとゝなつた涙の明眸を持つジャネット・ゲーナー其の物語りは「サンライズ」と「バリエテ」のおもむきを持ち更に特異の味を持つて居る。此の映畫こそ一九二九年度作品中の王者であり此の映畫を見てはじめて現代の映畫を語り得るであらう。

試寫評　明眸禍

▲菊池寬の「明眸禍」を映畫化する時先づ最も惱まされたであらうと同情したくなるのは脚色者野田高梧である。なぜなれば近年の菊池寬はブル階級の少女小說的なアマさしか描き得ない、從がつて原作が命ずるままに脚色したなれば出來上つた映畫も亦ブル階級のアマさしか持つて居ない、ーかるにすてなくとも文藝映畫に引きつけられる現在の映畫ファンは唯それだけで滿足し得ないのである。其處に脚色者の惱みがある。此映畫を見て切に感じるのは脚色が原作をこわさず、ファンに滿足さすべくつとめたその努力である

▲監督の池田義信氏はいつも同じく少しの無理もない、無理をしなくともよいのである、なぜなれば彼自身すでに菊池寬の常に描く所の人物の一員なのであるから

▲俳優は栗島すみ子、高田稔とも新入社の岡田時彥は日活時代より氣持のよい演出をしてゐる。中にも新進川崎弘子は性格の變化に於て最ももづかしいであらうと思はれる濡子の役を立派になしとげてゐる。そして彼女の未來は充分に期待してよからう

▲濱村義康のキヤメラも無難である。唯此の度の如き大作を見る每に感じるのは外國映畫に比して、日本の監督、キヤメラマンは新らしきテクニックの案出にとぼしい事である。此の映畫の最初の劇中劇「アンナ、カレニナ」の場面等も成功したあつかひ方とは思はれない。大松竹として此の度の樣な特作にはもう少し、キヤメラポジションなり移動、ライト等に凝つても惡くはあるまいと思ふ（靜山）

映畫界東西

かつて下加茂、河合にあつた正宗新九郎は今回マキノへ入社した第一回出演映畫は押本監督で「慶安太平記」に出てゐる

◇ベルリンアリストンフイルム製作所ではカイゼルを主題とした發聲映畫を作ることになつた

噂話

浪速館は來月からよくよく東亞映畫を上映するが、第一回上映々畫は寬壽郞主演超特作「荒木又右衛門」と決定したやうす▲歌舞伎座の蝶々會一行は大連うちあげ又天津上海に廻つて歸國するとの事▲一行中のスター津守玉枝の艷中舞踊が花柳界の人氣を呼んで▲今夜は檢番のキレイ所がずらりと正面棧敷にならぶ筈▲新映畫檢閱官に對する當業者の不平の聲をポツポツ聞く、曰く「無理解だ」と▲かつて某映畫屋が常盤號に於いて映畫評論の契約者をしらべた所が、其の中に前檢閱官今井民造氏の名を見出し、其の檢閱には敬意をはらつたとか▲此の前例もある檢閱官たるもの映畫評論映畫往來ぐらゐはよんではほしい。

ラヂオ

大連（三十一日）　自午前十一時相場（株式、各地相場）▲自午後零時三十分相場（各地相場）ニユース▲自午後三時三十分相場（株式、各地相場）ニユース▲▲自午後七時ニユース▲兒童科學講座（動植物冬眠に就て）大連第二中學校泊尙義▲筑前琵琶（新曲常陸丸）法暢山鏧本旭嶺▲箏曲（新曲逢稿）三味線編永大勾當、尺八小笠原米山▲豪詞劇（俠客春雨傘吉原仲の町喧嘩の場）田代豐二▲俗謠數曲彈謠り田中しげ▲料理獻立▲天氣豫報

東京（三十一日）　自午後六時二十五分▲講談の夕＝（一）次郎吉の改心「西尾麟慶（二）安宅鄉右衛門「神田松鯉（三）燒栗村祖師堂由來「柴田南玉（四）國定忠治「神田伯治（五）龜甲島「松龍齋貞丈」

◇◇四人の惡魔◇◇（常盤座）なさけぶかい老道化師に養なはれた男女四人の孤兒は、十年の努力をつんで一人前の曲藝師となり地上百尺の高所で、互に命をあづけ合つて曲藝中、知らずしらず戀が芽ばへて行つた（ジヤネツトゲーナーとチヤーレス、モートン）

名映畫『四人の惡魔』
讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於常盤座
主催　滿洲日報社

名映畫『四人の惡魔』
讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於常盤座
主催　滿洲日報社

滿洲日報

實業之日本 二月一日號

就職百発百中

就職難を歎く前に先づ本誌を讀め!

◎大銀行大會社 人事課長連

三菱合資 堤長述／三井物産 田中文藏／東京瓦斯 伊達宗康／安田保善 丹治經三／第一生命 稲宮又吉／愛國生命 森岡忠尚／滿鐵 木村通／東邦電力 井上良民／三越 渡邊新三郎／勸銀 野口信一

◎就職受驗實記

デパート受驗記(三越)／試驗官を前に(明治生命)

◎就職秘訣二十條 丹治安田保善社 庶務部長

◎僕が新卒業生だったら 井上東邦電力人事課長

過失の原因と其豫防法 本社長 増田義一

人生を毒する猜疑心 新渡戸稲造

確實 有利の投資物は 岩井日興證券社長

米國・露國・伊國 永田秀次郎

村役場雇から日本電線王へ 古河電氣工業社長中川末吉氏の驚くべき奮鬪の跡を見よ

經濟界の立直しは? 和田日銀府

外人の商賣振・邦人の商賣振り 田中三菱商事

崎川系事業の解剖

大アヂアを興す希望 井上雅二

最新式機械を備ふる秘訣 郡倉道川

飛行機で魚を獲る話 相羽有

サラリーマン立志傳 第一銀行大澤常務の六十年

星製薬は如何にして復活したか

名士の書翰と思ひ出 増田義一

新重役(金子日清紡務松木台灣)

四人(電力社長長瀬鐘紡社長)

八千代生命包括移轉問題

●軍記手形の話し

●昭和新金貨の誕生

●安値株番附

●タコ配物語

◎食ひ方常識 篠田博士

寒さに體を痛めぬ注意 經田學士

價三十錢 郵税五厘 振替東京貳六 東京京橋 實業之日本社

植民 貳月 青年海外出世號

一九三〇年の海外企業と就職紹介

▼アマゾンの理想的植民地南米企業會社

▼寶庫到る處に眠る大アマゾニヤ

▼發展途上のブラジル國アリアンザ移住地

▼企業植民を歡迎する南米コロンビヤ國

ブラジルの解剖 座談會 海興專務 鶴江義信

▼これから着目す可きブラジルの諸州 青柳郁太郎

伯國 耕地生活の表裏 漫談 山田揚之助

▼陸の旅伯國から亞國への珍旅談 松尾敏一

奥アマゾンの處女空征服錄 山脇正旗

▼二億の民を養ふに足るアマゾンの富 澤柳猛雄

南米に於ける日本醫師開業規定 藤田通成

▼南米移民の注意すべき宗教の話 ホイヘルス

海外通信

▼原始林を拓く斧の力 在伯 熊谷茂助

▼ゴロノから獨立農へ 在伯 青木傳藏

▼比島と伯國の比較論 在伯 園山茂穂

▼常夏の國に迎ふる初春 在瓜哇 松原師香

▼南洋の樂土北ボルネオと其農業 折田一二

日本婦人よ比律賓へ嫁げ 倉田國藏

●附錄ブラジル語講義・植民小説・漫畫等々

◇本號前金註文千名限「新雜誌拓人」一冊無代進呈

價五拾錢送料貳錢 振替東京三三二五一番 東京麹町區下六番町五〇 日本植民通信社

軍手現金卸賣 毛糸廉賣 羅紗小倉厚司 信濃町市場 山本洋行

正隆銀行

頭取 安田善四郎

印刷並ニ材料 瑞日社印刷所

科學画報 二月號

躍進又躍進世界最新の知識を滿載せる我國唯一無二の高級常識雜誌

▼倫敦會議の中心問題

最新「潜水艦」と「巡洋艦」座談會

海軍新進專門家の該博なる知識と本誌記者の無遠慮なる質問とにより展開さるゝ本誌獨特の座談會、最新潜水艦と巡洋艦進歩の状況を手に取る如く解説し、倫敦會議の中心問題の眞相を一讀徹底せしむる常に刻下必讀の一大讀物である

出席者 軍令部附海軍大佐 池田敬之助／海軍政本部附海軍中佐 關野明／航空本部附海軍少佐 加藤尚雄／海軍省附海軍少佐 早川成治／本誌記者

元冠防壘趾と海の中道 筆者は九州大學教授として之が研究の權威者、殺到し來た國難と之が防戰の趾傍 醫學博士 中山平次郎

日本一清水隧道の貫通 上越を繋ぐ大隧道の貫通と之が完成に至るまでの苦心と努力、當に之れ近代科學の一大成功 鐵道省技師 渡邊貫

▼雪中あらゆる危險と戰ひ 富士山頂氣象觀測の記 酷寒山頂の氣象や天候をも如何、筆者が冒險登山による決死的觀測記 當に刻下の好讀物 氣象台技師 佐藤順一

念寫と心靈寫眞の交渉 多年の沈默を破つて筆者獨特の研究の發表、心靈現象の科學的價値は鮮鼓に闡明さる 文學博士 福來友吉

人體か耐ゆる運動速度 高速度交通機關の發達、スポーツ等の場合に起る此問題を科學的に解説した興味ある解説 海軍大佐 小澤覺輔

興味津々讀物

螢の歩さ方 理學博士 蒔田達／巴里雜話 中谷治宇二郎

東洋のモナコ濠井治平／學界の表裏 加瀬勉

地底への愛着 佐伯讓吉／北樺太紀行 柴山雄三郎

見えない天中村 要／紫外線顯微鏡 家佐吉

化學者の龜甲朝比奈貞一／酸素工業前途 堀省一郎

火山と湖水 本間不二男／R一〇一號 妹尾太郎

ぼうふらの毛 小泉丹／科學非万能論 堀内利器

科學溫故知新 杉江董政／逝る小澤博士 加藤武雄

連載 通俗電氣學講座 理學博士 石原純

通俗講座 通俗化學物語 理學士 堀田苦艮

學位論文製作者の手記 學界の裏面を描ける本誌獨特の連載讀物、小説以上に面白い一大力作、博士號を得る又至難なる哉!だ 赤外線氏作

テレヴィジョンの作り方 手近な材料で誰にも出來る製作法 發表以來絶大好評の連載記事 放送協會本部 苫米地貢

實用記事 グライダー作方 宮里良保／雪の寫眞撮影法 石動勉／新塗料ラッカー 沼正治

グスッと役に立つ

二月の星座早見 最新科學通信 家庭科學便覽

本號特價八十錢 送料三錢 振替東京二三九九六番 東京市神田區錦町一ノ一九 科學畫報社

三井保險

火災、海上、運送、自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社 大連支店

大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番

ラヂオ 内地聽取最適 高級セット 交流式 內藤商會

新天地

大連市楠町四一 新天地社 電話七一八二番 振替大連三二四番

◇解放來(菊池貫)◇銀貨の大崩落と本邦對支貿易(前略) ◇封建割據の舊態に還元した支那(前略) ◇滿蒙問題の新考察(山田武吉) ◇在滿鮮人論策(赤塚正) ◇在滿邦商と滿鐵社員消費組合(高橋正一) ◇最近英露關係(在英、關屋悌藏) ◇中農二の決戰(パウル・セッフェル) ◇東部内蒙古の開放に就て(雨夜辰巳) ◇女性を中心として觀たる古代漢民族に對する一考察(山本記) ◇逝きし民國十八年を顧ふ(船橋半山樓) ◇塞外旅行記(佐伯) ◇會津の籠城と女性の歌(小日山直登) ◇流行の愛書家の手記(大谷武雄) ◇正月三日間(笠木良明) ◇家の『猫いらず』と猫の話(真木) ◇泉壽東文書庫の設立(一記者)

印刷一般

活版・石版 オフセット ジンク版

東亞印刷株式會社大連支店

大連市近江町 電話 六七三六番 六八九四番

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定 工學士 宗像主一

宗像建築事務所 大連市播磨町六七 電話三九九五番

橫濱正金銀行 大連支店

資本金 壹億圓(全額拂込濟)

積立金 壹億八百五十萬圓

本店 橫濱市

支店出張所 東京、大阪、神戸、名古屋、長崎、倫敦、紐育、上海、漢口、北京、天津、青島、濟南、哈爾濱、奉天、長春、開原、孟買、香港、廣東、新嘉坡、シドニー、ホノルル、ロスアンゼルス、サンフランシスコ、ハンブルグ、リヨン、ラングーン、カルカッタ、バタビヤ、スラバヤ、マニラ、シヤトル、ニューヨーク 等

大連市大山通二番地 電話 代表番號 六一〇一番 六二一二五番 六三一六一番

品川洋行

西洋家具 室内装飾 敷物 製作 窓掛 壁紙 リノリウム 装飾材料 其他色々

大連市敷島町 電話 六四九番

小兒科專門 今井醫院

大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

良い醬油は…… キッコータツ

大連市伊勢町 丸辰醬油會社 電話四八五八番

株式 福昌公司自動車部販賣所 自動車用品

揮發油 機械油 泰昌洋行 稲垣幸次郎

大連市若狭町三番地 電話四二一〇七二番 振替大連四八八五番

格安中古品在庫 クライスラー・デソート プリムス・其他各種

産婦人科 岩男醫院

岩男保 婦人科診察室 男科診察室

大連市三河町二八 電話六一六九六番

河島小兒科醫院

河島茂一 大連市西公園町三(黒沢院跡) 電話五八九八番

大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院 電話六四一〇番

一、資本金 三百萬圓(拂込済) 大連市西通 株式會社 大連商業銀行

軍旗 優勝旗 慕旗其他 型録送呈 大連市山縣通七七 金華號本店 電話七九四六 振替一五九八

大連市三河町二番地 日下齒科醫院 電話三三六七番

小兒科 內科 桐原醫院 大連市吉野町三越裏 電話四二九一一

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

內科專門 安富醫院 大連市浪速町四丁目 電話八五〇〇番

最新刊

野村著 經濟界 最氣變動下の研究 賣價三圓九十九錢送料十六錢／五野三郎著 老船長の航海録 賣價二圓九十四錢送料十二錢／浪六著 かまいたち 賣價一圓四十七錢送料十錢／同 滿蒙を踏破して 賣價八十四錢送料四錢／田中萬逸著 明治大正偉人百話 賣價一圓三十六錢送料八錢／西野喜與作著 減税の解説 賣價一圓五錢送料六錢／篠田六三著 大連圖繪 賣價五十錢送料四錢／洌澤清著 巨人を語る 賣價一圓二十六錢送料六錢／伊藤清造著 支那の建築 賣價四圓七十二錢送料十六錢／松崎實著 殺生關白行狀記 賣價二圓十錢送料十錢／亞細亞出版協會著 支那革命の本質 賣價二圓五十錢送料十錢／杉浦末郎著 麻雀の戰術 賣價一圓三十錢送料六錢／北川鹿三著 パン、ツング1シズムと同胞の活路 賣價三十一錢送料四錢／境野黄洋著 支那佛教史の研究 賣價三圓六十七錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

渡邊守屋著 最新辭典 賣價七圓十四錢送料五十五錢／加藤武雄著 小説 昨日の薔薇 賣價一圓八十九錢送料十錢／山中峰太郎著 九條武子夫人 賣價二圓十錢送料十二錢／田坂數夫著 詩集 旗と影 賣價一圓五十七錢送料六錢／吉岡彌作著 安産と育兒 賣價二圓十錢送料十錢／稲村隆一著 農村は何處へ行く 賣價一圓三十七錢送料八錢／永井亨著 社會の話 賣價一圓五十七錢送料六錢／高見物集著 繪解源氏物語 賣價一圓五錢送料六錢／李鳳洋北 杣山惠平吉著 談話 通俗篇 賣價六十錢送料四錢／下田將美著 東京と大阪 賣價八十四錢送料六錢／ヴィルヘルム・デルタイ著 三枝博音著 精神科學序説 賣價二圓六十二錢送料十錢／國民新聞編輯著 伊藤博文公 賣價二十六錢送料四錢／今井新太郎著 民衆の福音(基督教早わかり) 賣價五十二錢送料四錢／坂垣鷹穂著 伊太利亞美術史 賣價五十二錢送料四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五八八番 振替大連一四八二番

(可認物便郵種三第)

滿日地方版

奉天

小學氷滑大會の參加學校と種目
二月二日奉天で開く

滿洲教育會主催第一回全滿小學校兒童スケート競技大會は二月二日午前九時から奉天滿鐵リンクにて開催される事になり各校とも目下猛練習を續けてゐるが其の參加學校種目等は左の通りである

▲甲組(參加校) 大石橋、營口、鞍山、遼陽、奉天、撫順、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春、本溪湖、安東 男子五百米、男リレー、女子五百米(甲乙)

▲乙組(參加校) [illegible] 男子五百米、女子五百米(甲乙)

緊縮宣傳映畫
けふ公會堂で

滿鐵公私經濟緊縮委員會の第一回巡回映畫會は卅一日午後七時より公會堂に於いて開催されることになつたがプログラムは現代劇「輝く生涯」六卷と「太陽は休まず笑ふ」五卷の外漫畫で入場料無料多數參觀を希望すると

藝酌婦の一割は有毒

奉天警察署において管內藝酌婦の健康診斷を施行せる成績は左の通りである

	受檢者	痳毒入院者
毎月一回	一一	一
同二回	一三	一
毎週一回	一〇九	一四
同二回	九〇	一〇

右の統計によれば入院患者は十一パーセント二を示してゐる

警備充實の賜物
舊年末は無事だつた
立川奉天署警視感想

本年は奉天署管內における新正月の年末年始を通じて[illegible]

籠拔け詐欺

[illegible]

三人組の辻强盜
奉天附屬地に

廿九日午前零時半頃霞町六番地渠行商支那人陸候廣が若松町のガード附近を通行中突然三人組怪支那人現はれ二名は陸を押へつけ衣類を剝取し僞裸にして現大洋一元を强奪逃走した目下犯人搜査中であるが屆出でに怪しい點があるので引續き取調中

町の便り

遼寧省總工商會では國民政府の訓令に基き舊曆廢止同志會を組織し入會者より現洋一元を徵收し年末年始に際し違反して拜賀をなしたものは違約金として現大洋十元を徵收する事とし目下會員募集中である

旅順小景
寫眞說明

(上)切出された四十貫の氷塊は直に引上げられる(中)引上げられた氷は大鋸で不潔な表面を削られる=以上玉ノ浦採氷場にて(下)目隱の驢馬が臼を廻す支那の方家屯會の豆腐屋(橫)仲よく遊ぶ小豚と鷄=牌廠にて

吉林

吉林縣內の產業概觀
(三) 吉林 田中定吉

鑛產

(イ)炭礦 縣境四區火石嶺子、馬宗溝、柳樹溝、閘家溝等の地方に鑛商の採掘する炭礦數ケ所あり、坑夫各五百餘人を雇傭し每月の出炭約一萬四千噸、每噸の値洋二十元より十七八元、炭質は裕吉、裕東兩炭礦のもの比較的良好で吉林、長春で消費する、其他長嶺子、丁家窩堡、九區改集街及び前家燒鍋よりも亦試掘を出願して居るが、出資行惱みの爲め着手に至らぬ

(ロ)銅鑛 縣境五區距城十餘里の觀音嶺、鍍山の中央に銅苗の露出があり、民國七、八年間省紳李楦東なる者、露頭を發見し工夫五十餘人を雇用し面積四丈餘深三丈餘を開採し、經營一ケ月餘に及んだが銅脈見當らずして中止したと

(ハ)銀鑛 縣境七、八兩區距城八十餘里の石匣溝及び大石頭碻子、大二碻子等の地方鑛商姜倘林、関白川、溫國樑等が農鑛廳に試掘出願中の由

(ニ)磁礦 縣境五區の距城百四十里花家屯、岔路河の貫通する流域一帶の土水皆白色を呈する前民國六年魏金鑒が此處に磁窰を設け磁器を製造したが、磁質は稍ゝ細緻硬なりしも磁油不良の爲め中止した

(ホ)石鑛 縣城に山多く石材は豐富である、城南孤舖子、九區の阿什哈達、五區の碾子溝等に石廠あり、每廠石工數十人を使用して農家所用一切の物品を製造す、此外石碑、石條、石墩、石棹等をも製出し販路甚だ多く相當の利益を收めて居る

(ヘ)石材 縣城北山は天然の石山にして最近牛大義、林自成が工夫數十人を雇用し炸藥を用ひ岩石を粉碎しバラスを採取中であるが每年三月開工、十月に停止する、石礦の面積長さ約二里、幅約半里に及び石質淡黃色を呈し質は甚だしく堅細ならざるも道路補修房舍建築等に使用されて居る

(ト)石英 縣境九區距城五十里の白石碻山から產出される探礦面積甚だ廣く、質は潔白堅細、最良の玻璃原料である

(チ)石灰 縣境距城四十餘里の小綏河屯及び蔣家窰屯からは石灰を產出する、品質は佳良潔白每年產出約百餘萬斤、每斤大洋三分縣內各地で消費され汽車の搬出も尠くない

◇

市內青藥町十七番地出雲大社にては卅日午前一時より福神祭、二月一日月次祭、二月三日節分祭を行ふ由にて多數參詣を希望すると

◇

卅日からは舊正月となるので各銀行では三日間休業するがその他會議所、輸入組合、米穀組合、金融組合、その他大會社等何れも三日間休業する滿鐵、郵便局は事務を執ると

◇

卅一日午後七時半から奉天補習學校では同校講堂に於て講演會を開催し「金解禁について」の題下で原田奉取信事務のお話しあり一般の來聽を歡迎すると

◇

廿八日午後三時半ごろ市內千代田通卅五番地フイルム賃貸業陳嘉康方から出火したが消防隊の活動により大事に至らず消し止めた原因は煙草の吸殼がフイルムに點火しフイルム十六卷價格二千圓及び窓机等を燒いたのみで鎭火した損害は二千五百餘圓であると

人事

▲宇佐美滿鐵々道部長 廿九日大連より過奉安東へ
▲平田國際專務 廿九日來奉
▲山根大邱病院長 廿八日來奉
▲蔡運升氏 廿九日朝哈爾賓へ
▲李銘書氏(吉海鐵路局長) 廿九
▲日長春より來奉
▲韓麟生氏(吉長鐵路局長) 廿九日來奉

出動軍全部歸還
原隊地に落ちつく

昨年八月露支關係惡化に際し防俄軍として麾下軍隊一旅を率ゐて哈爾賓に出動中であつた第十旅長張作舟氏は此程司令部と共に吉林に歸還した、尙同江事件直後富錦縣に出動中であつた同旅第四十九團一千七百名も同時に吉長列車にて吉林に歸還し東大營に入つた、これで露支時局の爲め吉林省城より東支沿線に出動した軍隊は全部復歸した譯である

共產鮮人の反日檄文

吉林省政府及省城支那側各機關は此程在奉天「中國靑年反帝大同盟遼寧分會」籌備委員會の名を以て頒布せる支那文の「反對日本帝國主義壓迫韓國民族革命運動宣言」と題する長文の反日檄文の郵送に接した、而して同檄文の大意は親愛なる諸君、國際帝國主義者の弱小民族に對する牽制方策は最初は欺騙──愚弄──之に成功せざれば直ちに赤裸々に逮捕屠殺を敢てする、日本帝國主義者は其最も甚だしい昨年朝鮮光州學生騷擾事件は實に偉大なる反日運動であつた日本帝國主義の軍警は銃砲を行使して壓迫した然し此運動は斯かる壓迫手段に依つて防止さるべきでなく今日本帝國主義者の狡猾なる親善互助の假面を打破し朝鮮民衆の反帝精神を大に學び而して朝鮮民衆と提携して起ち各弱小民族及被壓迫民衆と聯合して朝鮮の解放運動を援助し日本帝國主義を打倒せば卽ち中國自身も解放されるのである

と誇張し尙死問題だと見做して居る

や全國に波及し工人、農民、市民等も悉く積極的に參加し總勢百十萬の男女群衆は軍警の包圍網を突破し「韓國獨立萬歲」「打倒日本帝國主義」の喊聲を揚げた滿の日本帝國主義者も恐慌を來し憂慮すべき朝鮮統治上の生死問題だと見做して居る

と論斷してゐるが察するに共產系不逞鮮人等の所爲と認められて居る

吉海沿線に
護路軍を配置

吉林省當局に於ては吉海鐵道沿線は往々集團匪賊出沒し交通を脅かすのみならず地方治安を擾害することあるに鑑み沿線各驛に護路軍隊を駐屯せしむることゝなり目下其駐屯すべき地の警察側に命じて兵舍を準備中

兒童の敬老會

吉林尋常高等小學校では三十日舊正元旦午前十時より當地在住者中六十歲以上の者を招待して敬老會を催した、同日生徒は其お爺さんお婆さん達に對しお得意の唱歌を聽かせたり又各種の手工學藝品などを見せて一日の慰安を與へた

邊防費增額申請

吉林邊防副司令官張作相氏は今回遼寧東北邊防軍司令長官公署に對し本省の軍費は年額一千二百九十六萬元であるが軍務を整頓するに當り軍費增加の必要あるを以て特に右所定額以外に每月三十五萬元づつ追加の申請を爲したと傳へらるゝが要するに吉林省の軍費は吉林省に於て支辨してゐるのであるから形式上司令長官の許可を經るに過ぎないものだと當局者は語つた

人事

▲林大八氏(吉林滿防副司令部顧問)二十七日午後零時十五分發奉天、旅順方面に旅行往復十日間の豫定
▲鍾毓氏(吉林省政府委員兼交涉署長)赴哈中の處廿五日夜歸吉
▲宋常延氏(吉林副司令部副官長)同上

鞍山

公私經濟緊縮に
寄與するを得ば欣快だ
滿鐵の電燈、電力料値下につき稅所鞍山支店長語る

南滿洲電氣株式會社では今回監督官廳の認可を得、電燈、電力料金の値下をいよ〱二月一日から斷行することになつたが、右につき鞍山支店長稅所壯吉氏は語る

弊社は一昨年七月電燈及電力料金を改正し年額約六十萬圓の値下を行つたのでありますが、その後電氣の

需要は 增加の趨勢を辿り一方會社經營の節減と財產の整理に依つて經營狀態は更に良好に向ひましたもをり金解禁を基調とする公私經濟緊縮の聲に魁して石炭の値下が行はれ、これに依つても幾分の資源を得ましたので愈第二次料金値下を決心し舊臘成案を得て監督官廳に認可を申請し今日茲に至つたのであります、今回の値下による弊社の減收は年額約八十萬圓に達する豫定であります、この

減收は 弊社にとつては可成の打擊ではありますが公私經濟の緊縮に對して幾何かでも寄與するものがあつたら弊社の欣びこれに過ぐるものはありません

輸組事務監査

滿鐵本社商工課員小川一郎氏は二十九日午前九時二十一分着列車で來鞍し輸入組合事務の監査を行つた

開原

兒童氷滑大會
出場選手決定

來る二月二日奉天に於て開催の全滿小學兒童スケート大會に出場の當開原小學校選手は左の通り決定し再び覇權を握るべく必勝を期して猛練習を續けて居る

△尋男五百米伊藤敏夫、補松尾繁△同千五百米齋藤保久、補平田長太郎△同リレー伊藤敏夫齋藤保久、松尾繁、平田長太郎補芳之內重敏△尋女五百米毛利節子、鳴瀨モ、エ、補吉田茂子△高男五百米荒木辰文△同千五百米俵坂秀一△高女五百米李吉女

軍司令官賞を受く

去る廿五日奉天春日小學校にて擧行の全滿獨立守備隊武道大會に於て當開原守備隊日高中尉は二等の成績を擧げ軍司令官賞を受けたと

因に出場選手十一名は來る一日午前九時二十八分發列車にて三好聯隊訓導附添ひ赴奉すると

公學堂冬季休業

開原公學堂にては二十七日より二月十六日迄冬季休業をなすと

人事

▲開原郵便局濱田節雄氏は今回大連遞信局庶務課に榮轉となり二十九日午前十一時五十五分特急にて局長始め局員及び軍人分會青年團諸氏等の見送りを受け出發
▲佐竹地方委員議長は四五日の豫定にて大連方面へ三十日出發

撫順

平、津方面の勞働者に
濃厚な共產思想
事々に團體力を賴む

平、津方面を視察中であつた撫順炭礦渠氏は二十九日歸撫したが同方面の勞働爭議狀態に就き語る

天津方面の勞働者は共產黨系思想にかぶれてゐる者多く資本家階級に對して事每に

集團の力を 以て楯つく傾向が最近殊に濃厚になつた、是は一例であるが天津の「裕元紡績工場」幹部が舊多不良職工三名を馘首した處一般職工は幹部の處置は勞働者を徒に虐ぐるものとして舊臘三十日サボタージーを斷行すると共に同工場經營者に對して次の如き要求を提出し

今尙紛糾を 續けてゐる

一、解雇職工三名を卽時復職せしむると共に右職工を罷免せる責任者を直に馘ること

一、單位に就き七分乃至八分の賃銀を値上すること

一、從來あり勝ちの製作品の品質粗惡等を口實に職工を處罰するが如き惡習を打破すること

と要するに最近同方面勞働者の鼻息は非常に荒くなつてゐる

竊盜の珍な種々相
置引、蛸釣、隧道=等々

既報の如く四年度の撫順署管內の犯罪數および被害數は竊盜が第一位を占めてゐるが、竊盜七百九十三件中最も多いのは手輕な掻攫ひで二百二十四件、電線泥の百十九件空、巢覗ひ九十九件忍び込み九十八件、自轉車泥八十九件、錠前破り四十八件、掏摸十四件、目見得泥棒五件その他で、中でも巧妙なのは「置引」と云つて

◇**混雜中の** 局の窓口などへ貯金通帳に現金を添へて出して置くのを混雜に紛れてそれと掏替へる、亦「蛸釣」と云ふのは屋外から棒で室內の品物を釣出す「トンネル」と云ふのは便所の汲取口等から忍び込む・等珍奇なのもある、尙犯罪時間は午前零時から二時まで卽ち夜中が一番多く百二十八件、次が午後六時から八時までの百〇二件、以下次の如くである

◇自午前二時至四時六十八件
自午後二時至四時五十二件、自午前十時至〇時四十七件、最も少ないのは午前十時から正午までである

自午後四時至六時百〇一件、自午後八時至十時七十八件、自正午至二時六十八件

營口

春季圍碁大會
あす松月で

協和俱樂部では二月一日午後十時から松月に於て春季圍碁大會を開催、會費金參圓、五面打ち同日午後十一時を以て競技を締切り、翌二日午後七時から協和俱樂部に於て決勝戰を行ふと賞品は一等より十等まで審判には關乃実、坂井、藤村、酒井の諸氏が當ると

滿鐵道場納會

去る十日から寒稽古中であつた滿鐵道場にては三十一日納會を擧行關本所長の挨拶に次で柔劍道の試合あり褒狀精勤狀、賞品の授與を行ひ懇親會を催すと

三州會新年懇親會

營口三州會では二十八日午後六時から松月に於て新年懇親會を開催佐々木氏の開會の辭に次で原一水氏より本會に對する熱心なる希望あり、月野正流氏の發議により各自起立して名乘りをあげて宴に移つたが醉ひのまわると共に各自の隱し藝續出し盛會を極めた

安東

『西南戰爭』公開

沿線巡映中の藤南鐵兒奮鬪史映畫「西南戰爭」は來る二月三日營口座に於て上映する筈なるが、右は營口青年聯盟支部の主催にて入場料は守備隊の慰問費に充つる筈であると

滿鮮の猛者を集め
氷上の大爭霸戰
＝選手權大會は＝いよ〱來月二日開催

滿鮮氷上競技選手權大會は既報の如く滿洲體育協會並に安東運動協會聯合主催の下に愈々來る二月二日午前九時より鴨綠江リンクに於て開催に決定した二十八日滿洲體協本部より岡部平太氏が來安し大會準備並にプログラムの編成等に關する打合せをしたが岡部氏は同大會終了まで滯在の筈である

公會堂貴賓室に於て擬當人會議を開催實施方法等に就て種々協議を行つた

◇

安東領事館、守備隊、憲兵隊、警察署聯合懇親會は二十七日午後六時から料亭由良之助に於て開催出席者三十五名、第六大隊長上田中佐の挨拶があつて宴に入り歡を盡して午後八時半解散したが今後も適當な機會に行ふ筈だと

◇

新義州署に於ては舊年末警戒として去る二十日より警戒を嚴重にして來たが年末までには事故もなく至極平穩であつた

◇

七十八聯隊長周山大佐は國境に於ける守備隊の事務狀況視察の爲め二十七日午前十一時着列車にて來新第三守備隊と新義州守備隊の視察をなし二十八日午前九時昌城に向つた

◇

平北道廳に永年勤續し今回勇退した皆川法導氏は家族は當分新義州に殘し二十九日午前九時六分發列車にて單身鄕里新潟縣に歸鄕した

◇

二十八日午前五時頃安東附屬地縣前街支那宿宮雲山方の新小屋より失火、滿鐵消防隊及警察署員馳付けた結果僅か新小屋を一坪ばかり消失して鎭火、原因は煙草の吹殼からであると

優秀兒童を表彰
平安北道廳で調查中

平安北道では曩に皇太子殿下御成婚記念として御下賜の恩賜金と道地方費よりの支出を合せて積立て地方費特別會計として取扱つて居る兒童奬學資金の內金一千圓を割き本年卒業學童の優秀者を表彰すべく目下學務課に於て銓衡中であるが昨年道令で制定された兒童奬學資金事業規程第一條第一項の品行方正學業優秀にして一般の模範たるべき兒童又は特殊の善行ありたる者の該當者を一府郡二名乃至三名づつに限り農具其の他の實用品を授與する事となつてゐる

擴張
鎭江山公園の
解氷期から着手

滿鮮國境の勝地鎭江山公園をして名實共に滿鮮の冠たらしむべく滿鐵當局に於ては數年來屢々實地踏査を行ひ殊に昨年は公園計畫委員會等を設け種々研究を續けてゐたが愈々解氷期を待つて全山を繞る理想的ドライブ道路を作る外、山麓には水禽舍其の他の動物小屋を增加する筈で經費は約一千五六百圓の見込、市民側でも協議の結果大津地委議長其他有志が內地方面に出張して類似公園の視察調査を爲す事となつた

支那軍人の果
今は俥夫の舊惡

新義州府內眞砂町三丁目四盧在煥(三〇)は大正十五年から昭和二年まで支那地興京縣で正義府の軍人として獨立運動に奔走中中隊長の拳銃を竊取して歸鮮の途中件の拳銃は支那官憲に沒收されたが一昨年以來前記の所に居住し人力車夫に化けてゐた事が發覺し目下新義州に引致され取調中である

江田博士道醫院
に來任決定

新義州道立醫院では村田院長の洋行中は堀越醫官が院長代理事務を執つてゐるが今回總督府衞生課の斡旋で東大出の江田博士を迎へる事となり近く着任の筈

安義雜信

安東中學校柔道部では葭田、梅澤高野の三名に對し講道館に初段免狀の申請中であつたが十九日附許可されたと

◇

新義州煙草會社支店では支店管內の賣捌人を招待し二十七、八兩日

熊岳城

兒童達が蓄めたお金を
國債償還基金に獻納す
＝熊岳城兒童自治會の美擧

熊岳城小學校兒童自治會に於ては先般兒童等の自發的協議の結果獻金箱を設置し父兄等より貰つた小使錢中より節約し蓄めた二錢三錢の金を此の箱に投入して締切つた金子九圓二十七錢五厘を國債償還金中に獻金したしと當地警察署に申出でた由であるが、二十九日警察署にては取次ぐ事とした由

書道講習會

久しく問題となつて居た書道講習會は先般の座談會に於て愈々具體化し、吉村社會主事は講師其他に就き目下盡力中だが、近く日時、場所、方法等を決定して講習を開催するだらう

甲組 一等松藤、二等大石、三等横尾、四等大津、五等有川、六等山川、七等藤川▲乙組一等尾崎、二等丸山、三等三瀨、四等藤井、五等古矢、六等見山▲鬼齋藤、山川、松藤、吉田、小川見山、大石▲亡者連松尾、鹿島小川

瓦房店

心配な舊正月
華商破綻暴露か

破產者の續出を憂へられた舊正月も表面上は案外平穩無事に治まつて賑く爆竹の音に支那正月氣分が漲つてゐるが、內面的經濟逼迫は極度に達し何れも七日正月過ぎには閉店破產するものも相當多い見込みであると

圍碁大會盛況

瓦房店碁會は二十五、六の兩日社員俱樂部に於て圍碁大會を開催した、集る者約百名甲乙の二組に分ち決戰の結果左記の人々入賞し、それ〴〵賞品を授與したが盛會だつた

寸閑隨筆

舊年末に際し鐵の安値で商況振はず早くも閉店した者が六軒ある▲落花生は非常の下落で是亦慘めなもの舊市街に滯在中の華人二名之が爲め首吊りしたとは無慘▲最近手を折り足を折り腰を折る向が多い、その皮切りは藤沼大連支局長で次は四田夫人山吉君有田地方係長等が居る、有田君は念入りに足腰手額と四ケ所を打つて居る緊縮の時代だから三字邊に西の爲めではなからうが矢張り氷の爲だと斷案を下して居る▲昨夜から又北風が大暴暫くい寒いだらうと▲成功者は內地に歸衣不成功者は止まる是か非か

旅順

刮目に値する
ドイツ船の活躍
大連港における昨年中の各國船舶の出入り

大連海務局の調査による客年中に於ける大連港出入船舶國別隻數同比率は左記の通りで、這は大連港に於ける列國海運の勢力を物語るもので第一位は何といつても日本船舶で隻數噸數共に七十一%を占めてゐるが、第二位は隻數に於ては支那二十%なるも噸數に於ては英國の十%が日本に次ぎ約四倍の隻數にある支那汽船を凌駕してゐるのは面白く、ドイツ船の活躍は刮目に値するであらうと倚帆船は斷然支那船多く日本船は僅々その十分の一の噸數にも及ばぬ

國別	隻數	(百分比)	噸數	(百分比)
日本	六,四四八	七一,〇	一五,八六六	七一,〇
英	四二九	五,三	二,二九一	一〇,〇
米	一〇八	一,三	六六六	三,〇
支	一,八〇七	二〇,〇	二,一五五	九,七
獨	二二三	二,五	一,四二五	六,三

日支帆船出入港數(單位噸)

	隻數	噸數
日本	四二七	三,六〇七
支那	一五,六〇八	一四四,六〇四

關東州水產會
定期總代會

關東州水產會定期總代會は廿八日關東廳會議室に於て開會神田會長以下各總代全部出席のうへ昭和三年度決算・四年度追加豫算(漁業金融金一萬圓)五年度歲入出豫算(支出經常部一五七、一七四圓、臨時部四〇九、〇二八圓)の諸件を決定、評議員には大連支部石川善太郎氏當選したが、當日は滿洲水產會社買收後第一回の總會とて一、正副會長改選二、旅順市場前海岸棧橋設置三、同上風浪防波堤新設四、漁業者救濟、魚市場仲買人に對する金融等の諸件につき旅大兩支部聯合の建議案が出でたが、何れも決定に至らず今後會當局に於て充分考慮することゝして販路擴張に關し左記諸氏を委員とする特別研究委員會を設置した

西山茂、松島鑑、松丸孝三郎、羽月次郎兵衞、安達惣十郎

鐵嶺

二千餘圓
强奪犯人
全部逮捕さる

昨年十月三十一日の夜當地五條通支那質屋に三人組の匪賊闖入し拳銃を突き付け家人を脅迫し金品二千餘圓を强奪したる事件あり當時既報せるところなるが世人の記憶から漸く遠ざからんとせる際新任青木署長以下幹部の活動によつて三ケ月目に逮捕し近來に無い快報を齎した、昨年末署長更迭後青木署長は本事件が附屬地內に起つた事件であり前任大內署長の後を繼いで署員を激勵し搜查を續けてゐたが一週間前有力なる端緒を得たので秘密裡に搜查の結果犯人たる李萬昌(三五)が近郊遼海屯公安局所屬に潛伏せるを突止めたので一箇により二十八日鐵新臺子に誘ひ出し更に列車で得勝臺に誘ひ下車するところを署員が逮捕其自白により主犯たる常連成(三五)が同縣遼海屯に潛伏せる事實を確め支那側公安局と協力し二十八日夜半共寢込を襲つて難なく逮捕し未逮捕共犯一名も居所判明逮捕に向つたからいづれ就縛すべくこれで鐵嶺に於ける最近の大事件とされてゐた問題も署員の活動により犯人全部の逮捕を見た

緊縮强調デー

鐵嶺公私經濟緊縮委員會は來る一日午後一時半から地方事務所樓上に於て次回の强調デーに關する協議會を開催すると

上村氏講演會

滿鐵社員會鐵嶺聯合主催の下に三十一日午後六時より滿鐵クラブに於て法學士上村哲彌氏を聘し昨秋京都に開催された太平洋會議の實況に就て講演會を開催講演後鐵嶺獨立守備隊の援助に滿洲鐵道警備の映畫を公開すると入場無料

南征雜錄 (91)

難波勝治

麻栽培現狀

古諺に百聞は一見に如かずとある、ダバオに於ける邦人の現狀がそれだ、初めて見た人の誰もが其盛況に驚く、併し特に說明して置きたいのは土地所有權に關する誤解である、比島には夙に公有土地法が實施され、外國人の公有地拂下及び租借が禁ぜられて居るのが常に同群島就中ミンダナオ島への移住志願者に

二の足を 踏ませて居た、併し其中には次の樣な規定があつて、決して絕對に所有權を否定して居る譯ではない

一、外國人と雖も私有地は自由に買收租借する事が出來、且つその面積に制限もない

二、比島會社法に據つて農業會社を組織すれば、公有地千二十四町歩を限度として拂下又は租借し得る、但し右會社の株式保有者は六割一分が米國人若くは比島人たるべきこと

之に依ると私有地は兎に角、公有地の所有權は

三割九分 以上有てぬ事になつて、大規模の投資は出來ぬが其處には或る程度までの便法を講じ得るともいはれて居る、何れにせよ不便は不便に相違なく、護謨栽培に熱心な米國人など此千二十四町歩の制限に滿足せず、累次土地法の改正を迫つて居る位だが、外人の兼併を慮る比島人の輿論が却々強硬で物にならぬ、唯日本人の多數は獨立農本位の植民であるから、今の處何等企業上の差支へはないやうである、斯うした事情の下に組織された

邦人會社 數今や四十二社、總面積二萬四千二百八十四ヘクタレス、實際投資額七百七十三萬五千ペソといはれる(此數字は千九百二十六年度の統計)此面積から產出される麻の年產額約二十五萬擔、假に一擔二十ペソと見て五百萬ペソの價額と、椰子現在の所有數約二十六萬六千本が、全部成熟期に達した曉の推定產額約二百五十萬ペソを合算すれば、優に八百萬ペソの農產物年收を擧げ得る勘定である、此外見逃してならぬものに移民の

鄕里送金 がある、今左に最近五箇年間のダバオ管內邦人在住數と內地送金年額とを擧げて見よう

年次	在住者數	送金額
一九二四年	三、七六〇	六五、〇〇〇
一九二五年	四、五三一	一二五、〇〇〇
一九二六年	五、四四二	一〇〇、〇〇〇
一九二七年	七、〇〇一	八六、〇〇〇
一九二八年	八、八六二	一〇一、〇〇〇

處で會社農業は略右の通として、個人勞働を目的とする分法及び賃金はと見ると

有體の處 ヒリッピンといはず南洋一帶の勞働賃金は至つて低廉で、麻耕地初年度の收入は食料耕主持で一ケ月廿五ペソ、三箇月半後には技倆次第で三十ペソ乃至三十五ペソ、經驗を積むにつれて五十ペソ以上になる、作業率は當初三十株位、麻挽は一擔建で支給されるさうだが、文明國の勞働眼から見れば問題にならぬやうだ、併し別に請負農業があつて賤い勞銀率が却つて都合好い事もある、他のブラジル其他の農本國と共通した現象だが、此請負制度には二種類あつて、第一は

所定面積 の處女林、草原地又は改植地に、自費を以て麻の植付、除草其他の手入及び纖維抽出等總ての作業を遂行する者で、請負者は生產額の八割五分を收得する又第二は成熟期に入つた麻畑の手入、除草並に纖維抽出等の作業を請負ひ、賃金として生產額の六割乃至七割を受取る者であるが第一の制度は當初約八千ペソの開墾投資を要し、初年度に於て約五百十ペソ、二年度に於て二千百ペソといつた順序に純益を擧げ得る右は

請負面積 十八町歩と、市價の低落した昨年度の一ピコル二十ペソを標準とした者で、十年度を期限として其收支を決算すれば(單位ペソ邦貨換算約二圓△印は不足額)

年度	收入	支出	差引
開墾年	―	八、〇〇〇	△八、〇〇〇
一年度	六、三〇〇	五、七九〇	五一〇
二年度	六、三〇〇	四、二九〇	二、〇一〇

以下十年度迄同樣として、收益合計一萬八千六百ペソを得る勘定であるが、第二の制度に依れば

年度	收入	支出	差引
一年度	四、〇八〇	二、一七〇	一、九一〇
二年度	四、〇八〇	一、七一〇	二、三七〇

以下十年度まで同樣として、收益合計二萬二千八百三十ペソを得る事が出來る、因に前記の

支出內容 を概述すれば前者にあつては開墾年麻種苗代、開墾費、下請開墾者より受取りたる後の除草賃、發動機及び苗挽機一切の振附費、荷車一臺及水牛一頭購入費等で、第一年度からのそれは勞働者四名の給料及食費、農具補充費、機械修繕費、醫藥、交際其他の雜費等であるが、第二の場合は機械修繕及油代、農具費、荷車及び水牛購入費、請負者四名の食費、醫藥、交際

被服其他 の雜費等である、この二制度の相違は單に資本を擁して勞働者を使用し、自から其間に立交つて作業するのと、四名の組合請負者が共同して耕作するのとにあつて、それが自然收益計算の上に現はれるのである(寫眞は麻草の剪定)

多艱民國の歳 (七)

―十八年度を語る―

上海にて 一記者

軍事法制

最後に軍事の整理、法規の編纂及び業務の一般について見るに、この方面に在りてもまた多くの建設的進步を發見する軍事整理について特記すべきものは十八年一月五日より南京に於て開催された編遣會議である、同會議には蔣介石始め馮玉祥、閻錫山、李宗仁、胡漢民等數十人の巨頭連出席し、すべて至誠をもつて三十餘の決議案を通過し全國百五十餘萬の兵數を

八十萬に ―減縮する ことを決定し、北伐當時無制限に膨脹した軍制を整理すべく、各集團軍總司令及び軍長を廢し、すべて師團をもつて單位と爲し、各軍の軍費は直接中央より支出すべく決定して、國軍整理の基準を定めた、而して八月一日より再び國軍編遣實施會議を開いて裁兵に關する具體的方法を決定し、民衆また裁兵協會を組織して、政府の裁兵計畫を支持した、たゞこの間所謂廣西派の中央離反、馮玉祥系軍の背叛

その他の ―變亂並起 するに及んで、昨年中に於てはこれ等の計畫は何等實現されるには至らなかつたが、軍事狀態の安定すると共に漸を追ふて實現するべき狀態にある、法規の編纂、司法制度の整理等に就いても特筆すべきものが多い、十八年初頭先づ刑法を制定公布したのを始めとして、同年末迄に民法の總則を始め、物權編債編等の編纂を終り、票據法、商店法の一部もすでに起草を完了し、工場法、海商法等も既に公布され、かくて支那の

法典編纂 ―事業は既 にその一半が完成されたといひ得る、從來完全なる法規を有らなかつた支那に在りては、これ等の新法規編纂は誠に大事業であり、立法院の法典編纂に從事しつゝある人員は、早朝から深夜まで、起草と討議審査とに孜々として南京の城外へは一歩も出でずして、一年を終始したといはれてゐる、かくの如きは建設を急ぐ國民政府の努力を物語る

一挿話に ―過ぎぬが 眞に感激しなくて聞くことの出來ぬ事實である、更に司法行政にいたつては、政府は領事裁判權撤廢準備のために、全國に於ける裁判所及び監獄の整理と、司法官の養成に多大の努力を拂つた、現在地方各縣に在る裁判所は全國一千八百縣のうち九百縣に設立されてゐるのみであるが、更に全部に增設せんとする計畫が進められてをり司法官養成機關として法官養成所が既に設けられた

國民黨の ―黨務に於 ては、昨年三月第三次全國代表大會を開催して、總章を修正し、北伐以來黨勢擴張に伴ふ幾多懸案の解決に寄與するところがあつた、第三次全國代表大會は、その代表の選出に當つて現幹部が任意に指定したとの理由で、反中央各派の爲めに反對否認されたが、國民黨總章には「全國代表大會の組織、法選擧法及び各地方の派遣すべき代表人數は中央執行委員會これを決定す」ることを

規定して ―ゐる限り 南京に在つた中央執行委員會によつて決定された代表が不法であつたと非難すべき法的理由は認められない筈である、これを要するに國民政府治下に於ける凡る建設的事業は、猶未だその緒についたばかりではあるが、而も昨十八年中に於ては困難なる環境と戰ひながら、幾多の事業を成し遂げ、更に今後これが完成に向つて邁進せんとする氣勢を示してゐることは注目に値する、今後國內の事情が安定したならば、この種建設的事業が迅速に發展することは明かである

―(完)―

紅い夕陽

陰鬱な露支の紛爭が解決した、それだけでも明るい氣分になつたハルビンの夜景!威張つてゐた戒嚴の巡警も何だか闇夜の街道に立つ案山子のやうだ、タクシーは蝗の飛交ふが如き超スピードを出してレストランからレストランへ、ファンタジーの夢を追ふてソンツェーの翻を想ふ、夜の十二時以後は一臺の自動車も見ることができなかつた戒嚴令下の繩張りが解かれてカバレーの入口には玩具箱を並べたやうにタクシーが光る▲これまでは十一時半で幕を閉ぢた歡樂境が十時半から幕をあけて其處に集ひ來る男女幾組かの群衆が夜の更けるも知らず四十五パーセントのウオツカに六腑を浸しながら人生の極致に尖端を行く、▲午前三時―から四時、歡樂境のスピードは强烈なアルコールに煽られてオーケストラのピッチに目まぐるしく廻轉してゐる薄いヴエールに半裸體となつたダンサーがステーヂに立つて挑戰的な亂舞に觀衆は魅惑される▲午前五時頃―夜が明けたカバレーの前にはロシヤ式の煙草の吹かすらが踏み蹂られて無數に散亂してゐる

家庭とコドモ

現代の家庭の主婦には科學的知識が必要

家庭生活の合理化は茲から

柳葉清子女史談

一家の家庭生活を立派にしやうとして主婦がただ無批判にキリ／＼舞ひで立ち働いても其の効果は甚だ薄いものであります。だから少しの時間を、少しの經費を科學的知識を以つて合理的に使行する事によつて家庭生活の合理化は實現し得られるのであります。近來標準生活の叫びを聞きますが、各人によつて異る個性とか環境とかに依つて直ちにその標準生活を社會人各個に受入れ當てはめて行くといふ事は殆ど不可能な事で、各自は各自の周圍のすべてを考慮に入れて造り上げた計畫なり豫算なりに依つて生活を營む事に努めれば

合理的な生活 は可能なのであります。然し、世の所謂標準生活なるものは、各自の生活の參考となり得る事は勿論であります。この合理的な生活をするには家事の實際手段が必要であつて、この實際的手段には科學的知識が最も必要でありますが、然し未だ我が婦人に科學的知識の缺けてる事否多くの婦人が科學的知識を蓄ふとする努力の甚だ薄い事は誠に遺憾に堪へません

最近胚芽米が 各方面から奬勵せられて主婦もそれを用ふる傾向が多くなりましたが、然し主婦は胚芽米のどんなのが良いのか、どうして良いのかも研討せずして附和雷同的に世間の聲にたよつて、物理的な反對運動的に胚芽米を用ふるやうになつたお方が多いのではなからうかと思はれます。胚芽米は胚芽の付いてゐるのが八割あるものが最良でありそれ以下の五割四割しかないのもありまして、この五割四割しかない胚芽米を喜んで揃つてゐても大した効果は擧がらないのであります。又同じ白米にしても、私は或る處で十七等米迄も見た事がありますから食品を購入する時は安くて

榮養價もある ものを買ふ研究が必要であり、又それを食膳に供する迄の取扱ひ方の研究もせねばなりません。又子供を愛するにしても、哺育法とか兒童心理とかの科學的研究を伴つた理解のある母性愛からでなくては本當に子供を愛する事にはなり得ないのです。故に主婦は展覽會とか講習會、研究會等へ暇を見ては頻繁に出懸け、又必要の場合は暇を割いても實地研究を行ふ事を常に怠らぬ事が必要です。時に婦人雜誌ばかりに據らずに

科學的研究書 を購讀する事をお奬めします。又主人も講習會等へは主婦を自由に出し、外から得て來た家庭的科學的知識を主婦に傳へるなりする事が望ましい事です。然し如何に科學が必要と言つても趣味を沒却する事なく科學と趣味とを相伴はしめて家庭生活の向上を計らねばなりません

海外寫眞ニュース

コンスタンチノプルの上空に於て行はれた英軍飛行機レビュウの壯觀

孰れが是か非か

柄木田、園山兩先生のお説を拜見して……

木美千代子

◇滿日の家庭欄に記載される記事が、常に私ども主婦の日常生活に取りて、善良なる指導者たる事は同記事を熟讀する者の齊しく叫ぶ聲でありませう。時に精練された兒童の教育記事、體育記事に到りましては、子女持つ私どもが常に考へさせられる事のみ多いのであります

◇本月に入つて特にヒントを與へたものは、朝日校柄木田先生の一月廿三日同二十八兩日に亘る「統計に表れた優等生と劣等生」でありましたが、此の記事の爲に園山先生の駁説が越えて廿九日に發表されました。

◇柄木田先生の生年月と優劣兒の統計に對しては、十年前廣島高師岡山師範の各附屬から、堂々たる量的研究が發表されてゐますので耳新しい説とも思ひませんけれど同先生の如く只傾向を知るに過ぎない者で、二月生れ必ずしも劣等生でなく、寧ろ英才兒も多數二月生れに見られますので、同統計は只パーセンテージの問題だけであります。

◇私ども日常生活から數的生活を度外する事は絶對に出來ませんと同樣に特に研究に到つては、全くその量如何によつて論斷し得らるゝもので、量が多ければ多い程確實性を帶びる事は勿論であります

◇然るに之に對し園山先生の御意見によると、其駁説の一部「血族結婚と劣生」に對し「三百人許りの學校の統計は血族結婚は劣等種を生むと結論した（中略）斯くて一年半許りの後三萬七千餘の生徒から得た血族結婚者計五千何百名出來上つたが此の結果驚くべし前統計と全く反對の現象を示してゐる（中略）私は此の結論を信じてダーウヰンの優生學を怪しむ事が出來なかつた（中略）此大發表の統計は私の統計癖の滿足に過ぎなかつた（中略）世の父兄よ何も考へ給ふな（中略）輕々に斯る統計を發表し給ふな結果は世間を驚かせる許りだ……云々」と量的研究を排斥してゐられます。

◇メンデルの遺傳法則を知つてゐる方なれば恐らく重複遺傳位はおわかりになつてゐる事と思ひますが、血族結婚に於ける男女優生者よりの出生に對しては子女亦優生なる事、反對なる時は共に劣生、亦優劣混合の男女の出生に對しては子女も亦混合なる事は、學者が多數量的研究の發表を觀示して居り、新潟縣の三面村其他の實例によつても明瞭に裏書されるのであります。

◇されば園山先生の調査は、或は前者は比較的男女劣生のみの調査が多く、後者は優生のみの研究が多く集りたるに過ぎないもので、それを單に「血族結婚の子女は總て劣生が多い」と誤認された愚を自ら公表したものでないでせうか？。

◇柄木田先生を統計癖と罵り輕々に發表し給ふなと嘲笑した園山先生に對し、園山先生御自身へもこの言を放ちたうございます。

◇終りに世の父兄はかゝる學説（柄木田先生）に對して決して惑ふ者で無いことだけをお斷りして、擱筆する事に致します（一月二十九日）

お父さんはずるい

その子雄彦氏が、父濱口雄幸を記した文章の中に、私人としての濱口首相の、面白い一面があつたそれによると、首相は、家事には一切無頓着である。例へば住居にしても、どんな家であらうと平氣で、若し引越す必要がある時でも一切夫人任せで、引越前に一度は行つて見て來るなんかいふことはない。引越しを日曜日にすることがあるとする。父は我々子供達を連れて散歩に出掛け、夕方に成つて歸るところは、新しく定めた家であるといふ工合ださうである。之は、一方から見れば頗るずるいやり方であつて、萬事こんな工合だから、母の内助の功は大きい（と、こゝで雄彦氏は、世間の大概の子供がさうであるやうに、お母さんをひいきしてゐる

夫婦關係の一側面

橋本生

不親切な夫を憤慨する妻

小出楢重といふ名を、小生などは、畫家であるといふより外に、大して知らない。その人が、近頃大和たましひに就て書いたことは夫婦關係の或る部面を描いたものとして、この際見逃せない。小出氏曾て妻を伴ふて市中を行く。内地の事だから、ひどくぬかつた道は危險であつた（或は凍つてゐたと書いてあつたかも知れないが）妻は高足駄をはいてゐたが、とある床屋の前迄來た時に、どうしたはずみか、辷つて、轉んだ。と同時に、床屋の中からどつと笑聲が湧いたので、思はず知らず、氏は十歩ばかり離れてしまつたさうである。夫人の御機嫌頗るなゝめである。その後、談この事に及ぶ毎に、必ず御眉の逆立つのを常とする。

或る時、夫婦連れの友人が來た夫人は此の一件を公開して、男の薄情を恨んだが、友の夫人の曰く私の方はまだひどいんですよ。と之も材料を持つてゐたといふのは電車をおりる時に倒れて、わるくすると、轢かれてしまふか、でなくても、自動車の往來も烈しい所で、私は群衆の中で眞赤に成つてゐるのに、主人はと見ると、之はさも關係が無いといつた樣子で、そつぽを向いてゐる。私その時云つてやつたんですよ。私が死んでも構つて呉れないかつて。――この二夫人の不平には十分の理由がある。併しこの二人の男の態度を書くに當つて、大和だましひと題したのは、小出氏苦心の存する所で、その書は知らず、この文は、一つの傑作である。

妻が妻がこいふ夫

日本古典全集は、一冊五十錢の豫約本、賣行は少いが、その開始は所謂圓本の流行に先立つてゐるから、大正十三、四年頃であらう今の編者は正宗敦夫氏一人だが、初は、與謝野氏夫妻と共に三人であつた。この全集の最初に與謝野氏の發表した文章の中には、古典を國民に親ませる必要を説きそれには、先づ古典の善本を、普及させる必要を説き、それぢや、どんな古典を讀めばよいかとは、妻の（こゝでも私は、うつかりしてたしかな記憶はない、家内の、とあつたか）屢々諸方から質問を受ける所である。そこで、今度この計畫を思立つたのは、それらの質問に答へ、必要を充たす爲めであるといふ意味があつた。こゝで妻を引合にした氏の態度は、小生の記憶する所である。

昭和三年夏、この夫妻は滿洲へ見えた。大連での講演は最初に夫人、次に氏であつたが、氏の講演には實に屢々、家内などが平生申してゐます通りとか、先程家内もお話し致しましたが、といふ言が現れた之は直接聞いた。人も多い筈。

夫婦の二つの型

大ざつぱな言ひ方だが、夫婦關係に於ては、大體二つの型がある濱口小出型と、與謝野型と。それを別に彼是言はうとはせぬが前者は在來型で後者は流行型であらう現今日本の家庭生活の問題は、多く婦人の側からのみ論ぜられ、良妻賢母流か、社會進出を企てるかに迷つてゐる女性も少くなからうが、男性にしても、この新舊何れの型を探るべきかに惱みを持つ者も居らうといふ譯である。この邊世の女性も同情あつて然るべき所か（一、二豆）

おはなし　四十人の盜賊（2）

大瀧胖譯

四十人の盜賊は袋をさげて中に這入つて行きましたが、最後の一人が這入つてしまふと、岩の扉はひとりでに閉まりました、外から見たのではちつとも扉の樣に思へません。しばらく致しましてから皆出て參りました。アリババは唯その間ぢつと木の上で待つてゐました。皆出てしまふと、隊長は「シヤツト、ゼサミ（胡麻よ閉ぢよ）」と大きな聲で云ひました。すると、扉はもとのまゝ閉まつてしまひました。盜賊の一隊は再び馬に乘つて出かけてもう見えなくなつてしまひました。アリババはおそるおそる用心して木から降りて參りました。彼は木の上ですつかり見てゐた事が不思議でなりませんでしたので一つ試してやらうと思つて、岩の前に立つて「オープン、ゼ、サミ」と叫びました。すると扉が開かれました。中は大きな洞穴でした。岩の頂邊の裂目から光が這入つて參りますのでよく見えます。中には絹や錦や絨緞など商品が幾包もあり、金や銀の這入つた嚢もたくさんありました。アリババは大急ぎで金貨の這入つてゐる袋をあつめて驢馬につけてその上から薪をかぶせてしまひました。そして外に出て「シヤツト、ゼ、サミ」と叫びました。すると扉はもとのまゝ閉りましたので大急ぎで家に歸つて參りました。

生活改善　無駄の多い嫁入調度品

日本の社會には虚禮虚飾のために無駄な經費を要する場合が多い、冠婚葬祭は人間大切の式ではあるが、自己の身分境遇等を考へないで虚勢を張り虚飾に流れる者が決して少くない、殊に嫁入りの際、花嫁は幾通りかの振袖その他衣服調度を新調し荷物の多いのを誇ると言つたやうな傾向があるが、これでは特に娘三人持てば大抵の財産は傾くに相違ない、而も此の頃のやうに流行が急テンポで移てゆく時嫁入りの際に大金を投じてこしらへた衣裳も二三年の中には流行後れになつてしまふであらう

食物と經濟　豆腐の滋養價値

▼…「何あんだ豆腐か」なんて馬鹿にしてはいけません。價に比べて滋養分に富んでゐる食物は先づ豆腐の右に出づるものがありますまい。豆腐に滋養分が多いといふのはつまり米や麥などより滋養分の多い豆から作つたものだからで、古來肉食を嚴禁したお寺の坊さんが豆腐や油揚を唯一の副食物として長命を保つたのも不思議ではありません。

▼…一體米麥即ち主として含水炭素性食物を攝る事の多い本邦人の副食物として最も必要なのは蛋白性の食品です。

▼…日本人が好んで食する食品中で蛋白質の多いものを求むれば魚肉や獸肉でありますが魚肉などは多分は高價ですから魚肉のみによつて蛋白質を求めることは出來ません。

▼…そこで何か安價な食物を選ばなければなりませんがそれには豆が第一等で大豆などは魚肉獸肉などより蛋白質は遙かに多く而も價は極めて安いのです。その大豆で作つた豆腐は豆のまゝで食べるよりは更に消化がよく、實に蛋白性食品としては絶好のものです。

▼…「豆で息災」といふ言葉がありますが、それは豆を食つてさへ居れば年中息災で居られるといふ意味なのでせう。

テレビジヨン

▽僅か十三歳の少年が紅い酒青い酒を慕ひ毎夜カフエーで豪遊してゐるのを警察が探知して調べて見ると數ケ所で竊盜を働いた不良少年。これは福山市での話。

▽内地某縣の某高女で未來の夫の職業好みを新卒業生に問ふた。それによると、安全第一の教員が筆頭、次いで銀行員、小説家音樂家、畫家と言つたやうな藝術家は殆ど望み手がなかつたさうだ。以て時代の趨向を窺ふことが出來る。

▽金貨、金貨、金貨、あれほど騷ぎたてゝゐた金貨も握つて見れば五圓はやつぱり五圓で何の珍奇さもなく解禁後僅か十數日といふのに一旦流れ出た金貨は又もとの銀行へ逆戻りとある。珍しがりで飽きつぽい人間の心理がうかゞはれる。

▽卒業、不景氣、就職難……大阪鴻池銀行あたりの大所でさへ本年は高商出を一名も採用せず商業出も例年の三分の一しか採用しないとある……このところ各實業學校長四苦八苦の態。

▽二十四日午後一時三十分頃岡山縣苫田水力電氣會社構内の水道鐵管約十五間が突如破裂、事務所のバラツク五戸は、仕事中の人夫六名と共に押流され一名重傷他の五名は行方不明。

大チヤンノ モウジウガリ（13）

ハルミチ作　ジラウ畫

アラシ ハ イヨイヨ ハゲシクナツテキマシタ 大チヤンタチノ モーターボートハ オソロシイ イキホイデ ユキマス。一ニチ フキアレテキタ アラシガ スツカリ ヤンダノハ ソノヒノ ユフカタデシタ。ソラニ ハ ピカピカ オホシサマガ ヒカリダシマシタ ヲヂサン ハ ボートノ ウヘニ テテ チヅヲ ヒロゲナガラ シキリニ ホシト チツトヲ ミ クラベテヰマシタガ「大チヤン イヨイヨ アシタハ モウジユウガリガ デキルヨ」ト ウレシサウニ 大チヤンノ ハウヲ ミマシタ。大チヤンモ テヲ ウッテ ヨロコビマシタ。

探偵小說 女妖 (4)

江戸川亂歩作
橫溝正史
伊藤幾久造畫

春巢街の殺人(四)

怪紳士——。

彼が果してこの奇怪な殺人事件の犯人であらうか。若しさうでないとすれば、

「もう助からぬ」

と不用意の中に洩らした呟きといひ、今又警官を買收しようとした態度といひ、何んといふへまな眞似をした事だらう。かうした事實が後になつて、動かしがたい證據になるのではなからうか。

それはさて置き、安藤婆さんの報告によつて、警察からは早速係りの役人達が出張して來た。

醫者の診る所では傷は唯一つ。心臓の上に刺さつてゐる小刀が致命傷で、たつた一突で聲も立てずに死んだらうと言ふ事である。

「安藤婆さんといふのは、お前かね」

檢視が濟むと豫審判事はおもむろに側に立つてゐた安藤婆さんを振り返つた。

「ハイ〳〵、私でございます」

「この紳士が女を殺してゐる處をお前が目撃したといふのだね」

「左樣でございますよ、はい、何の氣もなく此處へ入つて參りますと、この恐ろしい有樣なので、其處で早速有合せた丸太ン棒でこの男の頭を毆りすえたんでございますよ。すると一たまりもなく氣を失つて倒れて了つたので、窓を開けて助けを呼びましたやうなわけで……」

「よろしい。其の時お前さんが見た樣子を詳しく話してご覽」

「ハイ、私が此扉を開きますと、滿璃さんが寢臺の上に仰向きに倒れて居りまして、此處にゐる男が馬乗りのやうにその上にのしかゝつて、胸に刺さつてゐる小刀の柄を握つて居りましたので」

「滿璃といふのはこの女の事か」

「ハイ、滿璃子といふ名でございます」

「お前さんの何に當るのだね」

「いいえ、唯もう部屋を貸てゐるだけの事でして——」

「フム、何時頃からの事だね、それは」

「三ヶ月程前の事でございます。牛松の奴、何處からか連れて參りまして……」

「牛松といふのは誰の事だね」

「私の伜でございます」

「フム、するとお前さんの息子が何處からかこの女を連れて來て、此家に置いてくれといふ事になつたのだね」

「ハイ、左樣で」

「お前さんの伜といふのは何をしてゐるのだね」

「ヘイ……それは」

婆さんが答へかねたに無理はない、牛松といへば此の界隈切つての無頼漢、その名を聞くだけで色を失ふ男女が少くないくらゐだ。

「よろしい、では後で牛松とやら呼んで貰はふ。直々訊ねる事にするから」

「ハイ、あの——ところが私には居所が分りませんので。時々歸つて來るきりで、歸つて來ても直飛出すやうな始末、私には全く分りかねるのでございますよ」

「よしく、では警察の手で探し出す事にしよう」

と何氣なく言つたが、果してこの牛松の居所がさう容易く分るや否や後になつて非常な困難を來すとは豫審判事、さすがに夢にも氣附かなかつた。

「滿璃子といふのは何をしてゐたのかお前知つてゐるだらうね」

「ハイ、それが一向——何しろ牛松が連れて來た日から病氣で、この一室に閉じ籠つたつたきり、訪ねて來るのは牛松きりで、私は碌々話をした事もありませんので、何をしてゐた女やら、私にはさつぱり分りませんので、はい。でもたつた一度、近々にパリー隨一の大金持ちと結婚するのだ、とそのやうな事を申して居りましたが」

「ナニ、パリー隨一の大金持ちと結婚する、とさうこの女が言つたのか。して相手の名前は聞かなかつたかね」

「イヽエ、それはつひ聞き洩らしました。どうせもう冗談だらうと思つて居りましたので」

婆さんの言ふのも無理はない。貧民窟の一隅に非業の最後を遂げたこの女が、パリー隨一の大金持と結婚する——あゝ、それは何といふ奇妙な言葉だらうか。

痰咳、喘息の治療に就て

龍角散は何故に好評か? 肺炎、肋膜炎、肺結核に變症するを防ぐには如何なる治療を施べきか?

咳嗽の原理

呼吸器官 人間は兩つの肺をもつて居て、これで呼吸をしてゐる。空氣を吸つて氣管、氣管枝へ入れて空氣中の酸素を吸收するのである。なぜ酸素が必要かといふと、すべて物の燃える時には炭酸瓦斯が發散するもので、人間の體内も絶えず物が燃えてゐる故、そこから發する炭酸瓦斯を調節するために酸素が必要となるのである。この呼吸の數は、人間は一分間に凡そ十六回、乃至十八回位ゐが普通健康體とされてゐるが、子供は大人より多く三十近くあるものである。

咳嗽の原因 咳嗽といふのは呼吸の一種の變態状であつて、咽頭喉頭あたりから、氣管氣管枝あたりに炎症があつてその邊の神經の末梢が刺戟される時に、腦の内にある咳嗽の中樞が反射的に刺戟されて、咳嗽と云ふ特別な短かい力強い呼吸を起すことになるのである。

咳嗽の目的 呼吸道に炎症があつて腫れてゐる時、又は分泌物が多く出て、それが刺戟を呼吸道に與へる時、又は呼吸道に何か鼻又は口から落ち込んだ時にそれが呼吸道の粘膜を刺戟して咳嗽となる。つまり咳嗽の第一の目的は呼吸道にある異物を外へ押し出すにあるので、せきと共に喀痰を吐くのはこれが爲めである。

濕性と乾性 咳嗽と一緒に喀痰の出るのを濕性咳嗽といひ、喀痰の出ないのを乾性咳嗽といふのである。

發作性咳嗽喘息 咳嗽は又發作的に起る事がある。今まで咳嗽が無かつた處へ、急に咳嗽の發作が來て若干の時間續くのである。此の發作的咳嗽のうちで最もよく見るのは喘息の咳嗽である。

喘息の原因 然し元來、喘息といふものは、咳嗽ではなく呼吸困難なのである。つまり、喘息は氣管枝の周圍にある所謂不隨意筋の作用で、肺全體即ち胸廓を小さくする、そこで息を吐き出す時に早速出てくれぬので、肺氣腫を起し、その呼吸困難の病状が喘息なのである。

肺の空洞と咳嗽 肺の中に空洞が出來る事がある。そしてその空洞がどうした場合かに、健康な氣管枝につながつて、その空洞へ喀痰が蓄積る事がある。それが溢れるほど溜つた時に始めて咳嗽が出て、大部分の空洞内の喀痰が出切るまでは咳嗽が續くものである。

氣管技擴張症 氣管枝擴張症といふのは、氣管枝が病的に擴がる病氣であるが、この時も擴がつた氣管枝の中に喀痰がたまつて、前項同樣咳嗽が續くのである、この場合の喀痰は惡臭があつて肺壞疽同樣の病状を現すのである。

夜間就寢時の咳嗽 夜床に就く時急に咳が出て堪えられぬ事がある。これは床の中の暖かい空氣が鼻口から吸はれるので、それが病的な氣管や氣管枝を刺戟して咳嗽を出すのである。これと反對に朝など冷たい空氣を吸ひ込むと、同じく呼吸道を刺戟して咳嗽が出る事もある

高熱と咳嗽 普通一般咳嗽の出るのを風邪といつてゐるが、醫學的にいふと風邪といふ病氣はないので、一般風邪といはれる範圍は、即ち上氣道(鼻腔咽頭喉頭等)に炎症を起した場合だけの事を云ふものであらう。高熱と共に咳嗽の出て來るのは先づ急性肺炎である。咳嗽が出て咽喉に痛みのあるのは扁桃腺炎かヂフテリヤか、又は咽頭喉頭加答兒である。それから肺結核、肺壞疽、肋膜炎もやはり熱と共に咳嗽が出る。

咳嗽の手當 咳嗽が激しいと、食慾がなくなり、睡眠を碍げられ遂には種々の重病に變じる。これを未然に防ぐにはどうしても適當な鎮咳劑を投じなければならぬ。

病室の保温 横臥するほどの咳嗽に罹つたなら、病室は相當に温めるがよい室温は大體華氏の六十度前後がよい。理想的なのは電氣暖爐だが、火鉢でもよい。その代り火鉢の場合は酸炭瓦斯が多くなるから通氣に氣をつけ、又室内の濕度も十分にさせるため必ず水蒸氣を立たせるがよい。その他、吸入、濕布等の必要は人の知る處である。

適當なる鎮咳劑 然し、保温、濕度、濕布等は治療の補助的な手段であつて、治療の本道とも云ふべきは、矢張り鎮咳劑に頼らねばならぬ。咳嗽の出る直接の場所、即ち氣管氣管枝に作用を與へて、適切なる快癒に導くのは、どうしても鎮咳劑である。殊に鎮咳劑の良き物を用ふる時には、治療が速かであるから、肺炎、肋膜炎、肺結核等への變症を防ぐ事となり、實に大きくいへば一命を救ふ事となるのである。

専門藥龍角散の効果 世間に鎮咳藥は澤山ある。然し龍角散は、長き間一店一藥の節を保つて、この藥一つに有ゆる研究を捧げ來つたもので、臨床學上の實驗は勿論、十數種の藥質を選ぶ場合に於ても各々最高の品質を揃へ、製法は眞に理想的に完備して居り、藥業界驚嘆の的となつて居るのである。況やその藥効に到つては既に定評のある處で、龍角散の名を知る程の人で、咳嗽を肺炎や結核性にこぢらせるやうな人は斷じて有るまいと思ふ。それ故痰咳喘息に罹つたら必ず迷ふ事なく龍角散を撰定さるゝ事をお薦めする次第である。

龍角散を服用すべき人々

一、たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
二、ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
三、せき續りに出て夜オチオチ眠り兼る人
四、流行感冒より起るたんせきの人
五、肺病にて常に力なきせき出づる人
六、たんに臭氣を帶び時々血の交る人
七、聲のかれ又は喉のいたむ人
八、百日せき又ははしかせきの小兒
九、その他呼吸器疾患のたんせき一切

登錄商標 龍角散

龍角散は——全國藥店、及び海外樞要地、滿鮮支那、到る處に販賣す—

龍角散の三大特長 藥質 製法 藥効

龍角散本舖略景

正價

四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豊島町
本舖 藥劑師 藤井得三郎
振替東京九一番
電話浪花(長)九二〇番 八〇五番

B5-10

滿鐵職制改革の眼目は理事の責任制

傍系會社は獨立させる方針　三月上旬に實現か

【東京特電三十日發】滿鐵の職制改革及び傍系會社整理は二十九日の改革協議會にて仙石總裁より一通り方針を説明し全部

總裁一任 に決したので、總裁は三月上旬歸任の上、大平副總裁以下幹部と協議決定することになつた、職制改革の眼目となるのは理事の責任制採用で各理事の所管を明確にする部局を設け、その所管行務に就ては理事に全責任を負はせて理事中心の職制を定め從來の部長中心制に大改革を行ふことになつた、而して各部局の業務に就ても成るべく一人一業主義で仕事の單純化を試みこれ迄の如き多種多樣の兼務は出來得るだけ之を避け、傍系會社重役兼務の如きも之を廢し

傍系會社 の重役は全部專任としこれ等の連絡統一に就ては別に監督機關を設けて監査その他を行はしむる方法を探るに至るべく、從つて傍系會社の整理もこの職制と關連し獨立すべきものは獨立し、合併すべきものは合併し、整理する方法を採ることゝなるが仙石總裁の口吻よりすれば、その事業の性質内容等よりして傍系會社たる必要なきものは之を可及的にその道の專門事業家に讓り渡すことにし、若その希望者がないか資本關係上讓り渡しの實現困難なものは其儘獨立經營の方法を講ぜしむることになる筈であるが、斯くて滿鐵事業の全部に亘り内容の

大改革を 圖り、從來の如く屋上屋を重ね業務の重複を爲してゐたものを全部合理化して能率増進、整理緊縮の實を擧げ、以て社内の人心を一新し緊張せしむる筈であるから仙石總裁歸任後に於ける此等の改革は頗る注目すべきものがあるであらう

滿洲の經濟發展上鞍山を第一候補地

昭和製鋼所の敷地

【東京特電三十日發】問題の昭和製鋼所は從來新義州、鞍山、關東州三箇所を有力候補地と見られてゐたが、第一回及び第二回の滿鐵改革協議會で協議された處によると、其内關東州内設置説は全然問題とならず、新義州、鞍山

兩地中の 何れかを選定することになつてをり、輸入税、製鐵獎勵金などにつき更に井上藏相と仙石總裁の間に講究の上其得失によつて事業計畫の基礎的計算を行ひ、其結果有利と認める方に決定の段取となる筈である、而して現狀のまゝにおいて右輸入税、製鐵獎勵金の二要件を考慮すれば新義州は安い原料輸入税で濟むし獎勵金も當然貰へるので之を高い製品輸入税を要し且つ獎勵金も貰へぬ鞍山に比し遙かに有利であるが仙石總裁は對滿

經濟政策 の大方針よりして、寧ろ鞍山設置の意嚮を有してをるもの丶如く、殊にコストの安い點は鞍山に有利で、若し輸入税及び獎勵金の問題にして有利に解決する方法あらば鞍山の外無しと見られ該二要件につき夙に大藏當局と協議するのも此見地より出でた模樣である、從つて仙石總裁の肚裡の候補地は一、鞍山、二、新義州と見るのが妥當であらうといはれてゐる

ドルゴムの潜勢力

實質的に復活

【ハルビン發】東支にソウエートの勢力が復活してから其の中堅となつて紛爭中活動したドルゴム黨員の潜勢力はルーデイ局長其他幹部の來任で益々重きを成し東支ソウエート從業員は全部ドルゴムの證明と推薦によつて價値づけられることとなり、實質的にドルゴムは復活し、各地沿線には早くもメストコム細胞組織が着々進行しつゝあり、七月十日前のソウエート東支從業員の政治的統制は原狀恢復に向つて力強く歩を進めてゐる

陽なごやか……きのふ市内所見

錦朝支線延長

東北交通委員會の新計畫

【吉林發】吉林に於て傳へらるゝ所に依れば東北交通委員會にては奉吉黒熱四省の交通聯絡を最も圓滑ならしむる爲め北寧線の錦朝支線を延長し熱河各都市を經て通遼に達する幹線を敷設する計畫である而して其資金は北寧鐵道の剩餘金及東北四省より若干宛出資せしむると云ふのである

教化總動員の方針決まる

きのふ八團體集合　愼重協議申合す

大連在郷軍人聯合分會、修養團滿洲聯合會、大連少年團その他八團體首職者は三十日大連民政署に會合、教化總動員實施に就き協議會を開き、教化總動員の趣旨に基き純眞なる社會教化の立場からと、各團體の自發的活動に俟つと共に相互に提携し、一時的宣傳に止めず恒久的運動として實踐躬行を勵致し、公私經濟緊縮委員會と

連絡提携 する方針の許に時に教化團體聯合會を開催し且つ教化團體聯合會を組織し、各教化團體獨自の施設事項を定め尚各教化團體聯合の實行事項を定め

一、國體觀念を明徴にして國民精神の作興を圖る爲め立國の大本を體し聖訓（教育勅語、戊申詔書、精神作興詔書）を奉じ昭和帝國の國民生活の向上を期し

二、經濟生活の改善を圖り國力培養のため質實剛健、勤儉力行の氣風を振作し國民能力の更張を圖り協調融和の民風を馴致し國力の培養を期する事とし且つ聯合會行事として國民精神作興の詔書を奉讀する事、國旗に關する觀念を與へ揭揚方に努むる事、國體の集會は國歌を合唱する事、時間を勵行する事、冗費を節約する事

等を申合せた

英國の放送見事に感受

四日市受信所中繼に成功す

【名古屋三十日發電】名古屋無線電信局四日市受信所は昨夜二回に亘り英國ドルチエスターからのラヂオ放送を鮮明に受信したので、これを電話線で名古屋放送局に聯絡のうへ東京、大阪兩放送局と中繼試驗を行つたところ好成績を納めたので若槻全權の放送を手具脛引いて待つてゐる

勤勞主義の成績は良好

沿線における滿鐵經營の鮮人小學校の現狀

滿鐵沿線にある朝鮮人小學校の中滿鐵學務課が校長を任命して現在經營してゐるものは左記七校で、其他滿鐵より補助を受けつゝある私塾程度のものとしては營口明倫義塾、四平街培英學院、安東共濟夜學等があり鳳凰城、鞍山も目下滿鐵に小學校設置方を請願中である、而して附屬地の日本人小學校と對照して

教育方針に 於て著るしく差異のある點は、上記の學校に於ては兒童の勤勞的精神を培ひ職業趣味を養ふため女生徒の封筒、袋貼り（安東）ミシン、裁縫、刺繡（鐵嶺、長春及ハルビン）男生徒の豚毛細工講習とブラシ類製造（安東）蔬菜、水田、藁細造り（鐵嶺、撫順、開原）バスケット、柳行李製造（鐵嶺）でいづれも極めて成績よく、收益は全部各兒童に對し「賞與金」と稱して月末に分配してゐるが、安東のブラシ類は最近では高級品が出來る樣になり、鐵嶺の柳行李の如きは年五六千圓の賣上があり多い兒童は月に四、五圓の

賞與金を得 るものあり撫順でも搭連農事實習場で指導を受けつゝ四年生以上總出で空地を開墾し教員と共に水田を作り立派な米を造るまでになつてゐるが、滿鐵學務當局は將來は撫順は校舍を新築して全然農業本位のものとし奉天、ハルビン等には工業科を新設する計畫であると

▲安東生徒五九〇名▲奉天同三八二▲撫順同三〇三▲長春同二三三▲鐵嶺同一七一▲開原一六四▲哈爾賓一三五

關東廳傭員の取扱ひ改善さる

給與規定が出來た

關東廳では從來傭人の給與に關する確たる規程がなかつた爲め小使、給仕、傳令、馬丁等の日給傭人等は忌引、公傷、火災等の場合でも缺勤すれば普通の缺勤と同樣と見做され給金を支給されず、酷いのは日曜でも前日からの缺勤續きであれば缺勤二日として當然支給を受くべき日曜日まで給金を貰へぬといふ有樣であつたが、今般同廳ではこれは甚だ氣の毒であるといふので新に傭人の給與規程を制定し休日其他に關する一切の規則を設けたが、これによると日曜、祭日は素より忌引、公傷、天災、地變等の場合に於ける缺勤は之を缺勤と認めず、規定の日數だけは缺勤しても給金を支給することゝなつた

歐州ゾーン出場選手

大觀、百穗兩畫伯ら鹿島立つ

【神戸三十日發電】來る四月ローマで開かれる國際美術展に國賓として招かれた横山大觀、平福百穗二畫伯は三十日神戸發の白山丸でまた五月英國に開かれるデヴイスカツプ歐洲ゾーンに出場の原田武一、佐藤俵太郎兩選手は長崎丸で華々しく鹿島立ちした

三、一五事件の尨大な一件書類

五十冊二萬五千枚

【東京三十日發電】東京共産黨三一五事件豫審は偶臘總結したが、全國第一の大掛りな事件だつた事とて三十日漸く書類整理を終り、公判部へ送達された被告百五十三名に對する一件書類は驚く可し五十冊二萬五千枚と言ふ空前の大記錄で、宮城裁判長一人では到底讀み切れず主任判事と共に三月末か四月初め公判を開ける樣大車輪で閲讀する事となつた

江刺家氏遂に死亡

手當の效なく

夕刊既報の三十日午前五時田家驛附近の荒野にて列車より顚落人事不省の姿となつて一工夫に發見され直ちに瓦房店滿鐵醫院に擔ぎ込まれて治療を受けてゐた海務局檢疫課獸醫江刺家改一氏は、滿鐵醫師連の必死の介抱の甲斐もなく遂に三十日午後四時四十分死亡した

アイエルソン機捜査に向ふ

【アラスカ・ノーム廿八日發電】アイエルソン機の遺骸殘骸と信ぜられるノース岬附近の墜落飛行機に就き充分なる觀察を試みるため本日四名の飛行家はそれぞれ飛行機に乘り込み捜索隊員各々一名づゝを伴ひナターグを出發した

世界で只ひとり

僅か十二で飛行家志願　四年後には一本立ち

【ロスアンゼルス發信】ブレツトベルと云ふ今年漸く十二の御孃さんは勇敢にも飛行士を志して今其の研究に餘念がない、ベルさんは三年前から御人形遊びを止めて飛行機の玩具に夢中になつて居た、そして何時でもお父さんやお母さんに飛行機の運轉を習はして呉れとせがんで居た、兩親は

女の身 で飛行機乘りなどになられてはたまらぬと思つてどうにかして思ひ止まらせ樣と思ひ飛行士になることを思ひ切つたら歐洲旅行に連れて行くといつてなだめて見たが一向利目がなかつたとうとう兩親の方でも根氣負けがして飛行士になることを許したのでベルさんは愈々晴れて女飛行家となることが出來た、然し何分十二歳では年が若過ぎて實地の練習をすることは不可能なのでカーチス・ライト飛行學校の初等科に入れられた、十二歳の飛行學校生徒はアメリカ否世界で他に例を見ざる所であらう、尚ベルさんが十四に達すれば特別の取計らひによつて

飛行術 の練習を始めることになつて居る、併し十六歳にならなければ飛行士の免狀は規則によつて交付されないことになつて居るから一本立ちになるには後四年待たねばならない

アメリカ人飛行家が太平洋横斷の計畫

陽春三月沙市から一擧日本へ　卅二人乘旅客機に燃料を滿載

【シャートル二十九日發電】米國飛行家チエー・モルトン・スターリング氏が三月中旬ごろ當市より日本に飛行する計畫については、航空事業に關係してゐるシカゴの某金滿家がこの壯擧を後援してゐる事と使用機が發動機四臺附三十二人乘り旅客機（但し旅客席にガソリンタンクを据え附ける筈）で目下ニューヨーク州ハスブルツクで建造中であるといふこと以外に詳細な事は何れも判明してゐない

因みに同機は今まで米國で作られた飛行機中最大のものである

大鰐温泉のスキー大會

陸海軍も參加

【青森三十日發電】大鰐温泉に於ける第八回全日本スキー大會は愈々來月一日より擧行されるので選手は多數參集して猛練習を積んで居る、今年の協議で異彩を放つのは海陸軍が參加する事で參加部隊は第八師團即ち歩兵四個聯隊、工兵第八大隊、盛岡騎兵旅團其の他と大湊要港部から十五チームが參加する事になつて居る

大連神社月次祭

二月一日の大連神社月次祭には氏子代參當番町寺兒溝區の氏子役員等參列のうへ午前十時より月次祭典執行、一般參拜者には早朝より御神樂を奉仕し神酒、供物を頒與すると

國際列車　六ケ月振りに滿洲里入り

定刻より僅か四時間遲延　お客はタッタ五名

【滿洲里三十日發電】露支國交斷絶以來六ケ月を經た廿九日午後二時三十分、歐亞聯絡國際列車は所定時間より僅に四時間遲れたのみで途中故障も無く最初の滿洲里入りをした、旅客僅かに五名でハルビン勞農領事館員及びドイツ人のみだ、聯絡列車は午後三時稅關檢査終了後直ちにハルビンに向け發車した、昨年七月國境封鎖以來暗い影に包まれてゐた滿洲里もいよいよ歐亞聯絡開通によつて、またまた活氣を呈することであらう

アデン丸火災

【横濱三十日發電】北米サンペドロから横濱に向け航行中の國際汽船アデン丸（五八二三噸）は去る十五日[illegible]のため船内から發火し消火に努めつゝ横濱入を急いでゐると入電があつた

佐藤、布井兩選手けふマニラに出發

【東京三十日發電】二月十四日から三十日までマニラに開かれるヒリツピン庭球選手權大會に出場する佐藤次郎選手は二十九日夜東京發、神戸で布井選手と落合ひ三十一日神戸出帆マニラに向ふと

梧葉會 三十一日午後六時から市内松山町松山温泉で謠會を催すが來聽を歡迎すると

不思議な話

飛行珍事や奇妙な爆發事故は結局、隕星の影響

【パリ發信】「不可思議な飛行珍事、奇妙な爆發事故、山火事、更に天候の惡いこと迄恐らくは流星の結果であらう」この新説をボンとフランス學界に提出して一大センセーションを起したのは人も知るフレデリツク。チヤペル將軍、フランス天文學界の

權威者 で特に流星の研究では世界的學者であるが久しい間の研究の結果次の如き結論に達した即ち

灼熱した隕星、即ち流星が空間を飛び去る際或種の電氣作用を起すのである。二オンスの胡桃型の隕石は地球に近付くとき一秒三十哩の速力となる。然も隕星といふものは頗る多く先づ空間に於る隕星の流動を形容したら「彈丸の雨」と言へよう。大部分は空間を遊行し或は他の恒星に衝突するのであるが地球へ落るのも少くない。最近の如きはブダペストの市中に落下しこれから

結婚式 へ乘込まうといふハンガリーの花嫁御を燒死させた例がある位だ。こんな風だから飛行機や洋上の船舶が隕星の厄に遭ふことは考へ得る所である。何等の原因なしに五十噸の火藥をフイにしたツールの陸軍火藥庫の爆破事件の如きも恐らく隕星の結果と信ずる

・・・うらる丸　三十一日午前八時半大連港外着の豫定

戀と地獄（28）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

惡夢（十一）

……「行つてはいけません！行つてはいけません！」

藤田は遮二無二振り切らうとしたが、相手は死物狂ひにしがみついたまゝ放れなかつた！

「お放しなさい！僕は行く！」

「いいえ、いけません！私を捨て行つてしまつては厭！」

それは柔しい、優げな、訴へるやうな女の聲であつた。たしかに聽きおぼえのある聲であつた。

藤田は振り返つた。そして、そこに綾子の美しく興奮した顔を見出した。

「何で止めるのです。綾子さん！お放し！」

「いゝえ、放さない。あなたは行りません。あなたは、わたしと一緒に生きなければならないのですもの！」

「お放し！丘さんが負傷した！」

「丘さんがなんです？あなたにはわたしといふものがあるぢやありませんか！放しませんわ。放しませんわ！」

綾子はこちらが振り切らうともがけばもがくほどしがみついて來た。——白いやさしい手はしつかりと彼の胸にまといついてゐた。炎のやうな激しい呼吸が彼の耳元で聽こえて、甘い芳ばしい息が頬に觸れた。

「行りませんわ。あなたは行りませんわ。あなたは、わたしと二人でゐればこんなに幸福なのだもの——ごらんなさい。二人でゐさへすればこんなに平和なのだもの」

……綾子のこの言葉は、催眠術者の暗示よりも力があつた。

藤田はあたりを見廻してあまりの變化にびつくりした。もう眼前にすさまじい煙焔は見られなかつた。——あたりは春の草ばながさきみだれた故郷の野邊だつた。

——彼と、彼女とはその花野の花にうもれて寄り添つて身を横たえてゐた。空氣は馥ぐるしい程甘く、天地は夢のやうな靜けさの中に澱んでゐた。——彼女は、彼に接吻を求めた……

……彼は目が覺めた時、ぐつしよりと全身が汗にまみれてゐるを發見した。彼の手の平で額の冷汗を拭つて、今更のやうに大きな眼であたりを見廻した。

——部屋には、五燭の電燈がわびしい光を投げ、眼ざまし時計は忙しげにチクチクを刻んでゐた。まだ一時をすこし廻つただけであつた。——

藤田は床の上に坐り直して、今見た不思議な夢について思ひ沈んだ。恐らく夕方讀みつづけやうとしたロオプシンの革命小說の影響が、眠りの世界のあゝした幻を投げたのであらう。——

しかし、それにしてもその幻の中に綾子はなぜ影を現はしたのか？

藤田はどんな戀人よりも正しい女性として夢の中で彼女と相抱いたことを思ひ出して頬が熱くなつた。——羞恥の感情は、やがて人戀しさと變つた。

「おゝ、綾子！」

彼は呟くやうに獨言ちて、そして、そのまゝ薄い寢床の上に突つ伏してしまつた。

滿日文藝

滿日柳壇

滿日新年句會 課題『肩』 青々庵 中沼若蛙選

支那理髪こらぬ肩迄もんでゐる　連樂
服屋ちと首をひねつた肩の幅　司石
肩ぬいでまゝらぬ樣たきつける
雪だるま肩から先に痩せて行き　佐々市
肩越に伸び上つて寄せの下駄
肩馬に馴れて子供は手をゆるめ　木の葉
肩をもむ女の膝がちと亂れ　長介
肩章の差だけゆつくり答禮し　蜂朗子
麻雀のいつか疲れた肩になり　渓聲
お待ち遠ふ樣が肩掛け抱へて出　牛可
肩車軒の氷柱へ手を伸ばし　若葉冠
見えぬ目の肩の方から雨に濡れ
徹夜する子へ母親も肩がこり　長介
肩書が邪魔になつて失業者　三郎
靴を穿く肩へ後朝のしかゝり　螢十
肩章をつけると巡査四角ばり　無方
聽病が虚勢の程を肩に見せ　若入
肩の手のやさしさに又泣きしやくり
慣れた鳥肩へ止まると糞を垂れ
熱い湯に頑張つてゐる肩の骨　木の葉
抜け穴へ首だけ出して邪魔な肩　和泉
引き締めて見ても矢つ張り生活苦
いゝ柄とほめて隣の肩を借り　木の葉
人混の中へ坊やの肩車　巴
贔負筋無暗矢鱈に肩を持ち

二月川柳課題

△「張」 二月五日〆切
△「解」 同 十日〆切
△「待」 同 十日〆切

◎一題五句限用紙はがき▽宛所 大連市彌生町一六高橋月南 滿日社文藝係

新刊紹介

▲女人藝術（二月號）「ソヴエートロシアに於ける女性活動」（秋田雨雀）「偉大なる戀」（コロンタイ作中崎幸子譯）「組織政策と婦人組織制度」（山川菊榮佐東まき子譯）等（定價四十錢東京市牛込區左内町女人藝術社發行）

▲大衆時代（二月號）「社會學上より觀たる英雄と大衆」（杉山榮）「普選法による制限選擧と無產階級」（奈良正路）「資本主義第三期の問題」（本莊可宗）外に政局記事、讀物、ゴシップ等と賑かな編輯振り（定價卅錢東京千駄谷町原宿大衆時代社發行）

▲海外（二月號）「海外就職準備號」渡航、就職、事情等外遊者への指針を集む（定價四十錢東京市外落合町文化村其社發行）

▲自修新ロシア語（入杉百利著）著者は斯界の大家、二十五課に分ち文法一班と簡易な露語邦譯の階梯を懇切明快に說明したもの好個の自習書である（定價三圓五十錢東京市神田南神保町九太陽堂書店發行）

▲モルガン（澤田謙著）世界を風靡する資本國アメリカの象徵としてのモルガン、その社會力を一身に具現し、米國の進行と共に悠々として時代を濶歩し來つたモルガン——彼を知る事はアメリカを知る事であり、アメリカ時代史の一部を知る事である此の意味に於て一個の英雄兒モルガンとして書いた筆者の用意は、隨所に潑剌たる血肉を盛つて平板な傳記物の型を脫出してゐる（定價一圓五十錢東京日本橋區通二丁目萬里閣書房發行）

▲讀心術（大泉黒石著）歐洲で目下流行の「讀心術」をゼラルド・エルトン・フオスブロオクの「顏面分析による讀性術」を基礎とし他に五六種の研究を參照編纂したもの（定價一圓八十錢東京日本橋區通二丁目萬里閣書房發行）

▲齊藥ノ世界（二月號）例に依つて野依式賑やかな編輯振り（定價三十錢東京芝區愛宕町其社發行）

夕刊 滿洲日報 一月三十日

露支正式會議は近く開催を見やう

南京代表周氏も參加

【ハルビン特電三十日發】露支正式會議は[illegible]

り協定すると見てゐるロシアは南京政府の態度に拘らず東北政權が哈府議定書を履行する旨聲明したので、南京の反對は問題として居ない、南京は正式會議を開く希望[illegible]退した莫氏が蔡運升、王樹翰氏が全權となり、吉、黑兩省から各一名代表を參加せしめ正式會議を開くに至るだらうと

哈府協定否認を勞農問題視せず

積極的に原狀回復

【ハルビン特電三十日發】露支交渉に對し支那側としては哈府議定書を根本から覆へすことはできぬとしてもモスクワに於て正式會議を開催することには極力反對せんとする意志あるも、ソウェート政府としては飽くまで該議定書の精神を尊重せしめ多少の期日は延期してもモスクワを固執する考へで若しこれに支那側が應諾せぬ場合は正式會議を開催せずとも現狀により一層積極的方法を講ずる肚を有してゐる、從つて結局はモスクワに於て正式會議は開催せられるであらうと支那側一部要人間では觀てゐる

白系ロシア人を東支鐵から一掃

東鐵新局長の意氣込

【ハルビン特電三十日發】東支鐵道を追はれて職を失つた白系露人四百名は連日に亘り管理局理事室に詰めかけ退職金の支給を要求してゐるが、若しルーデイ局長が全然之を拒絕するなら彼等はテロリ團を組織し對抗せんと敦圍き、之に對し赤派青年テロの活動を見んとし、赤白露兩派の爭ひは漸次惡化の傾向あり第二期馘首さるゝ者は東支鐵職員百四十名の外、支那の國籍を有する白系六千名も、ま

英佛と意見交換

巡洋、潜水兩艦問題で

【ロンドン廿九日發電】軍縮全權フランス海軍長官レーグ氏は二十九日午前十時半わが若槻全權を訪問し十一時十五分迄會談した、會談内容は潜水艦問題を始め日佛兩國の共通的問題につき種々意見の交換を遂げたものである、又一方に於ては我が齋藤部長は午前十一時からダウニング街のイギリス首相官邸でイギリス顧問クレーギー氏と會見し日英間の諸協案につき協議する處あつたが右會見に於て巡洋艦問題に就ての内容の交渉に入つたものと解せられてゐる

共産黨の一派 不穩宣傳

【ハルビン特電三十日發】ハルビン互助會と稱する團體が被壓迫民族の印度と朝鮮の獨立を援助するの檄文を各新聞社、勞働團その他に配布したが、北滿に於[illegible]派の擡頭を利用し策動せん[illegible]共産黨一派の所爲と見られ[illegible]突發するや知れぬ傾向である

英佛の妥協成立

艦種別による討議進行方針をけふ全權會議で決定

【ロンドン二十九日發電】信ずべき英官邊よりの報道に依れば英、佛全權努力の結果假妥協案漸く纏まりフランスは總噸數を基礎として討議する主張を一先づ引込めることに決し、驅逐艦及び輕巡洋艦を一纏めとして討議することを條件としてイギリスの希望たる艦種別に據る討議進行に同意することゝなつた由である、右妥協案は二十九日夜マック首相が下院に於て行つた日米佛各國全權との會見に於て右三國の贊成を得從つて三十日の會議の席上で正式決定を見るに至るであらうと觀測されてゐる

五全權午餐會

【ロンドン二十九日發電】日、英、米、佛、伊五國全權は二十九日正午ダウニング街イギリス首相官邸に集まり午餐を共にした

マック首相 三國全權と會談

【ロンドン二十九日發電】マック首相は下院に於て米全權スチムソン氏と午後五時半より、若槻全權と六時十五分からイタリー全權グランヂ氏と午後七時から夫々會見し懇談したが、マック氏は右三巨頭との會見に於て明日の會議の議事方法に關する英、佛間の協議の性質を述べて諒解を求めたものと解されてゐる

後屢々下交渉を重ね既に英、米に對し要求内容及び其理由、論據等一切殘らず述べ盡し有るは既報の通りである、二十九日マック首相と我全權の意見交換、齋藤、クレーギー兩氏の協議も日英間の意見懸隔を緩和せんと下交渉を重ねたものであり、漸次英米下交渉を見る形勢である

重要問題は下交渉で纏める

日英の意見漸次接近

【ロンドン廿九日發電】軍縮議題決定に關する三十日の會議に於ては先づ一般問題として軍備制限方式に關する議題選定委員を選任するのみで其他の議題は各問題につき下交渉纏まり次第其都度全員會議を開き同一委員に附託して審議する順序で、從つて議題全部の決定は相當遲延するが此間に於て重要問題の下交渉は着々行はれ居り我要求たる七割主張についても其

伊全權遂に主張撤回

【ロンドン二十九日發電】イタリー全權は三十日の全員委員會に於て比率問題先決案を持出す肚であつたが、會議目下の狀勢がかゝる議案を提出するに不適當なりとの意見に動かされ右提出を他日に保留することゝし三十日一先づ撤回の聲明をなすことに決定したと確聞す

【寫眞說明】（上）は東京内幸町大阪ビルにおける廿六日の婦選獲得同盟の選擧革正運動（下）は日支實業家提携斡旋の用務を帶び廿六日入京した張學良氏祕書王家楨氏（右）と出迎への古仁所奉天滿鐵公所長

『滿洲と滿鐵』座談會傍聽記

（三）

時 昭和五年一月二十日
場所 東京麻布 滿鐵社宅

出席者（順序不同）

來賓側
長谷川如是閑氏
堀口九萬一氏
大場鑑次郎氏
高久甚之助氏
有島生馬氏
上田恭輔氏
金子茂氏
東榮子氏

滿鐵側
支社長 入江正太郎氏
庶務課長 平山敬三氏
庶務課 岡田卓雄氏
運輸課 川西泰一郎氏
案内所 坂本政五郎氏

坂本氏 内、鮮、滿各鐵道の食堂に就ての比較は？

上田氏 私は内地の食堂がいゝと思ふ

大場氏 旅館會社になつてから滿鐵の食堂も餘程よくなつたが東支線から滿鐵に移ると、東支線の方が遙かに安くて美味いから特に惡い感じがする

長谷川氏 旅館や料理屋の料理でもハルビンと滿鐵沿線では比較にならない、故にそれは敢て食堂車のみのことではあるまい

有島氏 話は違ふが藝術家の立場から感じたことを云ふと、滿鐵沿線の停車場はその建築物が何うも不統一である、非常に區々として居てそこに統一美と云ふものがない、あれは旅客に餘りいゝ感じを與へない、尤もロシア時代の建築物のみは統一があるけれど

上田氏 藝術家でなければ氣がつかぬ御觀察だ、公主嶺以北に於てはこのごろ西洋流の建築を模倣するものが多くなつた、自然いろいろな形の建築物が現はれる譯だ

有島氏 出來るだけ變つたものを建やうと云ふのだらう、それも惡くはないが、然しそこに自ら統一美を考慮して欲しい

上田氏 二十年も經つても邦人が二十餘萬人以上增えないと云ふ理由に就て、大場さんから内幕話を承り度い

大場氏 私は寧ろ中毒して居るからそれよりも皆さんからお話を承り度い

上田氏 デモあなたは多年當局者としての御經驗があるから

長谷川氏 で、その內幕話と云ふのは？一應承り度いものだ

大場氏 内幕話とは云へぬが、理由に就て云へば滿洲に支那人がドンドン增えて日本人の增える餘地が乏しくあつたことが擧げられる、河南や山東などの支那人が戰爭、飢饉等の打擊に堪へかねて故鄉を捨て安住の地を滿洲に求めに行く山東からの移住民は主として苦衆邊りから小さい汽船や帆船で渡るが出る船も出る船も移民をコボれるやうに滿載して居り、彼等はコボれたら仕方がないと覺悟して居る位だ、斯うした支那の移住民が毎年百萬人以上の多數に上つて居る、而もそれ等支那人の生活力の强さ、或は勞働方の豐富さには日本人の生活狀態では到底對抗が出來ない、故に强て邦人を增加する方法としては農業移民によるの外はない、それも滿鐵附屬地の近所で日本の權力が十分及び生命財産の保護が出來る範圍でなくてはならぬ、その範圍に於て文化設備その他も十分行へば相當の農業移民は出來るであらう、これに就ては關東廳へて居れば滿鐵などでも現に[illegible]の設備をさせて居るやうである、朝鮮人もドシドシ入れるがよいと思ふ

上田氏 在滿邦人の不振の理由に在るものだ、母國の生活者がフランス殖民地の不振と殆ど同じ行くのではお話にならぬ、其土地に同化せず母國と同じ生活をすることより外に考へて居ない、都市を集成するにしても常に小巴里、小東京を作ることを心掛けると云ふ行き方だ、そして土地の所有權を得ねば估券に關すると思つて居る、狹い考へだ、これでは眞の發展は覺束ない、尙その外の理由を擧げれば金錢の差に無關心なこと商租權問題などもあるが根本的考へが「金を儲けたら鄕里に歸らう」と云ふのでは何うにも仕樣がない

長谷川氏 一たい、滿鐵の方針は人口を增やす政策か何うか

上田氏 大場氏も云ふ通り增やし度くても增す餘地がないのが現狀だ

長谷川氏 いや餘地のあるないよりも僕は殖民地政策に人口を增す政策は絕對に誤だ、また經濟上の原則から云つても面白くない、こんな席上で原則論や難しい議論をするのは何うかと思ふから詳しい意見は差し控へるが、何れにしても制度の相違ある支那人と對抗し人口增殖政策を滿洲で執るのは根本的の間違ひだ、また事實出來ることでもない、强てやればきつと失敗するにきまつて居る、朝鮮人を入れることも徹底的の軍國政策で支那人を驅逐するならばいざ知らず、然うでない限り大して見るも十エの程度でならば多少はいることも出來るがそれ以上は困難だ、敎化などの實情を聞いた所によると鮮人が增えぬ理由は政治的事情の外に經濟的に驅逐されて居るこの事實を爭ふことが出來ない、そこで僕は對滿政策に關し斯う結論する、人口增殖政策には反對、滿鐵などの立場からすれば矢張り資本主義政策で行くの外はない、そして誤つた國策は根本的に更改すべしと云ふのだ

警備充實の計畫は遲れても實現せん

九萬二千餘圓は追加豫算とし特別議會に提出要求

【東京特電三十日發】關東廳五年度豫算に現はれたる歲出臨時部中臨時警備費は總額に於て二十四萬九千八百九圓を計上し、前年度に比し六千五百八十圓の減少となつてゐるが

其內容は 廳費及び修繕費に於て二千三百圓、旅費二百二十八圓、機密費二千圓で畢竟これだけの節約をなす見込みの下に編成されたものである、而して中谷警務局長が本廳費（歲出經常部）の機密費十二萬圓を月額千圓即ち一萬二千圓を減額する節約計畫に準じて此臨時警備費中の機密費二萬圓の內から同樣一割の天引を爲したるは現內閣の緊縮方針に順應したものであり他の費用に手をつけずして警察の規模を

整備する ことに力めてゐるのは豫算の上にも現はれてゐるが現在臨時警備費に依る警察の現狀は事務官一名（高等警察課長）の下に警部三名、警部補十名、巡査八十六名、巡捕十一名であつて實行豫算に於ては無論此通り計上承認される筈である、かくして中谷局長が心血を注ぎて充實計畫を立てたるものは歲出經常部の警察費九萬二千二百七十九圓の增加であつてこれに依り警部以下の增員を行ひて警察力の充實を圖り一方事務費旅費等節約し得べきものは十分に節約計畫を立てゝゐるが、此增加額は無論

追加豫算 として來るべき特別議會に提出される筈で昨年豫算査定に當り中谷局長自ら上京して大藏當局とも交涉し夫々諒解を經てゐることでもあり追加提出に異議なき筈であるから多少は遲れても計畫通り實現されるだらう

政友の第二期戰

二月から大遊說計畫

【東京三十日發電】政友會は犬養總裁の主張に基き政策本位の言論戰を以つて臨む方針で七大政策の具體案も既に決定三十日正式發表を見る筈であるが二月始めより第二期戰に入り全國大遊說計畫を樹て前閣僚政務官等の中堅に對しては地盤關係の困難なる者の外全部足止めをなし機熟した頃全國に遊說隊として派遣する事となつた

刑事被告候補を賞揚するは違法

鹽野檢事正の訓示

【東京三十日發電】疑獄事件に連座の刑事被告人の立候補問題につき二十九日警視廳管下署長會議席上鹽野檢事正より

今回の總選擧に所謂私鐵疑獄、東京市疑獄等の容疑者並に保釋中の者が立候補するは個人の良心の問題であるが、此等候補者の演說會や推薦狀にて被告人を賞揚若しくは擁護する言句を弄したものは容赦なく摘發檢擧し以つて選擧革正に努むべしと訓示する處があつた

立候補者數

廿九日夜迄の分

黨派	數	黨派	數
民政	二八三	大衆	一五
政友	一九〇	勞農	一〇
國同	二三	全民	四
明政	一	地方無産	一二
革新	三八	中立	三八
社民	二〇	合計	五九一

賀川豐彥氏 馬島氏に讓る

【東京三十日發電】本人が知らぬ間に東京府第四區から社民黨推薦候補として擔ぎ上げられた賀川豐彥氏は自分が日本大衆黨顧問である事且つ大阪府第五區より立候補した杉山元治郞氏の選擧事務長として既に屆け出で濟みであつた爲めに大衆黨と社民黨間に板挾みとなつて妙な關係となり一方賀川氏は最初から推薦候補であるため選擧運動にも姿を見せず從つて社民黨でも遂に斷念し賀川氏の代りに新に馬島僴氏を立候補せしめ陣容を立て直すこととなつた、尙賀川氏は一兩日中に下阪する豫定

ポスター差押 解除要求

【東京三十日發電】日本大衆黨河野密氏の演說會ポスター差押へ問題に關し大衆黨本部は內務省並びに警視廳當局に對して解除方要求中であるが同黨本部では當局の態度如何に依つては選擧妨害として告發すると敦圍いてゐる

立候補

【大阪三十日發電】
兵庫縣第五區 衣川退藏（政新）
奈良縣全縣一區 岩本武助（政前）
同 福井甚三（政前）
京都府第一區 淺田芳太郞（政新）
同 中川純一郞（民新）
同 吉川末次郞（社民新）
和歌山縣第二區 三尾邦三（政新）

各種繼續事業費再び緊縮の詮議

年度延長は免かれず

【東京特電三十日發】關東廳豫算中繼續費の內容を見るに先づ

△地方法院新營費 總額二十七萬圓で四年度以降七年迄の繼續であるが四年度に於ては三萬圓を支出し五年度以降三年間に二十四萬圓を要するもので五年度も前年同樣三萬圓を要求してある

△遞信講習所新築費 總額十二萬五千圓で四、五兩年度の繼續であり四年度に於て三萬圓を計上五年度は殘り九萬五千圓を計上してゐる

△長春郵便局電話總舍新營費 總額十三萬八千四百十四圓で同じく四、五兩年度の繼續とし四年度は三萬圓計上殘り十萬八千四百十四圓が悉く五年度の要求になつてゐる

△農業試驗場新營費 十五萬二千百圓で五年度以降三個年の繼續事業とし五年度は四萬五千圓を要求してある

△長春郵便局電話交換裝置改造費總額四十七萬二千五百圓で五、六兩年度の繼續事業として五年度は二十四萬五千六百圓を計上し

△電信電話改良擴張費 總額五百五十二萬九千九百六十四圓で大正十二年度より昭和八年度迄十一個年の繼續事業とし四年度迄の支出は三百五十三萬八千九百五十三圓で五年度以降の分百九十九萬一千十一圓となつてゐるが、五年度に於ては四十三萬七千二百七十六圓を計上してゐる

△大連上水道第三期第二期擴張費總額百六十二萬四千六百九十七圓で昭和二年度以降八年迄七個年の繼續で內四年度迄の支出額八十一萬三千三百十八圓、五年度以降の分八十一萬一千三百七十九圓中五年度に於て十六萬五千八百三十一圓を計上し第四期擴張費は昭和二年度より同じく八年度迄とし五百五十三萬九百九十八圓の總額中四年度迄に二百四十萬七千七百八十八圓を支出し五年度以降の分三百十二萬三千二百十圓中五年度に於ては八十一萬八千八百九十四圓を計上してゐる

△國勢調査費 四年度以降八年迄の五個年總額で三十四萬七千三百十六圓で[illegible]百十六圓の總額中四年度に於て三萬二千三百圓を支出し五年度以降の分三十四萬三千三百餘圓であるがこれ等の要求額は豫算不成立のため施行豫算に於て夫々查定を見る譯で或は繰延べを見るものもあらうといふ又繼續年度短くして經費の多額なるものは勢ひ年度延長の已むを得ざるものも生ずべく要するに五年度豫算の不成立が實行豫算に於て再查定を受くるだけ節約緊縮の詮議を再びすることになる模樣である

人事

▲林田學氏（體協主事） 三十日二十二時發列車にてスケート大會の用件にて奉天、安東に出張二月三日歸連の豫定

▲小日山直登氏（滿鐵理事） 沿線現業員慰問中の處三十日十七時着列車で歸連の筈

▲宇佐美喬爾氏（四洮鐵路局會計課長） 三十一日九時發にて赴四の豫定

▲後藤眞吉氏（畫家） 三十日出帆はるびん丸にて內地へ

大觀小觀

◇被疑者候補を賞揚するは不可、不德の人物なればなり。

◇然し、被疑者必らずしも有罪ではない、罪人扱ひは早尙。

◇南京政府の哈府協定を、ロシア側問題にせず、ハルビンの本據に乘込んで、着々原狀を回復。

◇歐亞聯絡の國際列車、愈々廿九日滿洲里に着く、先づ目出たし。

◇けふ舊正月元日、市中到る處祝福の爆竹鳴る。

◇支那當局の陰曆廢止の命令も、古い傳統の力及ばず。

天氣豫報

卅一日 南西の風晴一時曇

各地の溫度

十一時 昨日最低

地	十一時	昨日最低
大連	一、四	零下九、六
旅順	二、二	同 八、七
奉天	零下六、八	同 一七、二
營口	同 六、一	同 一五、六
長春	同 八、〇	同 二〇、八

電車衝突し三名即死
十數名の重輕傷者を出す
乘客用電車、木端微塵に碎け
けさ、撫順大山坑附近の椿事

【撫順特電三十日發】三十日午前六時十分、大山坑停留場東方百メートルの地點で乘客用電車と貨物電車と衝突し、乘客用電車は粉微塵となり、日本人築山清三(二八)ほか日支人十數名重輕傷を負ひそのうち三名(日本人運轉手一名、支那人乘客二名)即死し、五名は生命危篤である、目下詳細取調べ中なるも八年來の大事故である

運轉手の信號見誤りか 損害約二萬圓の見込み

【撫順特電三十日發】衝突した旅客電車は三十日午前五時廿分搭連發大和公園に向ひ、貨物電車は萬達屋發十號機關車が石炭を滿載せる貨車十輛を牽引して大山坑のヤード分岐點より發電所選炭工場に入るべく驀進しつゝある際正面衝突したもので、重輕傷者は直ちに滿鐵醫院に收容した、事故發生の急報と共に奉天總領事館より齋藤檢事々務取扱現場に急行し又炭礦側は渡邊運輸事務所長、榊巳學務主任ほか多數急行し目下復舊作業中、人命以外の損害のみでも約二萬圓の見込み、原因は運轉手の信號見誤りらしい

スピード時代の犧牲者
昨年中の死傷者二百八十三名
交通事故發生の親玉は自動車

大連署保安係の調査による昨年中所轄管內の交通機關事故による死傷者は二百八十三名に達し、殆ど毎日一名の死傷者を出してゐる、これに小崗子、沙河口、水上の各署取扱ひの事故を含めば優に數百名の犧牲者を數ふべく、明かに文明の呪咀を物語つてゐる、交通事故の

筆頭は 何といつても自動車事故が斷然多く總事故件數五百一件のうち三百五十件までは自動車の事故だ、しかも即死十七名のうち七名、重傷五十一名のうち五十一名、輕傷二百十五名のうち百六十七名までが自動車のため血祭にあげられてゐる、この事實の前には麻痺した都會人の神經といへど恐怖なしに見られぬであらう、次が電車、オートバイ、自轉車、客馬車、荷馬車の順に事故を發生せしめてゐる

事實は 如何にスピード時代の交通慘禍が恐怖すべきであるかを知るであらう、更に昭和三年に比し事故件數は百七十一件、死傷者は百六十五名といふ激增振りである、うち即死者は六名、重傷者十四名、輕傷者七十五名の增加を告げ、殆ど二日置に一名の犧牲者を增してゐる勘定だ、斯くの如き交通事故激增の原因は牛タクの氾濫による交通狀態の亂雜に基くのはもとより民衆の不注意、交通整理の不備、交通巡査の未熟練、交通取締の

不統一 など諸缺陷によるもので、大連署保安係でもこの呪ふべき文明の疾患に對して何等かの策を講じ交通整理及び取締の合理化を圖るべく市內三警察署と協議計畫を進めつゝある

福田宏一氏の美擧に共鳴の谷狂竹氏
献曲獨奏會を催して助力する

大阪の篤志家福田宏一氏は高楠順次郎博士が畢生の事業として都監大成した「大正新修大藏經」を、一は佛恩報謝のため、一は東洋文化滿蒙の料に資し日支の精神的融合を年來の理想とする所より、特に右十部を因緣淺からざる隣邦の古刹、例へば天台、天童、峨嵋、彼南極樂寺及滿、蒙、藏の最も適切なる十箇所を選定して寄贈せむと發願し過般來連、可なり多數の同志より零砕なる喜捨を仰ぎ、一々其芳名を藏經各卷の扉に書付けて來三、四月頃に是非共一齊に贈り出したいと

精進し てゐるが、此奇特なる發願に共鳴せる目下滯連中の虛無僧谷狂竹氏は進んで献曲獨奏會を催し、其全收入を擧げて福田氏壯擧の一端に寄與方申出で石本鏆太郎、石本憲治、寶性確成、戶谷銀三郎、富永能雄、橫山正男、高柳保太郎、田中千吉、立川雲平、高野茂義、永雄策郎、阿部眞言諸氏發助、東亞青年居士會主催、大連新聞及本社後援の下に二月二日(日曜日)午後正六時半より市內天神町常安寺に於て献曲獨奏會を催す由で曲目左の如し

一、普化本曲虛空鈴 二、鶴の巢籠 三、鹿の遠音 四、正調追分 五、普化本曲阿字觀

歐洲行外人で大汽繁昌

東支鐵道が復舊して歐亞連絡が完全になると一時ピッタリ途絶えてゐた大連經由歐洲行外人の來往が多くなり、卅日入港奉天丸では約十名の歐洲行旅客が乘船來連したが大汽ではこの際大喜びである

兒玉東棉社長逝去

【大阪三十日發】東洋棉花社長兒玉一造氏は過般來胃潰瘍にて療養中のところ三十日午前七時遂に逝去した、享年五十歲

國民政府の威令さらに利目なし
天津の舊正、依然賑ふ

【天津特電三十日發】國民政府は陰曆の廢止に大童となつて嚴しい法令を發したり、陰曆の入つた曆の販賣を禁じたりしてゐるが、天津の支那商人は之れを一笑に附し依然一切の行事を陰曆で行つてゐると共に曆の如きは租界の街頭で堂々と販賣され素晴らしい賣行を示してゐるから面白い一方各新聞紙も從前通今日(舊元旦)から向ふ四日間休刊するし各商店は門を閉ぢ爆竹をあげて春を壽いてゐる新らし屋の三民主義の治下にも舊正だけは當分廢されそうにも見えない

若槻全權の放送聽取準備

旣報卅日午後六時(西部標準時)から英國ドルチエスター無線局を通じ日本國民のために放送する若槻全權の演說は若し東京中央放送局が中繼放送すれば大連放送局でも更に之を中繼放送する豫定で準備を整へてゐる

威し文句に
業務妨害脅迫の訴へ出

市內沙河口西町六九料理店文福こと田中文治(三[illegible])は抱へ酌婦靜江こと桑原イマ([illegible])の情夫仲町居住の村田福美([illegible])を相手取つて卅日沙河口署へ業務妨害脅迫の告訴を提起した、右は村田と靜江は昨年十二月以來馴染を重ねて居つたが、村田は常に靜江を自宅に連れ込み靜江は本月始めより僅かに三日間營業をなしたのみで村田のもとに入りびたりとなつて居るので、これがため去る廿七日無斷外出により沙河口署にて告發され科留處分を受けたが、村田は右は樓主よりの密告によるものと憤慨し當日文福に來て主人田中を毆打したうへ「何れそのうち相當お禮をする」と捨白科を殘して歸宅したので田中は恐怖のあまり前記告訴に及んだものであると

盤廻して八名を打盡

昨年九月小崗子露天市場納涼園において大檢擧あつて以來禁止されて居つた盤廻し賭博が最近またもや密かに行はれつゝあるのを聞込んだ小崗子署ではかねて內偵中のところ、廿九日午後十時ごろ小崗子平和街四七遊戲場中川シカ方において井上富士太郎ほか七名の日鮮人が煙草代用に金錢をかけて盤廻しをなして居るのを同署の立石、齋藤、巴安三刑事が踏み込んで一網打盡に逮捕した

米作多收穫に成功
反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田輔三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で齋木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞鍋喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行づて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尙收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

危い！命びろひ
海務局宿直室の天井墜つ

埠頭ビルは昨夏失火後着々復舊作業を繼續し旣に九分九分迄は全く原狀に復したが、復舊工事の粗漏か滿鐵側の監督不行屆きか、四階に改築された海務局宿直室は廿九日よりこれを使用する事となり菊地警部、山口、田村氏が當直就寢中、眞夜中に至り突然、轟響と共に天井の壁約一寸厚さのもの一坪程が落下し危ふく三氏は押しつぶされるところを危ふく助つたが殘餘の天井も今にも落下しそうな形成で何時慘事を起すやも知れずとなし海務局では鐵道事務所當局にこれが改造方につき抗議を申込むところあつた

進行列車から顚落重傷
海務局の江刺家獸醫

海務局檢疫課獸醫江刺家改一氏は二十一日より長春において開催さるゝ全滿獸醫大會に出席のため公務を帶び二十九日二十一時半大連驛發の列車で北行中であつたが三十日午前五時に至り普蘭店、瓦房店間の田家驛附近の荒野に沿ふた線路外に顚落人事不省に陷つてゐるところを見廻り工夫が發見、江刺家氏と判明するや急を海務局に急知のうへ直ちに瓦房店滿鐵醫院にかつぎ込んだ當地よりは家族並びに木村檢疫課長驅けつけたが頭部に二ケ所左足首骨折等頗る重態にて氣遣はれてゐる、尙原因その他は不明であるが生命のみはどうやら取止めるらしいと

スケーターの粹を集め鴨江の銀盤上に覇を爭ふ
滿鮮スケート大會愈よ二月二日に

本年滿洲スケート大會の掉尾を飾る滿鮮スケート大會はいよ〳〵來月二日午前九時より鴨綠江リンクに於いて擧行されるが、今回の大會には奉天での選手權大會に參加出來なかつた安東の石原選手、廿六日の滿鐵中等學校大會一萬米に二十分四十秒五分一の好記錄を生んだ安東中學の鷲谷君が參加するから必ず好記錄を生み出すだらうといはれてゐる、なほ大連よりは奉天大會で一萬米に二着となつた池見選手が參加する事となつた、因に各レースの勝者にはそれ〴〵優勝カップを出すと

春陽麗かに支那街は大賑ひ
けふ舊正月を迎へて

魔厄拂ひの爆竹の音と共に明けた舊正月元旦は小春日和の暖かさ芽出度い字を書並べた吉例の赤紙を貼り廻し華人の店は大戶を閉めてドンヂャン銅鑼太鼓で新春を祝ぎ景氣がよい、馬車、人力車も赤紙で飾り立て

長閑な 苦力等の顏には正月氣分に落ちついてゐる、一號、四號の電車は華人客で滿員、小崗子方面の支那街の盛り場は着飾つた華人漫步者で大變な賑やかさだ、なほ當日市中各銀行取引所華人關係の會社は休業した

ヒッソリ閑のけふの埠頭
天德寺で構內の事故絕滅祈願

年から年中眞黑になつて働いてゐる苦力の群にもお正月が來て特産出廻り繁忙期で人足車馬の從來の物凄かつた埠頭構內も流石に今日はヒッソリとしてゐる、新しい手拭を耳覆ひ代りにした苦力が時折りうろ〳〵してゐるにすぎない、廣い構內に野積の豆粕がポツン〳〵と點在してバースをふさいでゐる繫留船からもガラッとの音も聞えない、支那船には青天白日旗が朝風になびいて如何にも物靜かなお正月ぶりを見せてゐる、一方午前十時より福昌華工宿舍碧山莊內天德寺においては埠頭構內事故絕滅を祈願する爲警戒苦力百六十名は盛大な祈願式をあげた

舊正スナップ (上)惡魔拂ひの爆竹あげ(下)天德寺における埠頭構內事故絕滅の祈願式(寫眞前方の和服は秋山埠頭長)

ガス管を口にして女中が覺悟の自殺
「人生が厭になりました」と遺書
少し氣が變だつた

市內榊町五五番地滿鐵參事安藤道太郎氏=假名=方女中、大分縣生れ松原マサヱ(二[illegible])は二十九日午後五時三十分炊事場で瓦斯管を口に入れ覺悟の自殺を圖つてゐるを外出より歸宅した夫人が發見、西田醫師の手當を受けたが旣に死後二三時間を經過してをり蘇生しなかつた

枕邊に は鄕里の叔母に當て「人生がいやになりました」との鉛筆に書きなぐつた紙片があるのみで自殺の原因は詳らかでないマサヱは昨年九月來通安藤家に雇はれたもので、實家の繼母との間が面白くなく、それに最近幾分精神に異狀を呈してゐた、自殺當日安藤夫人は朝早く外出しその留守中死出の思出に盛裝し叔母への遺書を殘して死についたものである

自轉車稅申告濟みましたか

昭和五年分自轉車稅納稅申告の期限は本月二十日迄であつたが今に申告せられない向あり、無申告のまゝ自轉車を使用すると脫稅者として相當處分を受けるから此際至急申告し納稅鑑札を受けられたい

國旗デー
四訓練所聯合で

大連常盤、大廣場、沙河口、育成の四訓練所では來る二月十一日の紀元節を卜して國旗デーを催すべく準備を急いで居るが、當日は職員生徒總動員の上國旗尊重・國旗擁護の大宣傳をなし大いに國旗に對する觀念喚起の運動を起すといふ、尙今回前記訓練所員の醵金で中央公園忠靈塔境內に壯大な國旗臺を建設して奉獻することになつたので、當日は早朝官民多數參列のうへ嚴かな國旗掲揚式を擧げ、將來祝祭日には訓練所員の手で大國旗を掲揚して忠靈塔內に眠る護國の英靈を慰めると共に市民の國旗觀念を强調し國旗デーの趣旨を徹底すべく期して居る

モダンな遞信講習所
白菊町に新築

大連土佐町の遞信講習所は假校舍にして頗る狹隘なるため遞信局では白菊町と桔梗町に跨がる三千坪の敷地を劃し堂々たるモダーン式の二階建校舍を新築する事に計畫を進めてゐたが、愈々解氷と相俟つて高岡組の請負により着工する事になつた。新校舍は建坪約一千餘坪、工費十一萬圓、來る十月末か十一月初旬に

竣工す るもので、なほ講習生は現在の土佐町假校舍に普通科生のみ百二十名收容し居るも右新校舍の竣工を見越し同講習所では來年度豫算で新たに高等科を設置し新たに第一期生として四十名を入所せしむる筈であり、更に將來は外國語、各種技術その他の短期事修科をも開設し一面無線設備をなし無線技手の養成にも努める由である、櫻井遞信局長は「これで遞信事業の基礎が確立した譯である」と喜んで語つてゐた

艶色生膽祕譚 (11)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

血卍組(一)

向島――堤の花は夢幻と咲きつゞいてゐる。三圍りに近い堤の片隅に、みすぼらしい世帶やつれのした年増が、その頃流行りだした紙風船の小店を擴げてゐた。春の歡樂をよそに、一文、二文としがない商賣でも、朝からではなか／＼の額になるらしい。

手代りは十歳あまりの芥子坊主、折々年増がとこを離れると、店番を勤める。

「風船はいらんかい、お子さん方のお慰み、風船はいらんかい」

上方なまりを一寸きかせて、年増は思ひ出したやうに堤の人波をわけ乍ら走りあるく。

隼の長太は、囮の櫂三を對手に堤の土埃を浴びてあるいた。

「野ざらしお仙め、朝つぱらから散々荒してゐやアがるらしいな」

「ふざけた阿魔め、今日こそ御用風を喰はせてやらなくちやア、癪になりやすよ」

「癪にやアなりすぎてらア、莫迦も休み息み云ひな」

長太はいいかげん腹が立つてゐた。

「あれッ、いけねえ、親分」

「なんだ、素頓狂な聲を出しやアがる」

「こ、これだ、見とくんなさい」

「え！」

囮の櫂三がつきだした掌には、髑髏の兇紙が握られてゐる。

「そつくりやられてゐやすんで……」

「で、何か、手前の……」

「莫迦野郎」

「親分そいつア無理で、俺等始めつから囮のつもりだからね」

「なによウ云やアがる、掏摸られてからの囮聯がきいてあきれらア……」

長太はイラ／＼して來た。と、二人が言問茶屋の角を廻りかけた途端である。

「やッ、掏摸だ、掏摸だ」

ワアッと擧がる喚聲。人は雪崩を打つて集つてゆく。

「來い、櫂三、ぬかるなよ」

長太は異名通り、隼の如く飛ぶ

「どいつだ？」

「喧嘩だ、喧嘩だ」

「うんにや捨見だとよ」

群集は勝手なことを云ひ散らし押合つてゐる。

「どけ、どけ」

「ええ、押すない」

「なんだと」

この騷ぎぢやア、さすがの長太も手がつかない。眞實の原因も確められないうちに、喧嘩口論が幾組となく持上り、血まみれになつて喚いてゐる。人波にまかれ、踏みしかれ、傷ついたはまだしも、幼兒の中には、壓死したものさへある。しかもこれに紛れて懷中物をしてやられた者が十名餘り。

「チエッ、何てえこつた」

長太は齒ぎしりを嚙んだ。

と、これはまた季節はづれにも、糸をはなれた眞赤な凧が、堤の上を舞つてくる。

「あッ、赤い凧だ」

「凧だ、凧だ」

またひとしきり人雪崩をうつ。折柄風に煽られてか、クル／＼舞ひおちかゝつたその凧からは、吹雪のやうに紙片がとんだ。

「や、髑髏だッ」

掌にとつて見れば例の兇紙。

「うーむ、櫂三、凧をひろへ」

長太は再び人波の中を、隼のやうにすばしこくわけてゆく。

「凧、凧、凧……ウム、風船賣りだな」

が、もう何處にも年増の姿は見えない。

「おッ、確にこの餓鬼だ」

長太がムンヅと捕まへたのは、さつき店番をしてゐた芥子坊主――だがそれは生れつくとからの白痴だつた。

何を訊いてもヘラ／＼と笑つてばかりゐる。

映畫と演藝

延園松師の清元溫習會『ほてい』にて

清元延園松師の主宰する大連清元清流會では來る二月二日(日曜)午後正二時より席亭「ほてい」に於て第二次少會開催の筈で一般同好の士の來聽を歡迎すると尙當日の番組左の如し

(一)夕立(二)雁金(三)保名(四)神田祭(五)文屋(六)鳥羽繪(七)三千歳(八)喜撰番外梅の春(清元延園松師)

蝶々會三の替り

歌舞伎座蝶々會は明日より三の替りであるが番組は次の如くである

第一笑劇「氣に入つた」二場、第二舊喜劇「水戸黄門」二場、第三喜劇「ワテの上から」第四新喜劇「魔風戀風」三場

アメリカ市場へ 松竹が躍進

近來日本映畫の海外輸出は増々隆盛になり松竹キネマに於ても最に歐洲へ自社映畫を輸出して好評を博したが昨年井上正夫主演の「人の世の姿」は英文タイトルを附して題名も「ドウター・オブ・ファザー」とされ外人相手に公開されたところこれまた非常な好評を博して大成績をおさめた、これより在米邦人の間に日本映畫の米國配給を希望する者等が現れて邦映畫の米國配給は必然的に達成せらるべき氣運に向ひ過般來より在米邦人內山氏より松竹映畫の配給權獲得につき交渉があつたところ、此の程同氏との契約の成立を見たので來月中旬より新作映畫を輸送することに決定した

問題の「四人の惡魔」推薦映畫鑑賞會 本日から常盤座に於いて

昨夜本社主催滿鐵社員俱樂部後援の下に協和會館に於て開催された名映畫鑑賞會の「四人の惡魔」は非常な好評を博したが、本社は更に本日より五日間新設映畫館常盤座に於て映畫鑑賞會を催し、本紙讀者に限り入場料を階上八十錢、階下六十錢に割引し此の名畫を一般に紹介する事になつた。監督は「サンライズ」に於て定評ある巨匠F・W・ムルナウ、觸を織行くは「サンライズ」「第七天國」に於てファンあこがれのまとゝなつた涙の明眸を持つジヤネツト・ゲーナー其の物語りは「サンライズ」と「バリエテ」のおもむきを持ち更に特異の味を持つて居る。此の映畫こそ一九二九年度作品中の王者であり此の映畫を見てはじめて現代の映畫を語り得るであらう。

試寫評 明眸禍

▲菊池寬の「明眸禍」を映畫化する時先づ最も惱まされたであらうと同情したくなるのは脚色者野田高梧である。なぜなれば近年の菊池寬はブル階級の少女小說的なアマさしか描き得ない、從がつて原作が命ずるままに脚色したなれば出來上つた映畫も亦ブル階級のアマさしか持つて居ない、かるにすくなくとも文藝映畫に引きつけられる現在の映畫ファンは唯それだけで滿足し得ないのである。其處に脚色者の惱みがある。此映畫を見て切に感じるのは脚色が原作をこわさず、ファンに滿足さすべくつとめたその努力である、▲監督の池田義信氏はいつも同じく少しの無理もない、無理をしなくともよいのである、なぜなれば彼自身すでに菊池寬の常に描く所の人物の一員なのであるから▲俳優は栗島すみ子、高田稔ともにたくみと云ふべく、新入社の岡田時彦は日活時代より氣持のよい演出をしてゐる。中にも新進川崎弘子は性格の變化に於て最ももづかしいであらうと思はれる瀧子の役を立派になしとげてゐる。そして彼女の未來は充分に期待してよからう▲濱村義康のキヤメラも無難である。唯此の度の如き大作を見る毎に感じるのは外國映畫に比して、日本の監督、キヤメラマンは新らしきテクニツクの案出にとぼしい事である。此の映畫の最初の劇中劇「アンナ、カレニナ」の場面等も成功したあつかひ方とは思はれない。大松竹として此の度の様な特作には、もう少し、キヤメラポジションなり移動、ライト等に凝つても惡くはあるまいと思ふ(靜出)

映畫界東西

かつて下加茂、河合にあつた正宗新九郎は今回マキノへ入社した第一回出演映畫は押本監督で「慶安太平記」に出てゐる◇ベルリンアリストンフイルム製作所ではカイゼルを主題とした發聲映畫を作ることになつた

浪速館は來月からいよ／＼東亞映畫を上映するが、第一回上映々畫は寬壽郎主演超特作「荒木又右衛門」と決定したやうす▲歌舞伎座の蝶々會一行は大連うちあげ又天津上海に廻つて歸國するとの事▲一行中のスター津守玉枝の䙁中舞踊が花柳界の人氣を呼んで▲今夜は檢番のキレイ所がずらりと正面棧敷にならぶ筈▲新映畫檢閱官に對する當業者の不平の聲をポツ／＼聞く、曰く「無理解だ」と▲かつて某映畫屋が常盤號に於いて映畫評論の契約者をしらべた所が、其の中に前檢閱官今井民造氏の名を見出し、其の檢閱には敬意をはらつたとか▲此の前例もある檢閱官たるもの映畫評論映畫往來ぐらゐはよんでほしい。

◇◇四人の惡魔◇◇(常盤座)なさけぶかい老道化師に養なはれた男女四人の孤兒は、十年の努力をつんで一人前の曲藝師となり地上百尺の高所で、互に命をあづけ合つて曲藝中、知らず／＼戀が芽ばへて行つた(ジヤネツトゲーナーとチヤーレス、モートン)

ラヂオ

大連(三十一日) 自午前十一時相場(株式、各地相場)▲自午後零時三十分相場(各地相場)ニユース▲自午後三時三十分相場(株式、各地相場)ニユース▲▲自午後七時ニユース▲兒童科學講座(動植物多眠に就て) 大連第二中學校泊尙義▲筑前琵琶(新曲常陸丸)佐暢山藤本旭嶺▲箏曲(新曲遠砧)三味線福永大勾當、尺八小笠原米山▲臺詞劇(俠客春雨傘吉原仲の町喧嘩の場)田代賢二▲俗謠數曲彈語り田中しげ▲料理獻立▲天氣豫報

東京(三十一日) 自午後六時二十五分▲講談の夕=(一)次郎吉の改心「西尾鱗慶」(二)安宅郷右衛門「神田松鯉」(三)燒栗村祖師堂由來「柴田南玉」(四)國定忠治「神田伯治」(五)鶴甲島「松龍齋貞丈」

名映畫『四人の惡魔』讀者優待割引券 (階上八十錢階下六十錢) 於常盤座 主催滿洲日報社

名映畫『四人の惡魔』讀者優待割引券 (階上八十錢階下六十錢) 於常盤座 主催滿洲日報社

滿洲日報

實業之日本 二月一日號

就職難を歎く前に先づ本誌を讀め！

就職百發百中

◎大銀行大會社 人事課長連

三菱合資 堤長述　三井物産 田中文藏　東京瓦斯 伊達宗康　安田保善 丹治經三　第一生命 稻宮又吉　愛國生命 森岡忠尚　滿鐵 木村通　東邦電力 井上良民　三越 渡邊新三郎　勸銀 野口信二

◎就職受驗實記

◎僕が新卒業生だったら

◎就職秘訣二十條

過失の原因と其豫防法

人生を毒する猜疑心

確實 有利の投資物は

米國・露國・伊國

村役場雇から日本電線王へ

經濟界の立直しは？

外人の商賣振・邦人の商賣

崎系事業の解剖

川

▲大アヂアを興す希望

▲最新式機械を備ふる秘訣

▲飛行機で魚を獲る話

▲サラリーマン立志傳

▲星製藥は如何にして復活したか

▲名士の書物と思ひ出

▲新重役

▲四人

▲八千代生命包括移轉問題

●實記手形の話し　●昭和新金貨の誕生　●安価株番附　●タコ配物語

◎食ひ方常識

寒さに體を痛めぬ注意

價三十錢　郵税壹錢五厘　振替東京貳六　東京京橋 實業之日本社

植民 貳月 青年海外出世號

◎一九三〇年の海外企業と就職紹介

▼アマゾンの理想的植民地 南米企業會社

▼資本到る處に訳るアマゾニヤ

▼發展途上のブラジル國アリアンザ移住地

▼企業植民を歡迎する南米コロンビヤ國

◎ブラジルの解剖座談會

▼これから志す可きブラジルの諸州

◎耕地生活の表裏漫談　山田揚之助

▼陸の旅伯國から亞國への珍旅談　松尾敬一

◎奥アマゾンの處女空征服錄　山脇正満

▼二億の民を養ふに足るアマゾンの富澤　柳猛雄

◎南米に於ける日本醫師開業規定　藤田通成

▼南米移民の注意すべき宗教の話　ホイヘルス

海外通信

▼原始林を拓く斧の力

▼ゴロノから獨立農へ

▼比島と伯國の比較論

▼常夏の國に迎ふる初春

▼南洋の樂土北ボルネオと其農業

◎婦人よ比律賓へ嫁げ　倉田國藏

附録ブラジル語講義・植民小説・漫譚等々

本號前金註文子名限「新雜誌拓人」無代進呈

價五拾錢送料貳錢　振替東京三三二五一番　東京麹町區下六番町五〇 日本植民通信社

軍手現金卸賣 毛糸廉賣 羅紗小倉厚司　信濃町市場 山本洋行 電話四四五七番

正隆銀行

頭取 安田善四郎

印刷並ニ材料 滿日社印刷所

科學画報二月號

▼倫敦會議の中心問題

躍進又躍進世界最新の知識を滿載せる我國唯一無二の高級常識雜誌

最新「潛水艦」と「巡洋艦」座談會

海軍新進專門家の該博なる知識と本誌記者の無遠慮なる質問とにより展開さるゝ本誌獨特の座談會、最新潛水艦と巡洋艦進歩の狀況を手に取る如く解説し、倫敦會議の中心問題の眞相を一讀徹底せしむる當に刻下必讀の一大讀物である

出席者

軍令部附海軍大佐 池田敬之助
海軍中佐 關野明
航空本部附海軍少佐 加藤尚雄
海軍省附海軍少佐 早川成治
本誌記者

元冠防壘趾と海の中道　醫學博士 中山平次郎

筆者は九州大學教授として之が研究の權威者、親しく發掘し來た眞實と之が防戰の跡を紹介

日本一清水隧道の貫通　鐵道省技師 渡邊貫

上越を繋ぐ大隧道の貫通と之が完成に至るまでの苦心と努力、當に之れ近代科學の一大成功

冨士山頂氣象觀測の記　氣象台技師 佐藤順一

酷寒山頂の氣象や如何、筆者が冒險登山による決死的觀測記、當に刻下の好讀物

念寫と心靈寫眞の交渉　文學博士 福來友吉

多年の沈默を破つて筆者獨特の研究の發表、心靈現象の科學的價値は爰に闡明さる

▼雪中あらゆる危險と戰ひ

人體が耐ゆる運動速度　海軍大佐 小澤覺輔

高速度交通機關の發達、スポーツ等の場合に起る此問題を科學的に解説した興味ある解説

興味津々讀物

蟹の歩き方　評論 遠藤
東洋のモナコ　淺井治平
亀底への愛着　佐伯勝吉
見えない天　中村要
化學者の亀甲　朝比奈貞一
火山と湖水　本間不二男
ほうふらの毛　小泉丹
科學温故知新　杉江重政

巴里雜話　中谷治宇二郎
學界の表裏　加瀬勉
北樺太紀行　柴山雄三郎
紫外線顯微鏡　堀省一郎
酸素工業前途　佐吉
R一〇一號　蜂尾太郎
科學非万能論　堀内利器
近る小澤博士　加藤武雄

連載通俗講座

通俗電氣學講座　理學博士 石原純

通俗化學物語　理學士 堀田苦良

學位論文製作者の手記　赤外線氏作

學界の裏面を描ける本誌獨特の連載讀物、小説以上に面白い一大力作、博士號を得る文字通りなる哉！だ

實用記事 グスに役立つ

テレヴィジョンの作り方　放送協會本部 苦米地貢
一手近な材料で誰にも出來る製作法、發表以來絶大好評の連載記事

グライター作方　宮里良保
雪の寫眞撮影法　石動勉
新塗料ラッカー　沼正治

二月の星座早見　最新科學通信　家庭科學便覧

本號特價八十錢　送料三錢　振替東京二三九九六番　東京市神田區錦町一ノ一九　科學畫報社

大連浪速町 内藤商會 電話二五七九番

三井保險

火災、海上、運送、自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員参上御相談申上ます

三井物産株式會社 大連支店

大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番

品川洋行

西洋家具 室内装飾 設計製作 織物 敷物

窓掛壁紙 リノリユーム 裝飾材料 其他色々

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億八百五十萬圓
本店 横濱市

支店出張所

横濱正金銀行 大連支店

大連市大山通二番地　電話 代表番號三六一一・三六二一　海關取扱所 四七一六　宿直専用 六〇一五

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定　大連市播磨町六七一

宗像建築事務所　工學士 宗像主一　電話三四九五番

印刷一般

活版・石版 オフセット ジンク版

東亞印刷株式會社 大連支店

大連市近江町 電話（七三六六）六八九四番

新天地

大連市磐城町七四 新天地社 電話七八二二番 振替大連三四四四番

◇解散來（高柳生）◇銀貨の大崩落と本邦對支貿易（南鄉龍音）◇封建割據の舊態に還元した支那（船橋生）◇滿蒙問題の新考察（山田武吉）◇在滿鮮人論策（赤塚正朝）◇在滿邦商と滿鐵社員消費組合（高橋源一）◇最近英露關係（在英、關屋悌藏）◇中農一の決戰（パウル・セッフエル）◇東部内蒙古の開放に就て（雨夜辰巳）◇女性を中心として觀たる古代漢民族に對する一考察（山本記綱）◇逝きし民國十八年を顧ふ（船橋半山樓）◇會津の籠城と女性の歌（小日山直登）◇塞外旅行記（佐内繁雄）◇愛書家の手記（大谷武雄）◇流行（佐藤生）◇正月三日間（笠木良明）◇家の『猫いらず』と猫の話（珂水）◇泉壽東文書庫の設立（一記者）

一、資本金 二百萬圓（拂込濟）　大連市西通

株式會社 大連商業銀行　電話（三〇七番・五〇二番・四五二番）

大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院 電話六四一〇番

河島小兒科醫院 河島茂一 大連市西公園町三（黒沢医院跡）電話四五八九番

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

校旗 軍旗 團旗 優勝旗 幕 幟類其他 型録送呈

大連市山縣通七七 金華號本店 電話七九四六 振替一五九八

産婦人科 岩男醫院 岩男診察室 保科診察室 大連市三河町十八 電話六四六六番

大連市三河町二番地 日下歯科醫院 電話三三六七番

内科 小兒科 入院應需 桐原医院 大連市吉野町三越横 電話四二九一

自動車用品 鐵福昌公司自動車部販賣所

揮發油 機械油 泰昌洋行 稻垣幸次郎

大連市若狹町三番地 電話二一〇七二番 振替大連四八八五番

格安中古品在庫 クライスラー・デソート プリムス・其他各種

良い醬油は……

キッコータツ

大連市伊勢町 丸辰醬油會社 電話四八五八番

小兒科 專門 今井醫院 大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

内科專門 安富醫院 大連市浪速町四丁目（電車停留場前）電話八五〇〇番

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

最新辭典　昨日の薔薇　九條武子夫人　旗と影　安産と育兒　農村は何處へ行く　社會の話　繪解源氏物語　通俗篇　東京と大阪　精神　伊藤博文公　民衆　伊太利亞史

經濟界の研究　老船長の錄　偉人百話　かまいたち　滿蒙を踏破して　減税の解説　大連圖繪　巨人を語る　支那の建築　殺生關白記　支那革命　麻雀の戰術　支那の活路　支那佛教

社説　海關金建と金本位制

銀塊は數年來世界的低落の一路を辿つてゐたが過般來未曾有の恐怖的慘落を呈し、この銀安と農作物の全國的不作とは支那財界をして宛ら恐慌狀態に陷れた觀がある而も銀相場は依然として悲觀的材料が多く見越され、大勢見直し難き狀勢にあり、遂に蔣介石氏をして「國家自體の存亡に關する重大問題」と叫ばしむるに至つた。かくて國民政府は當面の應急策として金の投機賣買禁止や銀の輸入禁止等を布告したが、次で速かに國定稅率を自主確立して、完全な稅權を行ふと共に、六箇年以内に準備を完成して、憲政時期の開始に當り、正式に金本位制を施行する旨聲明した、次に上記二制度に到達する過渡的辦法と見做される海關輸入稅の金建制も亦突如發表されたが、愈期迫つて二月一日より實施されんとしてゐる。

◇

海關輸入稅金建制の內容は、新に設定された海關金單位を以て、時々表示される銀相場の換算率により、兩又は銀にて輸入稅を收受せんとするもので、二月一日より三月十五日迄は、海關兩一兩が金單位一、五〇（日本金一圓二十錢「現在より三、四分增率」）に、同十六日以降は一兩が金單位一、七五（日本金一圓四十錢「現在より五六分增率」）に換算され、此換算比率は總稅務司が時々變更し得ることになつてゐる。之が實施に伴ふ影響を考慮すれば、從來考慮の要なかつた稅金額は、比價の變動により危險損得を換算負擔することになり、自然煩雜な手續を餘儀なくされる。

◇

金建問題は支那の關稅自主權行使を意味するので明に條約違反であり、更に從價稅は問題ないが、從量稅は事實上增稅となるので、關係列國の打擊尠らず、殊に我が對支輸出品の大部分は從量稅品なるが故に、影響するところ相當深刻である。然し支那の關稅自主に諒解を與へてゐる列國は云ふ迄もなく、原則として、關稅自主を認むる旨、屢々聲明した我國も亦、正面より嚴重に抗議を申込むことを躊躇される立場にある。且つ從來稅金問題では兎かく支那側に引ずられ勝ちで、不當關稅さへ納めてゐる狀勢だから、我當局に多く期待を掛け得ない感があつたが、果して二十九日の東京電報は二月一日よりの實施を默認する方針であると入れてゐる。

◇

思ふに國民政府の金建制採用は銀塊大暴落に伴ふやむを得ざる事情に出づといふを得べく、直接には國家收入の安定を講じて外債利子償還の基礎を動搖せしめず、間接には金本位制への過渡辦法と觀られる。實施の結果としては、支那政府が從來曝されてゐた爲替上の危險損失を輸入商に轉嫁し、輸入商は更に消費者に轉嫁することゝなるので、終局的には支那國民の購買力を減退することゝなる。從つて我が輸出が抑制されること少くないが、幸に我が輸出品は大部分生活必需品なるが故に、その受くる阻害は極端に悲觀すべき程度のものではないと觀測される。依つて稅率の亂暴なる引上等により日支通商を甚しく阻害せぬ限り日支條約改訂交涉を控へる今日、條約違反を楯に事を構へて、支那の對日感情を險惡ならしめ、以て貿易を惡化せしむるより、寧ろ默過した方が實利に叶するのみならず、大局より見ても善隣の窮狀に好意を寄する所以であらう。我が政府の意壯も玆にあることといふ迄もない。

◇

然し支那が妄りに金銀換算率を決定することに就ては、相當異論がある。日支條約改訂交涉開始と共に妥當公正な方法、例へば國際委員會の如きものにて協調的に決定するのが、支那をして健全に目的を達成せしむる所以であり、列國にとつても效果的ではなからうか。

◇

次に金本位制を六年後に實施するといふ聲明は、紛亂複雜を極むる幣制を刷新統一せんとする數十年來の支那の念願が、今次の銀大暴落により痛切に刺戟されたのに因るものと思はれる。而して改革の方針は、今次の關稅金建實行と共に、一律に銀元を以て、補助貨幣を統一整理することにより、金貨國への國民的訓練を行ひ、次いで金爲替本位制を經過して金本位制に移らんとするものゝ如くである。

◇

固より根本的幣制改革は現在の國民政府自體の政權的落潮や、支那の有つ財政經濟的環境や、金本位制に要する莫大な金準備等の事情を考察する時、なかなか容易ならざる大事業たることといふ迄もない。然し金爲替本位制を先づ布かんとする方針は、世界大戰後歐洲の數ヶ國が金本位制回復の手段として、之を實施した成績に徵する も、賢明にして可能性のある方法である。何となれば、それは巨額の金準備を有せずして、而も爲替相場を安定せしむることを得るからである。故に我々は支那が擧國一致之が達成に向つて邁進せんことを切に希望すると共に、一方我々關係列國に於ても亦この計畫が實行困難の故を以て妄りに輕視することなく、互惠的立場より進んで十分の好意と援助とを與ふべきものと信ずる。

臨時總務會を開きて 八大政綱を正式決定

總裁の承認を經て廿九日發表

總選擧に臨む民政黨の旗幟

【東京二十九日發電】民政黨は二十九日午後二時から本部に臨時總務會を開き總選擧に臨む旗幟につき協議の結果正式に左の八大政綱を決定し總裁の承認を經午後四時發表した

一、政治の公明を旨とし綱紀の肅正に努め以て諸政の更張を期すべし

二、選擧に關する制度を講究し其の弊害を除き以て選擧界の革正を期すべし

三、金解禁の斷行に伴ふ善後處置として左の事を行ふ

イ、財政緊縮公債整理を持續す

ロ、産業合理化を圖り産業振興を期す

ハ、輸出貿易の進展を圖り國際貸借關係を改善し以て金本位制擁護に努む

四、國民負擔の輕減と生活の安定を期すため左の事を行ふ

イ、國稅及地方稅の整理廢減を行ひ、殊に消費稅を整理輕減す

ロ、市町村義務教育費國庫負擔金を增額する

五、各種社會政策を實行して社會不安の禍根を除くため左の事を行ふ

イ、勞務者生活の向上を圖り勞資關係の合理化を期す

ロ、失業の豫防及救濟住宅改善指導保護、救貧防貧の施設社會保健の整備其の他の社會政策的施設を實行すること

六、金融制度を刷新し其の機能を改善し殊に中小農工商の便宜を增進せしめ企業の維持發展を期すべし

七、米穀、蠶絲の價格調節、肥料配給改善、自作農の獎勵維持、小作問題の解決促進其の他農漁山林の振興に資すべき政策の實現を期すべし

八、德性の涵養、獨創固性の啓發教育の實際化其の他教育の刷新を期すべし

立候補屆出者 黨派別一覽表

廿九日午後三時現在

【東京廿九日發電】一月廿九日午後三時現在立候補者黨派別左の如し

黨派	人數	黨派	人數
民政黨	二二四	社民	二〇
政友會	一五〇	日大	一六
新黨	六	勞農	九
革新	一二	全民	三
國民同志會	一二		
中立	二〇	地方無産	一〇
總計	四七〇名		

（なほ本表は無所屬を中立に加記したり）

政友會の公認候補者

多數一兩日中に發表

【東京二十九日發電】政友會はなほ公認候補發表の運びに至つてゐないが、既に支部が公認を決定して本部に請求して來た者に對しては銓衡の上公認を內定して戰線に就かしむるを得策とし、一兩日前から非公式に公認料を交附しそれ〴〵確定せるは東京、神奈川、長野、北海道、新潟、香川、島根、三重、佐賀、鳥取、岐阜、長崎、千葉、鹿兒島、岩手、宮城、栃木、愛知、福島、兵庫の一道十九府縣で一兩日中には相當多數纏めて公認候補を發表する豫定である、政友會の選擧委員側では斯く公認が遲延を來すは準備不館のためでなく作戰の存するところで斷じて選擧につき[illegible]

民政黨候補者 整理の方針

公認二十名增加か　三大臣協議の內容

【東京二十九日發電】民政黨の立候補者公認が濫立の傾向ある事は濱口首相以下の憂慮する處で、二十九日濱口首相、安達內相、小泉遞相の協議は此の點を主として協議したもので今後の候補整理方針は大體左の如く決定を見た

一、市部は有權者が人氣に投ずる傾向あるため浮動投票が多いから、濫立と雖も結果は有望と見られるから時に甚だしからざる限り整理せず

二、郡部は嚴選に嚴選を重ね既に公認せるものと雖も整理の要ある時は之れを行ふ

三、今日の狀勢では公認は最初の豫定三百名より二十名の增加は已むを得ず

小橋氏斷念を打電

【東京二十九日發電】既報の如く小橋前文相は松田拓相の勸告に依り遂に立候補を辭退するに決し本日午後二時熊本民政黨支部に對して考ふる處ありて辭退する旨を打電した

政府與黨で大に苦慮

被告公認問題

【東京二十九日發電】民政黨が刑事被告人を公認してゐることは政府及與黨に於て頗る苦慮してゐるところであり、既に公認した者を今取消す譯にも行かずさりとて此まゝ捨て置く時は輿論はますます惡化の虞があり、結局立候補者の自發的取消を待つ外なき模樣であるが、此問題につき濱口首相は二十九日午後江木鐵相顧母木總務と會見懇談した

立候補屆出

二十九日判明の分

選擧區	氏名
栃木縣第二區	神田正雄（民前）
北海道第四區	松實喜代太（政前）
靜岡縣第一區	山口忠五郎（政前）
同　第二區	擶部荒熊（民新）
同　第三區	加藤七郎（政前）
廣島縣第二區	肥田琢司（政前）
長崎縣第一區	石川稻城（中新）
鹿兒島縣第一區	藏園三四郎（政前）
大分縣第一區	野依秀一（政新）
岡山縣第一區	淸水長鄕（民元）
宮城縣第一區	菊池養之輔（地方無）
島根縣第一區	木村小左衞門（民前）
同	原夫次郎（民前）
栃木縣第二區	藤沼庄平（政前）
同	上野基三（政新）
北海道第五區	木下成太郎（政前）
群馬縣第一區	牛島知久平（政新）
岩手縣第二區	小野寺章（政前）
同　同	廣瀨爲久（政前）
同　同	志賀和多利（政前）
青森縣第一區	小泉辰之助（政元）
同　同	藤井達也（政前）
同　第二區	小野謙一（民新）
秋田縣第一區	金作之助（中新）
北海道第二區	近藤豐吉（政新）
同　同	東武（政前）
同　同	木下源吾（勞農新）
同　第三區	平出喜三郎（政前）
島根縣第一區	櫻內幸雄（民前）
鹿兒島縣第一區	岩川與助（政前）
熊本縣第一區	芥川忠雄（民新）
山口縣第二區	西村茂生（政前）
秋田縣第二區	鈴木安孝（政前）
長野縣第三區	戶田由美（民前）
神奈川縣第二區	川口義久（政前）
東京府第七區	中村享（政前）
群馬縣第二區	木暮武太夫（政前）
岐阜縣第二區	佐竹直太郎（政前）
福井縣全縣一區	三田村甚三郎（民元）
石川縣第一區	豬野毛利榮（政元）
長野縣第一區	靑山憲三（政前）
同　第二區	松本忠雄（民前）
同　第三區	肯柳探作（勞農新）
同　同	平野桑四郎（政前）
京都府第二區	原田治郎（中新）
同	川崎安之助（民前）

卅日の立候補者

【東京三十日發電】

選擧區	氏名
茨城縣第一區	豐田豐吉（民新）
同	中崎俊秀（民前）
同	世耕弘一（政新）
和歌山縣第二區	前田榮太郎（民新）
同　第三區	水島彥一郎（政前）
同	磯部淸吉（政前）
岡山縣第一區	宮古啓三郎（政前）
同	內田信也（政前）
同	久山知之（政前）
愛媛縣第一區	松田喜三郎（民新）
同　第二區	村上紋四郎（民元）
高知縣第一區	濱口雄幸（民前）
神奈川縣第二區	川口義久（政前）
同	富田幸次郎（民前）
同	中村文雄（政新）
長崎縣第二區	本田恒之（民前）
山口縣第一區	中山太一（中新）
長崎縣第一區	今村等（日大新）
德島縣第一區	原田佐之治（民前）
同　第三區	秋田淸（政前）
岡山縣第二區	小谷節夫（政前）

無産候補のポスター差押へらる

【東京廿九日發電】總選擧戰開始と共に各地無産黨の演說會は續々中止を喰ひ、各無産黨一齊に抗議を起さんとしてゐる矢先、當局は廿九日日本大衆黨河野密（東京府第一區）の演說會ポスター圖案が不穩なりとして全部を差し押へた大衆黨は直ちに內務省に解除の要求をなすべしと敦圍いてゐる

抽籤で公認

【札幌二十九日發電】北海道第五

小川氏を擔ぐ

諏訪政友倶樂部

【上諏訪二十九日發電】小川平吉氏の立候補辭退にかゝはらず氏を擔ぐ諏訪政友クラブは丸茂幹事長名義で二十九日午後三時上諏訪區裁判所供託局に供託金を納附し直に選擧事務所を設けた

小川前鐵相家族同伴入京

【熱海三十日發電】當地に靜養中であつた小川前鐵相は豫定を繰上げ急に三十日午前九時十分發列車で夫人令孃を伴ひ東京に引揚げた、氏を擔ぎ上げて是が非でも當選させると意氣込んでゐる長野縣選擧區民と一筋の連絡が有るものと見られてゐる

尾崎氏供託金を取下げた

區から立つた尾崎天風氏（政）は同派の東條貞氏と公認爭ひをやつてゐたが、北海道支部長東武氏の調停に依り抽籤で東條氏を公認するに決し、尾崎氏は直に立候補を取消し供託金を取下げた

公認候補取消さず

民政黨の意向

【東京三十日發電】所謂刑事被告人の公認問題につき輿論の反對漸く高まり檢事局の硬論に鑑み政府並に與黨では之を取消すとか積極的に辭退せしむる等の說傳はつたのに對し與黨では協議の結果斯かる事は爲めにする宣傳に過ぎず與黨としては既に公認せる候補者等に對し何等進んで干涉するが如き方針を採らずと云ふ事に決した

選擧ゴシップ

【東京特電二十九日發】

栃木第一區で雪辱戰を宣した大衆黨委員長麻生久君、大阪の同志後援もせねばならず、二月一日東京大阪間旅客飛行機で早朝出發して應援演說、二日は更に飛行機で引返し東京で應援演說をやつて夜行で日光へ急行する事になつた

◇

芝園ビル二階の社民黨本部三階はダンスホールとて、捻鉢卷で大童の君、黨員の頭の上で朝から晩までジヤズバンドが囃し立てるので襲いまくしいと道の猛者連も唸らされる

◇

民政黨も勝手元は矢張不如意、然し何と云つても政府を持つてゐるだけ割のよい譯で、公認料も三千圓から一萬圓と云はれてゐる、その前代議士百七十三名中自前で立候補できるのは濱口御大以下四十三名だといふが此の自前候補の半數は怪しいものだそうな

◇

神奈川二區から立つた湯淺凡平君目下橫濱市議にも立候補してゐるので兩手に二つの選擧戰使ひ分け立看板も市議戰の分四十五本、代議士戰の分百五十本、ポスターも六千枚迄はよいとあつて全く特別待遇、羨ましいのが「湯淺の奴うまい事をしてやがる」と憤慨する

◇

埼玉の山奥で無産黨の演說會に百姓が來たのは好いが直ぐ退却「なんだお產の話は何もなかつたでねえか」

露支正式會議に提出の支那側の基本議案

王、莫兩氏間に協議中

【奉天三十日發電】露支正式會議の議題に就いては目下莫德惠、王正廷兩氏間に於て協議中であるが奉天側の作製した基本議題は左の如きものであると

一、支那に居住する蘇聯人の權利義務制定

一、露領に居住する支那人の權利義務制定

一、露支兩國と蒙古との境界確立及蒙古に對する政治經濟的勢力範圍の設定

一、露支兩國の通商關係

一、特別區居住蘇聯人子弟の教育問題

一、東支鐵道管理制度の確立

一、東鐵に於ける支那文の採用

一、東鐵と隣接諸國鐵道の電信電話聯絡

一、松花江及黑龍江航行權問題

而して右議題は既にハルビンに於て露國側と非公式に打合せ濟となつてゐるものであると

東鐵電信電話の回收に支那反對

市內電話のみ獨立か

【ハルビン特電三十日發】ロシア側は一氣呵成に原狀恢復に邁進してゐるが、時に電信、電話の回收に對して飽くまで其目的を達する考へである處が市內電話の回收に就ては支那側としては勿論反對で既に奉露協定以外のものとして支那側は取扱ひ民國十七年十二月に回收したものを今更東支の附屬經營にすることはできぬと頑張り、ソウエート側ではそれならば設備した器具其他の權利を買收し相當賠償するのが正當であると稱し支那側は奉露協定の調印された一九二四年から支那が回收した年、即ち一九二七年に至る三ケ年間の收入を支那側に支拂ふべきであると反駁し結局市內電話のみは支那の純然たる經營として東鐵の電話、電信線のみは鐵道經營上の通信機關として東支に返還することに落ち着くであらうとみられてゐる

通信機關は絕對に回收反對

【奉天卅日發電】曾て支那側が回收せる東鐵の通信機關は露支交涉成立の結果來るべき正式會議に於て當然問題となるべきを以て東北交通委員會にては先頃來これが善後處置につき硏究中だつたが此程開催の委員會に於て右通信機關は如何なる理由によるとも絕對に之を露國側に讓らぬことに決定した

露國要人連歐亞直通列車で哈爾賓へ

【ハルビン特電二十九日發】七ケ月振りで三十日着の歐亞連絡列車にはシマノフスキー副理事長、奉天、チチハル、ハイラル、黑河、ポクラニチナヤの各露國領事が乘込んでゐる

ダリバンク近く開業

對支人貸出中止

【ハルビン三十日發電】露支紛爭の勃發と共に閉鎖されたハルビンのダリバンクは紛爭解決し在支露國側商業機關も復活したので再び營業を開始すべく決定近く株主總會を召集することになつたが既に同行決算委員は去る二十三日支那側官選の財產管理委員會より同行所屬財產の引繼を終つた而して同行

滿洲の經濟發展上鞍山を第一候補地

昭和製鋼所の敷地

【東京特電三十日發】問題の昭和製鋼所は從來新義州、鞍山、關東州三箇所を有力候補地と見られてゐたが、第一回及び第二回の滿鐵改革協議會で協議された處によると、其內關東州內設置說は全然問題とならず、新義州、鞍山兩地中の何れかを選定することになつてをり、輸入稅、製鐵獎勵金などにつき更に井上藏相と仙石總裁の間に講究の上其得失によつて事業計畫の基礎的計算を行ひ、其結果有利と認める方に決定の段取となる筈である、而して現狀のまゝにおいて右輸入稅、製鐵獎勵金の二要件を考慮すれば新義州は安い原料輸入稅で濟むし獎勵金も當然貰へるので之を高い製品輸入稅を要し且つ獎勵金も貰へぬ鞍山に比し遙かに有利であるが一面滿洲經濟政策の大方針よりして、寧ろ鞍山設置の意嚮を有してゐるもの、如く、殊にコストの安い點は鞍山に有利で、若し輸入稅及び獎勵金の問題にして有利に解決する方法あらば鞍山の外無しと見られ該二要件につき更に大藏當局と協議するのも此見地より出でた模樣である、從つて仙石總裁の肚裡の候補地は一、鞍山、二、新義州と見るのが妥當であらうといはれてゐる

軍縮會議の傾向を歡迎

米國政府方面にて

【ワシントン廿八日發電】當地政府方面ではロンドン會議が各國の國家的特殊地位に關する障害を避け實際的な廻り道を取らんとする會議の傾向を歡迎してゐる、なほ會議の實績については有效期間六ケ年以上の契約を締結することは不可能だと見てゐる、斯くの如く建造競爭の中止を一時的ならしむるはアメリカの要望に副はぬものではあるが米政府は右を以て正しき方向に對する一大進步を構成するものと解釋してゐる模樣である

三十日の會議樂觀せらる

伊太利案は葬られん　英佛案は解決の豫想

【ロンドン二十八日發電】二十八日の全權會議でイギリス側から艦種別主義を提案したことは議題問題をますます複雜化した感があつたが、實際は却つて之を緩和し三十日の全權會議は樂觀を以て迎へらるゝに至つた、目下問題となれるは制限方式の問題で伊太利の提案は最初に各國軍備の最大限度及比率の數字を味はせよと云ふに在り、重大な政治問題を含んでゐるので會議はまだかゝる重大な時機に達してゐない、故に伊太利の提案は今直に審議をなさず三十日全權會議が任命する委員會に附託さるゝものは英、佛二國案のみで伊太利案は或る意味で葬られるものと見られる、而して英、佛兩案は實際問題としては艦種別に據る噸數轉換の妥協案の採用に依り解決を見るに至るべしと觀測されてゐる

米艦二隻の建造中止

◇……未決定

【ワシントン廿八日發電】英國の巡洋艦二隻建造中止に倣ひ米國も之をなすべきや否やについてフーヴアー大統領の意向はまだ明瞭でない

英海軍を攻擊

【ワシントン二十八日發電】本日上院でテネシー州選出議員マツケラー氏は英國が二巡洋艦建造中止を發表せるを攻擊し英海軍當局の手は正に見せかけに過ぎず我等米國民欺を瞞せんとするものである

と痛論した

日米交涉と米全權

【ロンドン二十九日發電】日米下交涉につきアメリカ側からは主としてリード及びロビンソン兩全權を商議に當らしめることゝなつた

英國皇帝の勅語レコードを賣出

【ロンドン二十九日發電】英皇帝ジヨージ五世陛下は軍縮會議開會式當日の勅語レコードを慈善事業資金を得るため賣出しても良いとレコード會社に御申渡しになつたがため英國全土の盲人に洩れなくラヂオ聽取機購入費が分たれることゝなつた

代換期延期で二億五千萬磅節約

【ロンドン二十九日發電】英全權アレキサンダー海相は本日下院に於て若し華府條約の戰艦代換建造期が一九三七年まで延期されゝば海軍費は一九三一年以降六年まで二億五千二百萬磅以上節約が出來ると述べた

英の關稅增徵下院に提出さる

【ロンドン二十九日發電】本日英下院に議員提出案として國內の自由通商及び世界各國に對する關稅附加案が出た、提案理由は英國紡織業の中樞たるランカシヤ地方の沈滯を救ふため日本製綿布は英國綿布の本場を控へたマンチエスターにさへ販賣されてゐると述べてゐる

日本人雇傭禁止

東北交通委員會通令

【奉天特電三十日發】東北交通委員會は各國鐵路局に對し今後日本人を雇傭する際には前以て本委員會の審査許可を經べき旨通令した

津浦線直通けふ復活

【天津特電三十日發】石友三の反蔣擧兵以來久しく不通であつた津浦鐵道は時局の一段落と共に漸く本日から全線開通した、然し車輛及び機關車の多くは河南戰軍に持つて行かれてゐるので當分隔日一回天津浦口間の直通急行列車と一日一回北平濟南間の急行列車を運轉せしめ車輛の返還を求めた後從前通りに復舊することになつてゐる、因みに平漢鐵道も二十八日から直通列車を運轉せしむる方針であつたが許昌郾城間に修理を要する場所あり兩三日後にならう

九州炭購入

鐵道省で決定

【東京三十日發電】鐵道省の昭和五年度石炭購入に際し國產獎勵のため開灤炭不購入に決したがその代りとして九州炭を六萬噸買上ぐる事となつた

は以前は露國側機關のみならず支那商に對して貸出等を行つて來たが這回の事變に鑑み今後は單に露國側の諸機關の便益に資するのみにすると

變動を免かれぬ關東廳の臨時費

豫算不成立により

【東京特電三十日發】關東廳豫算中五年度臨時部に計上の國勢調査費は九萬三千四百四十六圓の多額を增加し九萬七千四十三圓として要求されたが

その內容 は判任俸給に於て八千四百十五圓即ち屬增員四人の計畫で、次は廳費及び修繕費の增加二萬七千六百三十六圓、雜給及び雜費の增額五萬六千九百九十五圓で其內容は旅費二萬五千五百三十七圓及び囑託員二人、雇員二十五人、傭人六人等の給與であるが前年度に於て僅に三千九百九十七圓を計上して準備に着手したばかりのものでありこれが遂行に關し豫算不成立の結果如何なる處置を執るか硏究中であるといふ、又

林野整理 費も二萬五千七百五十二圓を增加し七萬三千五百四十二圓を計上したがこれ亦判任俸給二千七百四十五圓、雜給及び雜費二萬四千八百五十圓の增加で租稅制度調査費も三千七百二圓を增加し二萬一千三百十九圓を增加し判任俸給千四百八十五圓、廳費二百十二圓、奏任俸給一千二十七圓、雜給雜費九百七十八圓の增加であり同じく問題である、又

勞働統計 調査費も一萬二千九百五十六圓を新規計上してゐるが其內容は判任一人を置き廳費に於て四千二百五十三圓、雜給雜費六千七百二十三圓中雇員三人、傭人四人を置くもので全然新規要求なれば實行豫算で如何なる處置をつけるか注目すべき以上各種の調査費に就ては豫算不成立のため相當變動を見るものと目せらる

日銀正貨準備四百四十萬圓減

【東京三十日發電】三十日に繰越された日本銀行帳尻に於て正貨準備は十億四千七百九十七萬四千圓と前日に比し四百四十萬四千圓の減少を來した右は三井銀行が三十一日橫濱出帆の天洋丸で桑港に現送するため兌換したのが主たる原因である

帝都復興記念章

【東京三十日發電】三十日の定例事務次官會議に於て帝都復興記念章制定の件を附議したが、復興事業に從事せる者に下賜すべきや、救護事業從事者にも及ぼすべきや[illegible]

人事

▲藤田好一氏（ハルビン東洋棉花社員）二十九日廿時半列車で來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

二十九日の滿鐵協議會を終つて出て來た松田拓相「やれやれこれで僕の重大任務も濟んだ、何しろ相手が仙石老だからどんなに忙しくても世話役の僕がほつたらかす譯にも行かんのでね、さあ、明日からは遊說だ、遊說だ」は蓋し本音▲今や總選擧で朝野兩派とも血眼になつて各自乾兒の世話やら黨勢擴張やら轉手古舞の眞最中、選擧に何の關係もない滿鐵問題で四時間も費したのだから大變だ▲拓相の言分ぢやないが、現內閣のお目附役であり唯一の金穴、仙石老でなければ到底見られぬ光景だとの評判

神戶特產（三十日）

【東京特電二十九日發】

品目	
大豆現物	六二〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八八
先物	三九二
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	六〇一〇

橫濱生絲

限月	後場一節	後場二節
當限	一二六	一二一四
二月	一一七〇	一一八八
三月	一一七五	一一七〇
四月	一一六八	一一七七
五月	一一五八	一一五九
六月	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄		
東新	五品	[illegible]
値	不申	〇三三〇
引値	八三〇	〇三九〇
寄値	八三〇	〇四一〇
高値	八一〇	〇三三〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七〇九〇	七一一〇
大紡	不申	五六六〇
鐘紡	二一〇〇	二二一〇
新鐘	二三〇〇	二二四〇
日郵	九七八〇	九八四〇
郵船	六〇五〇	不申
新船	一〇三六〇	一〇三八〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	二七八〇	二七八一
二月	二七九八	二八〇一
三月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一月	二七八二	二七八四
二月	二八〇八	二八一〇
三月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二七三四	二七四三
二月	二七八〇	二七八〇
三月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

小學氷滑大會の參加學校と種目
二月二日奉天で開く

滿洲教育研究會第一部主催滿鐵沿線小學校兒童スケート競技大會は愈々二月二日の日曜日午前九時から滿鐵リンクに於て開催される事になり各校とも必勝を期し猛練習を續けてゐるので盛會が期待されてゐる、參加校競技種目等は左の通りである

▲A組（參加校）鞍山、遼陽、奉天彌生、奉天春日、敎專附屬、長春室町、撫順千金、永安臺、安東（種目）男五百米、男千五百米、男リレー、女五百米（甲乙二組）

▲B組（參加校）大石橋、營口、鐵嶺、開原、四平街、長春西、本溪湖、安東（種目）男五百米、男千五百米、男リレー、女五百米（甲乙二組）

▲C組（參加校）熊岳城、海城、奉天敷島、昌圖、撫順新屯、橋頭、連山關（種目）男五百米、男千五百米、男リレー、女五百米（甲乙二組）

▲高等科（參加校）鞍山、遼陽、奉天春日、敎專附屬、長春、安東、撫順千金、營口、開原、四平街、本溪湖、熊岳城、昌圖、連山關（種目）男五百米、男千五百米、女五百米

警備充實の賜物
舊年末は無事だつた
立川奉天署警視感想

本年は奉天署管内における新正月並に舊正月年末によくある强盜事件が一件すらなく支那側財界不況に近年にない珍しい平穩であつたが立川奉天署警視は包み切れぬ喜びを胸に抱いて語る

例年によると新正月前後から舊正月にかけて定り切つた樣によく强盜事件があるのであるが本年は財界不況にも似ず管内における强盜事件が一件もなかつた事は吾々一同は勿論奉天としても非常に喜ばしいこれは署員側としては賜暇缺勤も少く擧つて日夜熱心に警備に努力した結果にもよるが奉天には奉天として自ら進んで治安維持に努めるといふ所謂傳統的氣概が横溢してゐることゝ長官、警務局長を始め各幹部連が署員の勞を認められ其間相離るべからざる親しみを生じ共に事に當ると云ふ氣運が進められこれに大馬力をかけて努力した事即ち警備部が漸次充實して來た事によつて治安維持を保ち得た賜だと思つてゐる

試みに新年末舊年末における强盜犯罪事件を擧げると新年末は管內事件なく管外には十一件もあつたしかしその中管内で檢擧したものは五件に及び又舊年末は管內事件なく檢擧一件あり管外は十二件もあつてその中管内で檢擧したものが二件にも達してゐる十一月五日から開始された新年末における非常警戒續いては一月七日から開始された舊年末警戒署員の勞も多とするが

今後も何れ署員の增加と共に一層警備の内外を充實せしめ從治安維持ー努力したい考へである

籠拔け詐欺

廿八日午後十一時頃市內江島町荒木食堂に滿鐵の制服制帽を着た若い男が來り十二圓餘の飮食をなし剩へ柳町お多福より臨妓政子まで呼び散財の揚句お定りの勘定となると無一文なので自分は地方事務所の大澤と稱しご苦勞だが地方事務所まで來て呉れぬかと自動車を呼び一緒に玄關まで行つたしかしこの大澤なるものは事務所に入つたまゝ行方不明となつたので隈なく探したが裏口から逃走した形跡あり始めて籠拔け詐欺に掛つた事が判りその筋に屆け出た目下搜査中である

緊縮宣傳映畫
けふ公會堂で

滿鐵公私經濟緊縮委員會の第一回巡回映畫會は卅一日午後七時より公會堂に於いて開催されることになつたがプログラムは現代劇「輝く生涯」六卷と「太陽は休まず笑ふ」五卷の外漫畫で入場料無料多數參觀を希望すると

藝酌婦の一割は有毒

奉天警察署において管內藝酌婦の健康診斷を施行せる成績は左の通りである

	受檢者	梅毒入院者
毎月一回	一一	一
同　二回	一三	―
毎週一回	一〇九	一四
同　二回	九〇	一〇

右の統計によれば入院患者は十一パーセント二を示してゐる

三人組の辻强盜
奉天附屬地に

廿九日午前零時半頃霞町六番地栗行商支那人陸候廣が若松町のガード附近を通行中突然三人組怪支那人現はれ二名は陸を押へつけ衣類を奪取し眞裸にして現大洋一元を强奪逃走した目下犯人搜査中であるが屆出でに怪しい點があるので引續き取調中

町の便り

遼寧省總工商會では國民政府の訓令に基き復曆廢止同志會を組織し入會者より現洋一元を徵收し年末年始に際し違反して拜賀をなしたものは違約金として現大洋十元を徵收する事とし目下會員募集中である

◇

市內靑葉町十七番地出雲大社にては卅日午前一時より福神祭、二月一日月次祭、二月三日節分祭を行ふ由にて多數參詣を希望すると

◇

卅日からは舊正月となるので各銀行では三日間休業するがその他會議所、輸入組合、米穀組合、金融組合、その他大會社等何れも三日間休業する滿鐵、郵便局は事務を執ると

◇

廿八日午後三時半ごろ市內千代田通卅五番地フイルム賃貸業陳嘉康方から出火したが消防隊の活動により大事に至らず消し止めた原因は煙草の吸殼がフイルムに點火しフイルム十六卷價格二千圓及び窓机等を燒いたのみで鎭火した損害は二千五百餘圓であると

◇

卅一日午後七時半から奉天補習學校では同校講堂に於て講演會を開催し「金解禁について」の題下で原田奉取信事務のお話しあり一般の來聽を歡迎すると

人事

▲宇佐美滿鐵々道部長　廿九日大連より過奉安東へ
▲平田國際事務　廿九日來奉
▲山根大郎病院長　廿八日來奉
▲蔡運升氏　廿九日朝哈爾賓へ
▲李銘書氏（吉海鐵路局長）　廿九日長春より來奉
▲韓麟生氏（吉長鐵路局長）　廿九日來奉

吉林縣內の產業概觀（三）
吉林　田中定吉

鑛產

（イ）炭礦　縣境四區火石、嶺子、馬宗溝、柳樹溝、雷家溝等の地方に鑛商の採掘する炭礦數ケ所あり、坑夫各五百餘人を雇傭し毎月の出炭約一萬四千噸、毎噸の値洋二十元より十七八元、炭質は裕吉、裕東兩炭礦のもの比較的良好で吉林、長春で消費する、其他長嶺子、丁家窩堡、九區故集街及び前家燒鍋よりも亦試掘を出願して居るが、出資行惱みの爲め着手に至らぬ

（ロ）銅鑛　縣境五區距城十餘里の觀音嶺、鑛山の中央に銅苗の露出があり、民國七、八年間省紳李植東なる者、露頭を發見し工夫五十餘人を雇用し面積四丈餘斜深三丈餘を開採し、經營一ケ月餘に及んだが銅脈見當らずして中止したと

（ハ）銀鑛　縣境七、八區距城八十餘里の石匣廠、大碾子等の地方鑛商姜尙林、閔川、溫國探等が農鑛廳に試掘出願中の山

（ニ）磁礦　縣境五區の距城百四十里花家屯、於路河の貫通する流域一帶の土水皆白色を呈する前民國六年魏金鑒が此處に磁窰を設け磁器を製造したが、磁質は精細堅硬なりしも磁油不良の爲め中止した

（ホ）石鑛　縣城に山多く石材は豐富である、城南孤舖子、九區の阿什哈達、五區の碾子溝等均しく石廠あり、毎廠石工數十人を使用して農家所用一切の物品を製造す、此外石碑、石條、石墩、石槹等をも製出し販路甚だ多く相當の利益を收めて居る

（ヘ）石材　縣城北山は天然の石山にして最近牛大義、林自成が工夫數十人を雇用し炸藥を用ひ岩石を粉碎しバラスを採取中であるが毎年三月開工、十月に停止する、石礦の面積長さ約二里、幅約半里に及び石質淡黄色を呈し質は甚だしく堅細ならざるも道路補修房舍建築等に使用されて居る

（ト）石英　縣境九區距城五十里の白石磖山から產出される採礦面積甚だ廣く、質は潔白堅細、最良の玻璃原料である

（チ）石灰　縣境距城四十餘里の小綏河屯及び將家窰屯からは石灰を產出する、品質は佳良潔白毎年產出約百餘萬斤、毎斤大洋三分縣內各地で消費され汽車の搬出も尠くない

吉林

出動軍全部歸還
原隊地に落ちつく

昨年八月露支關係惡化に際し防俄軍として麾下軍隊一旅を率ゐて哈爾賓に出動中であつた第十旅長張作舟氏は此程司令部と共に吉林に歸還した、尙同江事件直後富錦縣に出動中であつた同旅第四十九團一千七百名も同時に吉長列車にて吉林に歸還し東大營に入つた、これで露支時局の爲め吉林省城より東支沿線に出動した軍隊は全部復歸した譯である

共產鮮人の反日檄文

吉林省政府及省城支那側各機關は此程在奉天「中國青年反帝大同盟遼寧分會」籌備委員會の名を以て頒布せる支那文の「反對日本帝國主義壓迫韓國民族革命運動宣言」と題する長文の反日檄文の郵送に接した、而して同檄文の大意は親愛なる諸君、國際帝國主義者の弱小民族に對する牽制方策は最初は欺騙――愚弄――之に成功せざれば直ちに赤裸々に逮捕屠殺を敢てする、日本帝國主義者は其最も甚だしい昨年朝鮮光州學生騷擾事件は實に偉大なる反日運動であつた日本帝國主義の軍警は銃砲を行使して壓迫した然し此運動は斯かる壓迫手段に依つて防止さるべきでなく今や全國に波及し工人、農民、市民等も悉く積極的に參加し總勢百十萬の男女群衆は軍警の包圍網を突破し「韓國獨立萬歲」「打倒日本帝國主義」の喊聲を揚げた這の日本帝國主義者も恐慌を來し憂慮すべき朝鮮統治上の生死問題だと見做して居ると誇張し尙日本帝國主義者の狡猾なる親善互助の假面を打破し朝鮮民衆の反帝精神を大に學び而して朝鮮民衆と提携して起ち各弱小民族及被壓迫民衆と聯合して朝鮮の解放運動を援助し日本帝國主義を打倒せば卽ち中國自身も解放されるのであると論斷してゐるが察するに共產系不逞鮮人等の所爲と認められて居る

吉海沿線に護路軍を配置

吉林省當局に於ては吉海鐵道沿線は往々集團匪賊出沒し交通を脅かすのみならず地方治安を擾害することあるに鑑み沿線各驛に護路軍隊を駐屯せしむることゝなり目下其駐屯すべき地の警察側に命じて兵舍を準備中

兒童の敬老會

吉林尋常高等小學校では三十日舊正元旦午前十時より當地在住者中六十歲以上の者を招待して敬老會を催した、同日生徒は其お爺さんお婆さん達に對しお得意の唱歌を聽かせたり又各種の手工學藝品などを見せて一日の慰安を與へた

邊防費增額申請

吉林邊防副司令官張作相氏は今回遼寧東北邊防軍司令長官公署に對し本省の軍費は年額一千二百九十六萬元であるが軍務を整頓するに當り軍費增加の必要あるを以て特に右所定額以外に毎月三十五萬元づつ追加の申請を爲したと傳へらるゝが要するに吉林省の軍費は吉林省に於て支辨してゐるのであるから形式上司令長官の許可を經るに過ぎないものだと當局者は語つた

人事

▲林大八氏（吉林邊防副司令部顧問）二十七日午後零時十五分發奉天、旅順方面に旅行往復十日間の豫定
▲鍾毓氏（吉林省政府委員兼交涉署長）赴哈中の處廿五日夜歸吉
▲宋常延氏（吉林副司令部副官長）同上

旅順小景

寫眞說明（上）切出された四十貫の氷塊は直に引上げられる（中）引上げられた氷は大鋸で不潔な表面を削られる＝以上玉ノ浦採氷場にて（下）目隱の驢馬が臼を廻す支那の方家屯會の豆腐屋（橫）仲よく遊ぶ小豚と鷄＝鹽廠にて

鞍山

公私經濟緊縮に寄與するを得ば欣快だ
滿鐵の電燈、電力料値下につき
稅所鞍山支店長語る

南滿洲電氣株式會社では今回監督官廳の認可を得、電燈、電力料金の値下をいよ〳〵二月一日から斷行することになつたが、右につき鞍山支店長稅所壯吉氏は語る

弊社は一昨年七月電燈及電力料金を改正し年額約六十萬圓の値下を行つたのでありますが、その後電氣の

需要は　增加の趨勢を辿り一方會社經費の節減と財產の整理に依つて經營狀態は更に良好に向ひました折もをり金解禁を基調とする公私經濟緊縮の聲に鑑して石炭の値下が行はれ、これに依つても幾分の資源を得ましたので愈第二次料金値下を決心し舊臘成案を得て監督官廳に認可を申請し今日茲に値下げ斷行の發表を見るに至つたのであります、今回の値下による弊社の

減收は　年額約八十萬圓に達する豫定であります、弊社にとつては可成の打擊ではありますが公私經濟の緊縮に對して幾何かでも寄與するものがあつたら弊社の欣びこれに過ぐるものはありません

輸組事務監査

滿鐵本社商工課員小川一郎氏は二十九日午前九時二十一分着列車で來鞍し輸入組合事務の監査を行つた

撫順

平、津方面の勞働者に濃厚な共產思想
事々に團體力を賴む

平、津方面を視察中であつた撫順炭礦某氏は二十九日歸撫したが同方面の勞働爭議狀態に就き語る

天津方面の勞働者は共產黨系思想にかぶれてゐる者多く資本家階級に對して事毎に

集團の力を　以て楯つく傾向が最近殊に濃厚になつた、是は一例であるが天津の「裕元紡績工場」幹部が舊多不良職工三名を馘首した處一般職工は幹部の處置は勞働者を徒に虐ぐるものとして舊臘三十日サボタージーを斷行すると共に同工場經營者に對して次の如き要求を提出し

今尙紛糾を　續けてゐる

一、解雇職工三名を卽時復職せしむると共に右職工を罷免せる責任者を直に誡ること
一、單位に就き七分乃至八分の賃銀を値上すること
一、從來あり勝ちの製作品の品質粗惡等を口實に職工を處罰するが如き惡習を打破すること

要するに最近同方面勞働者の鼻息は非常に荒くなつてゐる

竊盜の珍な種々相
置引、蛸釣、隧道＝等々

既報の如く四年度の撫順署管內の犯罪數および被害數は竊盜が第一位を占めてゐるが、竊盜七百九十三件中最も多いのは手輕な搔拂ひで二百二十四件、電線泥の百十九件、空巢覗ひ九十九件忍び込み九十八件、自轉車泥八十九件、錠前破り四十八件、掏摸十四件、目見得泥棒五件その他で、中でも巧妙なのは「置引」と云つて局の窓口など

◇混雜中の　へ貯金通帳に現金を添へて出して置くのを混雜に紛れてそれと掏り替へる、亦「蛸釣」と云ふのは屋外から棒で室內の品物を釣出す「トンネル」と云ふのは便所の汲取口等から忍び込む、等珍奇なのもある、尙犯罪時間は午前零時から二時まで眞夜中が一番多く百二十八件、次が午後六時から八時までの百〇二件、以下次の如くである

自午後四時至六時百〇一件、自正午至二時六十八件、自午後八時至十時七十八件

◇自午前二時　至四時六十五件、自午後二時至四時五十二件、自午前十時至〇時四十七件、最も少ないのは午前十時から正午までである

人事

▲開原郵便局濱田節雄氏は今回大連遞信局庶務課に榮轉となり二十九日午前十一時五十五分特急にて局長始め局員及び軍人分會靑年團諸氏等の見送りを受け出發赴任
▲佐竹地方委員議長は四五日の豫定にて大連方面へ三十日出發

營口

春季圍碁大會
あす松月で

協和俱樂部では二月一日午後十時から松月に於て春季圍碁大會を開催、會費金參圓、五面打ち同日午後十一時を以て競技を締切り、翌二日午後七時から協和俱樂部に於て決勝戰を行ふと賞品は一等より十等まで審判には關乃美、坂井、藤村、酒井の諸氏が當ると

滿鐵道場納會

去る十日から寒稽古中であつた滿鐵道場にては三十一日納會を擧行關本所長の挨拶に次で柔劍道の試合あり褒狀賞狀、賞品の授與を行ひ懇親會を催すと

三州會新年懇親會

營口三州會では二十八日午後六時から松月に於て新年懇親會を開催佐々木氏の開會の辭に次で原一水氏より本會に對する熱心なる希望あり、月野正流氏の發議により各自起立して名乗りをあげて宴に移つたが醉ひのまわると共に各自の隱し藝續出し盛會を極めたと

開原

兒童氷滑大會
出場選手決定

來る二月二日奉天に於て開催の全滿小學兒童スケート大會に出場の當開原小學校選手は左の通り決定し再び覇權を握るべく必勝を期して猛練習を續けて居る

△尋男五百米伊藤敏夫、補松尾繁△同千五百米齋藤保久、補平田長太郎△同リレー伊藤敏夫齋藤保久、松尾繁、平田長太郎補芳之內重敏△尋女五百米毛利節子、鳴瀨モ、エ、補吉田茂子△高男五百米荒木辰文△同千五百米俵坂秀一△高女五百米李吉女

因に出場選手十一名は來る一日午前九時二十八分發列車にて三好關兩訓導附添ひ赴奉すると

軍司令官賞を受く

去る廿五日奉天春日小學校にて擧行の全滿獨立守備隊武道大會に於て當開原守備隊日高中尉は二等の成績を擧げ軍司令官賞を受けたと

公學堂冬季休業

開原公學堂にては二十七日より二月十六日迄冬季休業をなすと

安東

『西南戰爭』公開

沿線巡映中の薩摩鍵兒奮鬪史映畫「西南戰爭」は來る二月三日營口に於て上映する筈なるが、右は營口靑年聯盟支部の主催にて入場料は守備隊の慰問費に充つる筈であると

滿鮮の猛者を集め氷上の大爭霸戰
＝選手權大會は＝
いよ〳〵來月二日開催

滿鮮氷上競技選手權大會は既報の如く滿洲體育協會並に安東運動協會聯合主催の下に愈々來る二月二日午前九時より鴨綠江リンクに於て開催に決定した二十八日滿洲體協本部より岡部平太氏が來安し大會準備並にプログラムの編成等に關する打合せをしたが岡部氏は同大會終了まで滯在の筈である

◇

公會堂建設期成研究會に於て擔當人會議を開催實施方法等に就て種々協議を行つた

◇

安東領事館、守備隊、憲兵隊、警察署聯合懇親會は二十七日午後六時から料亭由良之助に於て開催出席者三十五名、第六大隊長上田中佐の挨拶があつて宴に入り歡を盡して午後八時半解散したが今後も適當な機會に行ふ筈だと

◇

新義州署に於ては舊年末警戒として去る二十日より警戒を嚴重にして來たが年末までには事故もなく至極平穩であつた

◇

七十八聯隊長周山大佐は國境に於ける守備隊の事務狀況視察の爲め二十七日午前十一時着列車にて來新第二守備隊と新義州守備隊の視察をなし二十八日午前九時昌城に向つた

◇

平北道廳に永年勤續し今回勇退した皆川法導氏は家族は當分新義州に殘し二十九日午前九時六分發列車にて單身鄉里新潟縣に歸鄉した

◇

二十八日午前五時頃安東附屬地縣前街支那宿宮雲山方の薪小屋より失火、滿鐵消防隊及警察署員馳付けた結果僅か薪小屋を一坪ばかり消失して鎭火、原因は煙草の吹殼からであると

優秀兒童を表彰
平安北道廳で調査中

平安北道では曩に皇太子殿下御成婚記念として御下賜の恩賜金と道地方費よりの支出を合せて積立て地方費特別會計として取扱つて居る兒童獎學資金の內金一千圓を割き本年卒業學童の優秀者を表彰すべく目下學務課に於て銓衡中であるが昨年道令で制定された兒童獎學資金事業規程第一條第一項の品行方正學業優秀にして一般の模範たるべき兒童又は特殊の善行ありたる者の該當者を一府郡二名乃至三名づつに限り農具其の他の實用品を授與する事となつてゐる

支那軍人の果
今は俥夫の舊惡

新義州府內眞砂町三丁目四盧在煥（三〇）は大正十五年から昭和二年まで支那地興京縣で正義府の軍人として獨立運動に奔走中中隊長の拳銃を竊取して歸鮮の途中件の拳銃は支那官憲に沒收されたが一昨年以來前記の所に居住し人力車夫に化けてゐた事が發覺し目下新義州に引致され取調中である

江田博士道醫院に來任決定

新義州道立醫院では村田院長の洋行中は堀越醫官が院長代理事務を執つてゐるが今回總督府衞生課の斡旋で東大出の江田博士を迎へる事となり近く着任の筈

安義雜信

安東中學校柔道部では薩田、梅澤高野の三名に對し講道館に初段免狀の申請中であつたが十九日附許可されたと

◇

新義州煙草會社支店では支店管內

熊岳城

兒童達が蓄めたお金を國債償還基金に獻納す
＝熊岳城兒童自治會の美擧

熊岳城小學校兒童自治會に於ては先般兒童等の自發的協議の結果獻金箱を設置し父兄等より貰つた小使錢中より節約し蓄めた二錢三錢の金を此の函に投入して締切つた金子九圓二十七錢五厘を國債償還金中に獻金したしと當地警察署に申出でた由であるが、二十九日警察署にては取次ぐ事とした由

書道講習會

久しく問題となつて居た書道講習會は先般の座談會に於て愈々具體化し、吉村社會主事は講師其他に就き目下盡力中だが、近く日時、場所、方法等を決定して講習を開催するだらう

甲組　一等松藤、二等大石、三等橫尾、四等大津、五等有川、六等山川、七等藤川▲乙組一等尾崎、二等丸山、三等三瀨、四等藤井、五等古矢、六等見山▲鬼齋藤、山川、松藤、吉田、小川見山、大石▲亡者連松尾、鹿島小川

鎭江山公園の擴張
解氷期から着手

滿鮮國境の勝地鎭江山公園をして名實共に滿鮮の冠たらしむべく滿鐵當局に於ては數年來屢々實地踏査を行ひ殊に昨年は公園計畫委員會等を設け種々研究を續けてゐたが愈々解氷期を待つて全山を繞る理想的ドライブ道路を作る外、山麓には水禽舍其の他の動物小屋を增加する筈で經費は約一千五六百圓の見込、市民側でも協議の結果大津地委議長其他有志が內地方面に出張して類似公園の視察調査を爲す事となつた

心配な舊正月
華商破綻暴露か

破產者の續出を憂へられた舊正月も表面上は案外平穩無事に治まつて喜く爆竹の音に支那正月氣分が漲つてゐるが、內面的經濟逼迫は極度に達し何れ七日正月過ぎには閉店破產するもの相當多い見込みであると

瓦房店

圍碁大會盛況

瓦房店碁會は二十五、六の兩日社員俱樂部に於て圍碁大會を開催した、集る者約百名甲乙の二組に分ち決戰の結果左記の人々入賞し、それ〳〵賞品を授與したが盛會だつた

旅順

刮目に値するドイツ船の活躍
大連港における昨年中の各國船舶の出入り

大連海務局の調査による客年中に於ける大連港出入船舶國別隻數同比率は左記の通りで、這は大連港に於ける列國海運の勢力を物語るもので第一位は何といつても日本船舶で隻數噸數共に七十一%を占めてゐるが、第二位は隻數に於ては支那二十%なるも噸數に於ては英國の十%が日本に次ぎ約四倍の隻數にある支那汽船を凌駕してゐるのは面白く、ドイツ船の活躍は刮目に値するであらうと尙帆船は斷然支那船多く日本船は僅々その十分の一の噸數にも及ばぬ

國別	隻數	(百分比)	噸數	(百分比)
日本	六、四〇八	七一、〇	一四、八六六	七一、〇
英	三九	五、三	二、一九一	一〇、〇
米	一〇八	一、三	六六四	三、〇
支那	一、八〇七	二〇、〇	二、一〇四	一〇、〇
獨	一〇六	一、三	五五六	二、七

日支帆船出入比較（單位噸）

	隻數	噸數
日本	四三	三、六六
支那	三、八〇	三四、六八

寸閑隨筆

▲舊年末に際し銀の安値で商況振はず早くも閉店した者が六軒ある▲落花生は非常の下落で是亦慘めなもの▲市街に滯在中の華人二名之が爲め首吊りしたとは無慘▲最近手を折り足を折り腰を折る向が多い、その皮切は藤沼大連支局長で次は四田夫人山吉君有田地方係長等が居る、有田君は念入りに足腰手額と四ヶ所を打つて居る緊縮の時代だから三字邊に酉の爲めではなからうが矢張り氷の爲だと斷案を下して居る▲昨夜から又北風が大暴れくいまいたらうと▲成功者は內地に錦衣不成功者は止まる是か非か

鐵嶺

一千餘圓强奪犯人
全部逮捕さる

昨年十月三十一日の夜當地五條通支那質屋に三人組の匪賊闖入し拳銃を突き付け家人を脅迫し金品二千餘圓を强奪したる事件あり當時既報せるところなるが世人の記憶から漸く遠ざからんとせる際新任靑木署長以下幹部の活動によつて三ケ月目に逮捕し近來に無い快報を齎した、昨年末署長更迭後靑木署長は本事件が附屬地內に起つた事件であり前任大內署長の後を繼いで署員を激勵し捜査を續けてゐたが一週間前有力なる端緒を得たので祕密裡に搜査の結果犯人たる李萬昌（三〇）が近郊遼海屯公安局所裏に潛伏せるを突止めたので一策により二十八日畫新臺子に誘ひ出し更に列車で得勝臺に誘ひ下車するところを署員が逮捕其自白により主犯たる常運成（三〇）が同遼海屯に潛伏せる事實を確め支那側公安局と協力し二十八日夜半其寢込を襲つて難なく逮捕し未逮捕共犯一名も居所判明逮捕に向つたからいづれ就縛すべくこれで鐵嶺に於ける最近の大事件とされてゐた問題も署員の活動により犯人全部の逮捕を見た

緊縮强調デー

鐵嶺公私經濟緊縮委員會は來る一日午後一時半から地方事務所樓上に於て次回の强調デーに關する協議會を開催すると

上村氏講演會

滿鐵社員會鐵嶺聯合主催の下に三十一日午後六時より滿鐵クラブに於て法學士上村哲彌氏を聘し昨秋京都に開催された太平洋會議の實況に就て講演會を開催講演後鐵嶺獨立守備隊の援助に滿洲鐵道警備の映畫を公開すると入場無料

關東州水產會定期總代會

關東州水產會定期總代會は廿八日關東廳會議室に於て開會神田會長以下各總代全部出席のうへ昭和三年度決算、四年度追加豫算（漁業金融金一萬圓）五年度歲入出豫算（支出經常部二五七、一七四圓、臨時部四〇九、〇二八圓）の諸件を決定、評議員には大連支部石川善太郎氏當選したが、當日は滿洲水產會社買收後第一回の總會とて

一、正副會長改選
二、旅順市場前海岸棧橋設置
三、同上風浪防波堤新設
四、漁業者救濟、魚市場仲買人に對する金融

等の諸件につき旅大兩支部聯合の建議案が出でたが、何れも決定に至らず今後會當局に於て充分考慮することゝして販路擴張に關し左記諸氏を委員とする特別研究委員會を設置した

西山茂、松島鑑、松丸孝三郎、羽月次郎兵衞、安達惣十郎

南征雜錄 (91)

難波勝治

麻栽培現狀

古諺に百聞は一見に如かずとある、ダバオに於ける邦人の現狀がそれだ、初めて見た人の誰もが其盛況に驚く、併し特に說明して置きたいのは土地所有權に關する誤解である、比島には夙に公有土地法が實施され、外國人の公有地拂下及び租借が禁ぜられて居るのが常に同群島就中ミンダナオ島への移住志願者に

二の足を 踏ませて居た、併し其中には次の樣な規定があつて、決して絕對に所有權を否定して居る譯ではない

一、外國人と雖も私有地は自由に買收租借する事が出來、且つその面積に制限もない

二、比島會社法に據つて農業會社を組織すれば、公有地千二十四町步を限度として拂下又は租借し得る、但し右會社の株式保有者は六割一分が米國人若くは比島人たるべきこと

之に依ると私有地は兎に角、公有地の所有權は

三割九分 以上有てぬ事になつて、大規模の投資は出來ぬが其處には或る程度までの便法を講じ得るともいはれて居る、何れにせよ不便は不便に相違なく、護謨栽培に熱心な米國人など此千二十四町步の制限に滿足せず、累次土地法の改正を迫つて居る位だが、外人の兼併を虞る比島人の輿論が却々强硬で物にならぬ、唯日本人の多數は獨立農本位の植民であるから、今の處何等企業上の差支へはないやうである、斯うした事情の下に組織された

邦人會社 數今や四十二社總面積二萬四千二百八十四ヘクタレス、實際投資額七百七十三萬五千ペソといはれる(此數字は千九百二十六年度の統計)此面積から產出される麻の年產額約二十五萬擔、假に一擔二十ペソと見て五百萬ペソの價額と、椰子現在の所有數約二十六萬六千本が、全部成熟期に達した曉の推定產額約二百五十萬ペソを合算すれば、優に八百萬ペソの農產物年收を擧げ得る勘定である、此外見逃してならぬものに移民の

鄕里送金 がある、今左に最近五箇年間のダバオ管內邦人在住數と內地送金年額とを擧げて見よう

年次	在住者數	送金額
一九二四年	三、七三〇	八五、〇〇〇
一九二五年	四、七二一	一五〇、〇〇〇
一九二六年	五、四六二	一〇〇、〇〇〇
一九二七年	七、〇〇一	八六、〇〇〇
一九二八年	八、七七二	一〇二、〇〇〇

處で會社農業は略右の通りとして、個人勞働を目的とする分法及び賃金はと見ると

有體の處 ヒリツピンといはず南洋一帶の勞働賃金は至つて低廉で、麻耕地初年度の收入は食料耕主持で一ケ月廿五ペソ、三箇月乃至半年後には技倆次第で三十ペソ乃至三十五ペソ、經驗を積むにつれて五十ペソ以上になる、作業率は當初三十株位、麻挽は一擔建で支給されるさうだが、文明國の勞働眼から見れば問題にならぬやうだ、併し別に請負農業があつて廉い勞銀率が却つて都合好い事もある、他のブラジル其他の農本國と共通した現象だが、此請負制度には二種類あつて、第一は

所定面積 の處女林、草原地又は改植地に、自費を以て麻の植付、除草其他の手入及び纖維抽出等總ての作業を遂行する者で、請負者は生產額の八割五分を收得する又第二は成熟期に入つた麻畑の手入、除草並に纖維抽出等の作業を請負ひ、賃金として生產額の六割乃至七割を受取る者であるが第一の制度は當初約八千ペソの開墾投資を要し、初年度に於て約五百十ペソ、二年度に於て二千百ペソといつた順序に純益を擧げ得る右は

請負面積 十八町步と、市價の低落した昨年度の一ピコル二十ペソを標準とした者で、十年度を期限として其收支を決算すれば(單位ペソ邦貨換算約一圓△印は不足額)

年度	收入	支出	差引
開墾年	—	八、〇〇〇	△八、〇〇〇
一年度	六、三〇〇	五、七九〇	五一〇
二年度	六、三〇〇	四、二九〇	二、〇一〇

以下十年度迄同樣として、收益合計一萬八千六百ペソを得る勘定であるが、第二の制度に依れば

年度	收入	支出	差引
一年度	四、〇八〇	二、一四〇	一、九四〇
二年度	四、〇八〇	一、七七〇	二、三一〇

以下十年度まで同樣として、收益合計二萬二千八百三十ペソを得る事が出來る、因に前記の

支出內容 を概述すれば前者にあつては開墾年麻補苗代、開墾費、下請開墾者より受取りたる後の除草賃、發動機及び苗挽機一切の振附費、荷車一臺及水牛一頭購入費等で、第一年度からのそれは勞働者四名の給料及食費、農具補充費、機械修繕費、醫藥、交際其他の雜費等であるが、第二の場合は機械修繕及油代、農具費、荷車及び水牛購入費、請負者四名の食費、醫藥、交際

被服其他 の雜費等である此二制度の相違は單に資本を擁して勞働者を使用し、自から其間に立交つて作業するのと、四名の組合請負者が共同して耕作する點とにあつて、それが自然收益計算の上に現はれるのである(寫眞は麻草の剪定)

多艱民國の歲 「十八年度を語る」 (七)

上海にて 一記者

軍事法制

最後に軍事の整理、法規の編纂及び黨務の一般について見るに、この方面に在りてもまた多くの建設的進步を發見する軍事整理について特記すべきものは十八年一月五日より南京に於て開催された編遣會議である、同會議には蔣介石始め馮玉祥、閻錫山、李宗仁、胡漢民等數十人の巨頭連出席し、すべて至誠をもつて三十餘の決議案を通過し全國百五十餘萬の兵數を

八十萬に =減縮する ことを決定し、北伐當時無制限に膨脹した軍隊を整理すべく、各集團軍總司令及び軍長を廢し、すべて師團をもつて單位と爲し、各軍の軍費は直接中央より支出すべく決定して、國軍整理の基準を定めた、而して八月一日より再び國軍編遣實施會議を開いて裁兵に關する具體的方法を決定し、民衆また裁兵協會を組織して、政府の裁兵計畫を支持した、たゞこの間所謂廣西派の中央離反、馮玉祥系軍の背叛

その他の =變亂並起 るに及んで、昨年中に於てはこれ等の計畫は何等實現されるには至らなかつたが、軍事狀態の安定すると共に漸を追ふて實現するべき狀態にある、法規の編纂、司法制度の整理等に就いても特筆すべきものが多い、十八年初頭先づ刑法を制定公布したのを始めとして、同年末迄に民法の總則を始め、物權編債編等の編纂を終り、票據法等商店の一部もすでに起草を完了し、工場法、海商法等も既に公布され、かくて支那の

法典編纂 =事業は既 にその一半が完成されたといひ得る、從來完全なる法規を有らなかつた支那に在りては、これ等の新法規編纂は誠に大事業であり、立法院の法典編纂に從事しつゝある人員は、早朝から深夜まで、起草と討議審査とに孜々として南京の城外へは一步も出でずして、一年を終始したといはれてゐる、かくの如きは建設を急ぐ國民政府の努力を物語る

一挿話に =過ぎぬが 眞に感激しなくて聞くことの出來ぬ事實である、更に司法行政にいたつては、政府は領事裁判權撤廢準備のために、全國に於ける裁判所及び監獄の整理と、司法官の養成に多大の努力を拂つた、現在地方各縣に在る裁判所は全國一千八百縣のうち九百縣に設立されてゐるのみであるが、更に全部に增設せんとする計畫が進められてをり司法官養成機關として法官養成所が既に設けられた

國民黨の =黨務に於 ては、昨年三月第三次全國代表大會を開催して、總章を修正し、北伐以來黨勢擴張に伴ふ幾多懸案の解決に寄與するところがあつた、第三次全國代表大會は、その代表の選出に當つて現幹部が任意に指定したとの理由で、反中央各派の爲めに反對否認されたが、國民黨總章には「全國代表大會の組織、法選擧法及び各地方の派遣すべき代表人數は中央執行委員會これを決定す」ることを

規定して =ゐる限り 南京に在つた中央執行委員會によつて決定された代表が不法であつたと非難すべき法的理由は認められない筈である、これを要するに國民政府治下に於ける凡る建設的事業は、猶未だその緒についたばかりではあるが、而も昨十八年中に於ては困難なる環境と戰ひながら、幾多の事業を成し遂げ、更に今後これが完成に向つて邁進せんとする氣勢を示してゐることは注目に値する、今後國內の事情が安定したならば、この種建設的事業が迅速に發展することは明かである ——(完)——

紅い夕陽

陰鬱な露支の紛爭が解決した、それだけでも明るい氣分になつたハルピンの夜景!威張つてゐた戒嚴の巡警も何だか闇夜の街道に立つ案山子のやうだ、タクシーは蝗の飛交ふが如き超スピードを出してレストランからレストランへ、ファンタジーの夢を追ふてソンツエーの朝を想ふ、夜の十二時以後は一臺の自動車も見ることができなかつた戒嚴令下の繩張りが解かれてカバレーの入口には玩具箱を並べたやうにタクシーが光る▲これまでは十一時半で幕を閉ぢた歡樂境が十時半から蓋をあけて其處に集ひ來る男女幾組かの群衆が夜の更けるも知らず四十五パーセントのウオツカに六腑を浸しながら人生の極致に尖端を行く、▲午前三時から四時、歡樂境のスピードは强烈なアルコールに煽られてオーケストラのピッチに目まぐるしく廻轉してゐる薄いヴエールに半裸體となつたダンサーがステーヂに立つて挑戰的な亂舞に觀衆は魅惑される▲午前五時半——夜が明けたカバレーの前にはロシヤ式の煙草の吹からが踏み躙られて無數に散亂してゐる

海外寫眞ニュース

コンスタンチノプルの上空に於て行はれた英軍飛行機レビユウの壯觀

現代の家庭の主婦には科學的知識が必要

家庭生活の合理化は茲から

柳葉清子女史談

一家の家庭生活を立派にしやうとして主婦がただ無批判にキリノく舞ひで立ち働いてもその効果は甚だ薄いものであります。だから少しの時間を、少しの經費を科學的知識を以つて合理的に使行する事によつて家庭生活の合理化は實現し得られるのであります。近來標準生活の叫びを聞きますが、各人によつて異る個性とか環境とかに依つて直ちにその標準生活を社會人各個に入れ當てはめて行くといふ事は殆ど不可能な事で、各自は各自の周圍のすべてを考慮に入れて造り上げた計畫なり豫算なりに依つて生活を營む事に努めれば

合理的な生活 は可能なのであります。然し、世の所謂標準生活なるものは、各自の生活の參考となり得る事は勿論でありますが、この合理的な生活をするには家事の實際手段が必要であつて、この實際的手段には科學的知識が最も必要でありますが、然し未だ我が婦人に科學的知識の缺けてゐる事否多くの婦人が科學的知識を蜜ふとする努力の甚だ薄い事は眞に遺憾に堪へません

最近胚芽米が 各方面から奬勵せられて主婦もそれを用ふる傾向が多くなりましたが、然し主婦は胚芽米のどんなのが良いのか、どうして良いのかも研討せずして附和雷同的に世間の聲にたよるやうになつたお方が多いのではなからうかと思はれます。胚芽米は胚芽の付いてゐるのが八割あるものが最良でありそれ以下の五割四割しかないのもありましてこの五割四割しかない胚芽米を喜んで擂つてゐても大した効果は擧がらないのであります。又同じ白米にしても、私は或る處で十七等米迄も見た事がありますから食品を購入する時は安くて

榮養價がある ものを買ふ研究が必要であり、又それを食膳に供する迄の取扱ひ方の研究もせねばなりません。又子供を愛するにしても、哺育法とか兒童心理とかの科學的研究を伴つた理解のある母性愛からでなくては本當に子供を愛する事にはなり得ないのです。故に主婦は展覽會とか講習會、研究會等へ暇を見ては頻繁に出懸け、又必要の場合は暇を割いても實地研究を行ふ事を常に怠らぬ事が必要です。特に婦人雜誌ばかりに擬らずに

科學的研究書 を購讀する事をお奬めします。又主人も講習會等へは主婦を自由に出し、外から得て來た家庭的科學的知識を主婦に傳へるなりする事が望ましい事です。然し如何に科學が必要と言つても趣味を沒却する事なく科學と趣味とを相伴はしめて家庭生活の向上を計らねばなりません

孰れが是か非か

柄木田、園山兩先生のお說を拜見して……

木美千代子

◇滿日の家庭欄に記載される記事が、常に私ども主婦の日常生活に取りて、善良なる指導者たる事は同記事を熟讀する者の齊しく叫ぶ聲でありませう。特に精練された兒童の教育記事、體育記事に到りましては、子女持つ私どもが常に考へさせられる事のみ多いのであります

◇本月に入つて特にヒントを與へたものは、朝日校柄木田先生の一月廿三日同二十八兩日に亘る「統計に表れた優等生と劣等生」でありましたが、此の記事の爲に園山先生の駁說が越えて廿九日に發表されました。

◇柄木田先生の生年月と優劣兒の統計に對しては、十年前廣島高師岡山師範の各附屬から、堂々たる量的研究が發表されてゐますので耳新しい說とも思ひませんけれど同先生の如く只傾向を知るに過ぎない者で、二月生れ必ずしも劣等生でなく、寧ろ英才兒も多數二月生れに見られますので、同統計は只パーセンテージの問題だけであります。

◇私どもも日常生活から數的生活を度外する事は絕對に出來ませんと同樣に特に研究に到つては、全く其の量如何によつて論斷し得らるゝもので、量が多ければ多い程確實性を帶びる事は勿論であります

◇然るに之に對し園山先生の御意見によると、其駁說の一部「血族結婚と劣生」に對し「三百人許りの學校の統計は血族結婚は劣等種を生むと結論した(中略)斯くて一年半許りの後三萬七千餘の生徒から得た血族結婚者計五千何百名出來上つたが此の結果驚くべし前統計と全く反對の現象を示してゐる(中略)私は此の結論を信じてダーウヰンの優生學を怪しむ事が出來なかつた(中略)此大袈裟の統計は私の統計癖の滿足に過ぎなかつた(中略)世の父兄よ何も考へ給ふな(中略)輕々に斯る統計を發表し給ふな結果は世間を騷がせる許りだ……云々」と量的研究を排斥してゐられます。

◇メンデルの遺傳法則を知つてゐる方なれば恐らく重複遺傳位はおわかりになつてゐる事と思ひますが、血族結婚に於ける男女優生者よりの出生に對しては子女亦優生なる事、反對なる時は共に劣生、亦優劣混合の男女の出生に對しては子女も亦混合なる事は、學者が多數量的研究の發表を範示して居り、新潟縣の三面村其他の實例によつても明瞭に裏書されるのであります。

◇されば園山先生の調査は、或は前者は比較的男女劣生のみの調査が多く、後者は優生のみの研究が多く集りたるに過ぎないもので、それを單に「血族結婚の子女は總て劣生が多い」と誤認された愚を自ら公表したものでないでせうか?。

◇柄木田先生を統計癖と罵り輕々に發表し給ふなと嘲笑した園山先生に對し、園山先生御自身へもこの言を放ちたうございます。

◇終りに世の父兄はかゝる學說(へ柄木田先生)に對して決して惑ふ者で無いことだけをお斷りして、擱筆する事に致します(一月二十九日)

大チャンノモウジウガリ (13)

ハルミチ作 ジラウ畫

アラシ ハ イヨイヨ ハゲシクナツテキマシタ。大チヤンタチノ モーターボートハ オソロシイ イキホイデ オシナガサレテ ユキマス。一ニチ フキアレテヰタ アラシガ スツカリ ヤンダノハ ソノヒノ ユフカタデシタ。ソラニ ハ ピカピカ オホシサマガ ヒカリダシマシタ。

ヲヂサン ハ ボートノ ウヘニ デテ チヅヲ ヒロゲナガラ シキリニ ホシト チヅトヲ ミクラベテヰマシタガ「大チヤン イヨイヨ アシタハ モウジユウガリガ デキルヨ」ト ウレシサウニ 大チヤンノ ハウヲ ミマシタ。大チヤンモ テヲ ウツテ ヨロコビマシタ。

生活改善

無駄の多い嫁入調度品

日本の社會には虛禮虛飾のために無駄な經費を要する場合が多い、冠婚葬祭は人間大切の式ではあるが、自己の身分境遇等を考へないで虛勢を張り虛飾に流れる者が決して少くない、殊に嫁入りの際、花嫁は幾通りかの振袖その他衣服調度を新調し荷物の多いのを誇ると言つたやうな傾向があるが、これでは將に娘三人持てば大抵の財產は傾くに相違ない、而も此の頃のやうに流行が急テンポで移てゆく時に嫁入りの際に大金を投じてこしらへた衣裳も二三年の中には流行後れになつてしまふであらう

食物と經濟 豆腐の滋養價値

▼…「何あんだ豆腐か」なんて馬鹿にしてはいけません。價に比べて滋養分に富んでゐる食物は先づ豆腐の右に出づるものがありますまい。豆腐に滋養分が多いといふのはつまり米や麥などより滋養分の多い豆から作つたものだからで、古來肉食を嚴禁したお寺の坊さんが豆腐や油揚を唯一の副食物として長命を保つたのも不思議ではありません。

▼…一體米麥即ち主として含水炭素性食物を攝る事の多い本邦人の副食物として最も必要なのは蛋白性の食品です。

▼…日本人が好んで食する食品中で蛋白質の多いものを求むれば魚肉や獸肉でありますが魚肉などは多分は高價ですから魚肉のみによつて蛋白質を求めることは出來ません。

▼…そこで何か安價な食物を選ばなければなりませんがそれには豆が第一等で大豆などは魚肉獸肉などより蛋白質は遙かに多く而も價は極めて安いのです。その大豆で作つた豆腐は豆のまゝで食べるよりは更に消化がよく、實に蛋白性食品としては絕好のものであります。

▼…「豆で息災」といふ言葉がありますが、それは豆を食つてさへ居れば年中息災で居られるといふ意味なのでせう。

テレビジヨン

▽僅か十三歲の少年が紅い酒青い酒を嗜ひ每夜カフエーで豪遊してゐるのを警察が探知して調べて見ると數ケ所で窃盜を働いた不良少年。これは福山市での話。

▽內地某縣の某高女で未來の夫の職業好みを新卒業生に問ふた。それによると、安全第一の敎員が筆頭、次いで銀行員、小說家、音樂家、畫家と言つたやうな藝術家は殆ど望み手がなかつたさうだ。以て時代の趨向を窺ふことが出來る。

▽金貨、金貨、金貨、あれほど騷ぎたてゝゐた金貨も握つて見れば五圓はやつぱり五圓で何の珍奇さもなく解禁後僅か十數日といふのに一旦流れ出た金貨は又もとの銀行へ逆戾りとある。珍しがりで飽きつぽい人間の心理がうかゞはれる。

▽卒業、不景氣、就職難……大阪鴻池銀行あたりの大所でさへ本年は高商出を一名も採用せず商業出も例年の三分の一しか採用しないとある……このところ各實業學校長四苦八苦の態。

▽二十四日午後一時三十分頃岡山縣苫田水力電氣會社內の水道鐵管約十五間が突如破裂、事務所のバラツク五戶は、仕事中の人夫六名と共に押流され一名重傷他の五名は行方不明。

おはなし 四十人の盜賊 (2)

大瀧胖譯

四十人の盜賊は袋をさげて中に這入つて行きましたが、最後の一人が這入つてしまふと、岩の扉はひとりでに閉まりました、外から見たのではちつとも扉の樣に思へません。しばらく致しましてから皆出て參りました。アリババは唯その間ぢつと木の上で待つてゐました。皆出てしまふと、隊長は「シャット、ゼ、サミ(胡麻よ閉ぢよ)」と大きな聲で云ひました。すると、扉はもとのまゝ閉まつてしまひました。盜賊の一隊は再び馬に乘つて出かけてもう見えなくなつてしまひました。アリババはおそるおそる用心して木から降りて參りました。彼は木の上ですつかり見てゐた事が不思議でなりませんでしたので一つ試してやらうと思つて、岩の前に立つて「オープン、ゼ、サミ」と叫びました。すると扉が開かれました。中は大きな洞穴でした。岩の頂邊の裂目から光が這入つて參りますのでよく見えます。中には絹や錦や絨緞など商品が幾包もあり、金や銀の這入つた囊もたくさんありました。アリババは大急ぎで金貨の這入つてゐる袋をあつめて驢馬につけてその上から薪をかぶせてしまひました。そして外に出て「シャット、ゼ、サミ」と叫びました。すると扉はもとのまゝ閉りましたので大急ぎで家に歸つて參りました。

夫婦關係の一側面

橋本生

お父さんはずるい

その子雄彥氏が、父濱口雄幸を記した文章の中に、私人としての濱口首相の、面白い一面があつた。それによると、首相は、家事には一切無頓着である。例へば住居にしても、どんな家であらうと平氣で、若し引越す必要がある時でも一切夫人任せで、引越前に一度は行つて見て來るなんかいふことはない。引越しを日曜日にすることがあるとする。父は我々子供達を連れて散歩に出掛け、夕方に成つて歸るところは、新しく定めた家であるといふ工合ださうである。之は、一方から見れば頗るずるいやり方であつて、萬事こんな工合だから、母の內助の功は大きい(と、こゝで雄彥氏は、世間の大概の子供がさうであるやうに、お母さんをひいきしてゐる

不親切な夫を憤慨する妻

小出楢重といふ名を、小生などは、畫家であるといふより外に、大して知らない。その人が、近頃大和たましひに就て書いたことは夫婦關係の或る部面を描いたものとして、この際見逃せない。小出氏曾て妻を伴ふて市中を行く。內地の事だから、ひどくぬかつた道は危險であつた(或は凍つてゐたと書いてあつたかも知れないが)妻は高足駄をはいてゐたが、とある床屋の前迄來た時に、どうしたはずみか、辷つて、轉んだ。と同時に、床屋の中からどつと笑聲が湧いたので、思はず知らず、氏は十歩ばかり離れてしまつたさうである。夫人の御機嫌頗るなゝめである。その後、談この事に及ぶ每に、必ず柳眉の逆立つのを常とする。

或る時、夫婦連れの友人が來た。夫人は此の一件を公開して、男の薄情を恨んだが、友の夫人の曰く私の方はまだひどいんですよ。と之も材料を持つてゐたといふのは電車をおりる時に倒れて、わるくすると、轢かれてしまふか、でなくても、自動車の往來も烈しい所で、私は群衆の中で眞赤に成つてゐるのに、主人はと見ると、之はさも關係が無いといつた樣子で、そつぽを向いてゐる。私その時云つてやつたんですよ。私が死んでも構つて異れないかつて。——この二夫人の不平には十分の理由がある。併しこの二人の男の態度を書くに當つて、大和だましひと題したのは、小出氏苦心の存する所で、その書は知らず、この文は、一つの傑作である。

妻が妻がといふ夫

日本古典全集は、一册五十錢の豫約本、賣行は少いが、その開始は所謂圓本の流行に先立つてゐるから、大正十三、四年頃であらう今の編者は正宗敦夫氏一人だが、初めは、與謝野氏夫妻と共に三人であつた。この全集の最初に與謝野寬氏の發表した文章の中には、古典を國民に親ませる必要を說きそれには、先づ古典の善本を、普及させる必要を說き、それぢや、どんな古典を讀めばよいかとは、妻の(こゝでも私は、うつかりしてたしかな記憶はない、家內の、とあつたか)屢々諸方から質問を受ける所である。そこで、今度この計畫を思立つたのは、それらの質問に答へ、必要を充たす爲めであるといふ意味があつた。こゝで妻を引合にした氏の態度は、小生の記憶する所である。

昭和三年夏、この夫妻は滿洲へ見えた。大連での講演は最初に夫人、次に氏であつたが、氏の講演には實に屢々、家內などが平生申してゐます通りとか、先程家內もお話し致しましたが、といふ言葉が現れた之は直接聞いた。人も多い筈。

夫婦の二つの型

大ざつぱな言ひ方だが、夫婦關係に於ては、大體二つの型がある濱口型と、與謝野型と。それを別に彼是言はうとはせぬが前者は在來型で後者は流行型であらう現今日本の家庭生活の問題は、多く婦人の側からのみ論ぜられ、良妻賢母流か、社會進出を企てるかに迷つてゐる女性も少くなからうが、男性にしても、この新舊何れの型を探るべきかに惱みを持つ者も居らうといふ譯である。この邊世の女性も同情あつて然るべき所か(一、二豆)

探偵小說 女妖（4）

江戶川亂步作　横溝正史
伊藤幾久造畫

春巣街の殺人（四）

怪紳士——。

彼が果してこの奇怪な殺人事件の犯人であらうか。若しさうでないとすれば、

「もう助からぬ」

と不用意の中に洩らした呟きといひ、今又警官を買收しようとした態度といひ、何んといふへまな眞似をした事だらう。かうした事實が後になつて、動かしがたい證據になるのではなからうか。

それはさて置き、安藤婆さんの屆出によつて、警察からは早速係りの役人達が出張して來た。

醫者の診る所では傷は唯一つ。心臟の上に刺さつてゐる小刀が致命傷で、たつた一突で聲も立てずに死んだらうと言ふ事である。

「安藤婆さんといふのは、お前かね」

檢視が濟むと豫審判事はおもむろに佇立つてゐた安藤婆さんを振り返つた。

「ハイ〳〵、私でございます」

「この紳士が女を殺してゐる處をお前が目擊したといふのだね」

「左樣でございますよ、はい、何の氣もなく此處へ入つて參りますと、この恐ろしい有樣なので、其處で早速有合せた丸太ン棒でこの男の頭を毆りすえたんでございますよ。すると一たまりもなく氣を失つて倒れて了つたので、窓を開けて助けを呼びましたやうなわけで……」

「よろしい。其の時お前さんが見た樣子を詳しく話してご覽」

「ハイ、私が此扉を開きますと、滿璃さんが寢臺の上に仰向きに倒れて居りまして、此處にゐる男が馬乘りのやうにその上にのしかゝつて、胸に刺さつてゐる小刀の柄を握つて居りましたので」

「滿璃といふのはこの女の事か」

「ハイ、滿璃子といふ名でございます」

「お前さんの何に當るのだね」

「いいえ、唯もう部屋を貸てゐるだけの事でして——」

「フム、何時頃からの事だね、それは」

「三ケ月程前の事でございます。牛松の奴が何處からか連れて參りまして……」

「牛松といふのは誰の事だね」

「私の倅でございます」

「フム、するとお前さんの息子が何處かからこの女を連れて來て、此家に置いてくれといふ事になつたのだね」

「ハイ、左樣で」

「お前さんの倅といふのは何をしてゐるのだね」

「ハイ……それは」

婆さんが答へかねたに無理はない、牛松といへば此の界隈切つての無賴漢、その名を聞くだけで色を失ふ男女が少くないくらゐだ。

「よろしい、では後で牛松とやら呼んで貰はふ。直々訊ねる事にするから」

「ハイ、あの——ところが私には居所が分りませんので。時々歸つて來るきりで、歸つて來ても直飛出すやうな始末、私には全く分りかねるのでございますよ」

「よし〳〵、では警察の手で探し出す事にしよう」

と何氣なく言つたが、果してこの牛松の居所がさう容易く分るや否や後になつて非常な困難を來すとは豫審判事、さすがに夢にも氣附かなかつた。

「滿璃子といふのは何をしてゐたのかお前知つてゐるだらうね」

「ハイ、それが一向——何しろ牛松が連れて來た日から病氣で、この一室に閉じ籠つたつたきり、訪ねて來るのは牛松きりで、私は碌々話をした事もありませんので、何をしてゐた女やら、私にはさつぱり分りませんので、はい。でもたつた一度、近々にパリー第一の大金持ちと結婚するのだ、とそのやうな事を申して居りましたが」

「ナニ、パリー第一の大金持ちと結婚する、とさうこの女が言つたのか。して相手の名前は聞かなかつたかね」

「イヽエ、それはつひ聞き洩らしました。どうせもう冗談だらうと思つて居りましたので」

婆さんの言ふのも無理はない。貧民窟の一隅に非業の最後を遂げたこの女が、パリー第一の大金持と結婚する——あゝ、それは何といふ奇妙な言葉だらう。

痰咳（たんせき）、喘息（ぜんそく）の治療（ちりよう）に就（つい）て

龍角散は何故に好評か？肺炎、肋膜炎、肺結核に變症するを防ぐには如何なる治療を施べきか？

咳嗽の原理

呼吸器官　人間は兩つの肺をもつて居て、これで呼吸をしてゐる。空氣を吸つて氣管、氣管枝へ入れて空氣中の酸素を吸收するのである。なぜ酸素が必要かといふと、すべて物の燃える時には炭酸瓦斯が發散するもので、人間の體內も絶えず物が燃えてゐる故、そこから發する炭酸瓦斯を調節するために酸素が必要となるのである。この呼吸の數は、人間は一分間に凡そ十六回、乃至十八回位ゐが普通健康體とされてゐるが、子供は大人より多く三十近くあるものである。

咳嗽の原因　咳嗽といふのは呼吸の一種の變態狀であつて、咽頭喉頭あたりから、氣管氣管枝あたりに炎症があつてその邊の神經の末梢が刺戟される時に、腦の內にある咳嗽の中樞が反射的に刺戟されて、咳嗽と云ふ特別な短かい力强い呼吸を起すことになるのである。

咳嗽の目的　呼吸道に炎症があつて腫れてゐる時、又は分泌物が多く出て、それが刺戟を呼吸道に與へる時、又は呼吸道に何か鼻又は口から落ち込んだ時にそれが呼吸道の粘膜を刺戟して咳嗽となる。つまり咳嗽の第一の目的は呼吸道にある異物を外へ押し出すにあるので、せきと共に喀痰を吐くのはこれが爲めである。

濕性と乾性　咳嗽と一緒に喀痰の出るのを濕性咳嗽といひ、喀痰の出ないのを乾性咳嗽といふのである。

發作性咳嗽喘息　咳嗽は又發作的に起る事がある。今まで咳嗽が無かつた處へ、急に咳嗽の發作が來て若干の時間續くのである。此の發作的咳嗽のうちで最もよく見るのは喘息の咳嗽である。

喘息の原因　然し元來、喘息といふものは、咳嗽ではなく呼吸困難なのである。つまり、喘息は氣管枝の周圍にある所謂不隨意筋の作用で、肺全體即ち胸廓を小さくする、そこで息を吐き出す時に早速出てくれぬので、肺氣腫を起し、その呼吸困難の病狀が喘息なのである。

肺の空洞と咳嗽　肺の中に空洞が出來る事がある。そしてその空洞がどうした場合かに、健康な氣管枝につながつて、その空洞へ喀痰が蓄積る事がある。それが溢れるほど溜つた時に始めて咳嗽が出て、大部分の空洞內の喀痰が出切るまでは咳嗽が續くものである。

氣管枝擴張症　氣管枝擴張症といふのは、氣管枝が病的に擴がる病氣であるが、この時も擴がつた氣管枝の中に喀痰がたまつて、前項同樣咳嗽が續くのである、この場合の喀痰は惡臭があつて肺壞疽同樣の病狀を現すのである。

夜間就寢時の咳嗽　夜床に就く時急に咳が出て堪えられぬ事がある。これは床の中の暖かい空氣が鼻口から吸はれるので、それが病的な氣管や氣管枝を刺戟して咳嗽を出すのである。これと反對に朝など冷たい空氣を吸ひ込むと、同じく呼吸道を刺戟して咳嗽が出る事もある

高熱と咳嗽　普通一般咳嗽の出るのを風邪といつてゐるが、醫學的にいふと風邪といふ病氣はないので、一般風邪といはれる範圍は、即ち上氣道（鼻腔咽頭喉頭等）に炎症を起した場合だけの事を云ふものであらう。高熱と共に咳嗽の出て來るのは先づ急性肺炎である。咳嗽が出て咽喉に痛みのあるのは扁桃腺炎かヂフテリヤか、又は咽頭喉頭加答兒である。それから肺結核、肺壞疽、肋膜炎もやはり熱と共に咳嗽が出る。

咳嗽の手當　咳嗽が激しいと、食慾がなくなり、睡眠を碍げられ、遂には種々の重病に變じる。これを未然に防ぐにはどうしても適當な鎭咳劑を投じなければならぬ。

病室の保溫　横臥するほどの咳嗽に罹つたなら、病室は相當に溫めるがよい室溫は大體華氏の六十度前後がよい。理想的なのは電氣暖爐だが、火鉢でもよい。その代り火鉢の場合は酸炭瓦斯が多くなるから通氣に氣をつけ、又室內の溫度も十分にさせるため必ず水蒸氣を立たせるがよい。その他、吸入、濕布等の必要は人の知る處である。

適當なる鎭咳劑　然し、保溫、濕度、濕布等は治療の補助的な手段であつて、治療の本道とも云ふべきは、矢張り鎭咳劑に賴らねばならぬ。咳嗽の出る直接の場所、即ち氣管氣管枝に作用を與へて、適切なる快癒に導くのは、どうしても鎭咳劑である。殊に鎭咳劑の良き物を用ふる時には、治療が速かであるから、肺炎、肋膜炎、肺結核等への變症を防ぐ事となり、實に大きくいへば一命を救ふ事となるのである。

專門藥龍角散の效果　世間に鎭咳藥は澤山ある。然し龍角散は、長き揖一店一藥の節を保つて、この藥一つに有ゆる研究を捧げ來つたもので、臨床學上の實驗は勿論、十數種の藥質を選ぶ場合に於ても各々最高の品質を揃へ、製法は眞に理想的に完備して居り、藥業界驚嘆の的となつて居るのである。況やその藥效に到つては既に定評のある處で、龍角散の名を知る程の人で、咳嗽を肺炎や結核性にこぢらせるやうな人は斷じて有るまいと思ふ。それ故咳嗽喘息に罹つたら必ず迷ふ事なく龍角散を撰定さるゝ事をお薦めする次第である。

龍角散を服用すべき人々

一、たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
二、ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
三、せき頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人
四、流行感冒より起るたんせきの人
五、肺病にて常に力なきせき出づる人
六、たんに臭氣を帶び時々血の交る人
七、聲のかれ又は咽喉のいたむ人
八、百日せき又ははしかせきの小兒
九、その他呼吸器疾患のたんせき一切

登錄商標

龍角散（りうかくさん）

龍角散は——全國藥店、及び海外樞要地、滿鮮支那、到る處に販賣す——

龍角散の三大特長
藥質　製法　藥効

龍角散本舗略景

正價

四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豊島町
本舗　藥劑師　藤井得三郎
振替東京九一番
電話浪花（長）九二〇番　八〇二五番

B5-10

廿九日第二回懇談會で根本方針大體きまる

隔意なき四時間の意見交換

改革される滿鐵

【東京二十九日發電】滿鐵改革に關する根本方針決定の第二回協議會は二十九日午後一時より首相官邸に開かれ、政府側は濱口、幣原、井上、宇垣、松田の各閣僚、滿鐵から仙石總裁出席、前回に引續き

一、昭和製鋼所問題
イ、肥料製造計畫
ロ、製油計畫
一、滿鐵職制改正問題
一、傍系會社整理問題
一、鐵道交涉問題

に關し仙石總裁から詳細なる計畫方針につき説明し、各閣僚又之に對し關係事業につき質問を行ひ、前後四時間半に亘り隔意なき意見の交換を行つた結果、其の改革根本方針は之にて大體の決定を見るに至り、列席の濱口首相も之を承認し午後五時半散會したが、一同は直に外相官邸の幣原外相招待の晩餐會に臨んだ、協議決定を見たる重要改革項目は左の如くである

昭和製鋼所敷地は鞍山設置を前提

仙石總裁と井上藏相とが調査の結果で決定

昭和製鋼所の事業開始問題は仙石總裁よりの説明に依り前回に於て決定を見たが、工場地の選定のみは本日の協議に俟つことになつてゐる、而して

イ、新義州を適當とする理由

一、輸入税の要せざる點
二、國防的見地より陸軍より補助金を交附すること
三、職工十萬人を要するため鮮人失業救濟に裨益する點

等の諸點を擧げてゐるが、茲に同地と決定するには港灣築造と云ふ最大難點を有してゐる

ロ、鞍山を適地とする理由

一、鉄鋼運搬其の他技術上に經費を縮減し得られる點
二、支那仕向のためには特惠關税を適用する點
三、關東廳よりは地方產業奨勵金を交附する點

等あり井上、宇垣兩相間に意見の交換あり、結局先づ鞍山設置を前提として輸入税と關東廳支辨の地方產業奨勵金との關係を仙石總裁と井上藏相の間に調査し、此結果を見て新義州と比較の上決定することに申合せが成立した

肥料製造計畫

前記製鐵事業に附隨する事業であるから其の決定を待ちて決定する

製油事業計畫

オイルセール事業は更に擴張する方針を以て滿鐵に於て計畫を樹立する

石炭採掘權取得問題

滿鐵經營の炭坑は漸次埋藏量が減少し行くため新邱地方の採炭權を獲得すること

石炭低温乾餾、石炭液化

右事業に於てもそれ〴〵計畫に從ひ事業を行ふべきも製鋼事業の決定を待つことゝし鋭意調査完了に努む

職制改正

總裁に一任

仙石總裁より滿鐵職制と業務執行の現狀を述べ之が改革につき原案を述べたが、右は仙石總裁に一任することゝなつたので、總裁歸任の上一大整理を斷行し、理事其の

傍系會社問題

五十七の傍系會社は滿鐵事業中に繰入れるもの獨立經營をなさしむるもの持株の賣却放棄に依り整理するものゝ三項に分ち仙石總裁に於て調査處分する

他の職制變更を見るはず、なほ山本總裁時代に立案の評議員會は宿題として研究決定することとなつた

鐵道交涉問題

仙石總裁より鐵道交涉につき、支那との折衝經過現狀に就き報告し

一、吉會線一、長大線一、打通線一、海吉線一、四洮線一、洮昂線一、新邱石炭線

の七線につき種々説明の結果、交涉方針としては日支親善協調の根本義に基き好意を以て支那側に臨むべく、之について外務省、滿鐵の連絡を圖り苟くも日支間に誤解の生ぜざるやう留意し如上鐵道交涉の行詰まりを打開す

滿鐵改革の眼目

各理事の責任制を採用

事業の合理化と傍系會社整理

三月上旬決定を見ん

【東京特電三十日發】滿鐵の職制改革及び傍系會社整理は二十九日の改革協議會に於て仙石總裁より一通り方針を説明し全部

總裁一任に決したので、總裁は三月上旬歸任の上、大平副總裁以下幹部と協議決定することになつた、職制改革の眼目となるのは理事の責任制採用で各理事の所管を明確にする部局を設け、その所管行務に就ては理事に全責任を負はせて理事中心の職制を定め從來の部長中心制に大改革を行ふことになつた、而して各部局の業務に就ても成るべく一人一業主義で仕事の單純化を試みこれ迄の如き多種多様の兼務は出來得るだけ之を避け、傍系會社重役兼務の如きも之を廢し

傍系會社の重役は全部專任としこれ等の連絡統一に就ては別に監督機關を設けて監査その他を行はしむる方法を採るに至るべく、從つて傍系會社の整理も此職制と關連し獨立すべきものは獨立し、合併すべきものは合併し、整理する方法を採ることゝなるが仙石總裁の口吻よりすれば、その事業の性質內容等よりして傍系會社たる必要なきものは之を可及的にその道の專門事業家に讓り渡すことにし、若その希望者がないか資本關係上讓り渡しの實現困難なものは其儘獨立經營の方法を講ぜしむることになる筈であるが、斯くて滿鐵事業の全部に亘り內容の

大改革を圖り、從來の如く屋上屋を重ね業務の重複を爲してゐたものを全部合理化して能率增進、整理緊縮の實を擧げ、以て社內の人心を一新し緊張せしむる筈であるから仙石總裁歸任後に於

陽なごやか……きのふ市内所見

猶太人會を大連に造る計畫

運命に虐げらるゝ同胞の力强い相談相手に

大連在住のユダヤ人五十餘名は今回大連ユダヤ人會を創立し、在住者及旅行者の救濟、宗教儀式の執行、文化事業の實行等をスローガンに掲げ、運命的にしいたげられて來たユダヤ同胞のために力强い相談相手にならうとしてゐる、同會は右の如き公共團體であるので組織を財團法人となすべく、さきに靜ケ浦ストランドホテルで設立申請人會を開いた結果、會長にコーウエル氏、理事にライゴロデツキー、同ウエクスレル、同ボドリアシチユク、同ペツケルマンの四氏を推薦し、右諸氏の連名で大連署を通じ二十九日關東廳に法人認可の請願をなした

治外法權撤廢を勸告

米國下院議員

【ワシントン二十八日發電】本日下院でニユーヨーク州選出民主黨議員…リング、ブラツク氏は司法省豫算の支那に於ける裁判所の項目を指摘し

治外法權は東洋に於けるアメリカの行動の最惡のものである、支那は在支外人を支配する能力を有し且つ常然之を支配すべきである

と右項目撤廢を勸告した

ける此等の改革は頗る注目すべきものがあるであらう

郵政工人會團結を叫ぶ

【ハルビン發】哈市郵政工人會にては上海に於ける全國郵政總工會警備委員會を擁護し、國民革命の目的達成のために吾人は結束し一致團結をせねばならぬと述べ哈市吉黑郵務工會から

中華郵政の發展、郵工待遇改善、全國郵務總工會の促成、國民革命を完成せよ

のスローガンを掲げて全國に檄を飛ばした

西班牙の騷擾

【マドリツド廿九日發電】プリモデ、リベラ氏の辭職の後を受け各所に小事件あり、宮城前には多數の群衆押寄せ赤旗を押立て示威運動をなさんとして警官隊と衝突し少女一名負傷した、又バルセロナにても學生の示威運動あり警官隊と衝突し學生等はピストルを放ち通行人一名負傷した

教化總動員の方針決まる

きのふ八團體集合愼重協議申合す

大連在鄕軍人聯合分會、修養團滿洲聯合會、大連少年團その他八團體首腦者は三十日大連民政署に會合、教化總動員實施に就き協議會を開き、教化總動員の趣旨に基き純眞なる社會教化の立場からと、各團體の自發的活動に俟つと共に相互に提携し、一時的宣傳に止めず恒久的運動として實踐躬行を馴致し、公私經濟緊縮委員會と

連絡提携する方針の許に時に教化團體聯合會を開催し且つ教化團體聯合會を組織し、各教化團體獨自の施設事項を定め尙各教化團體聯合の實行事項を定め

一、國體觀念を明徵にして國民精神の作興を圖る爲め立國の大本を體し聖訓(教育勅語、戊申詔書、精神作興詔書)を奉じ昭和帝國の國民生活の向上を期し

二、經濟生活の改善を圖り國力培養のため質實剛健、勤儉力行の氣風を振作し國民能力の更張を圖り協調融和の民風を馴致し國力の培養を期する事とし且つ聯合會行事として國民精神作興の詔書を奉讀する事、國旗に關する觀念を與へ掲揚方に努むる事、國體の集會は國歌を合唱する事、時間を勵行する事、冗費を節約する事

等を申合せた

支那人洋服職工が失業者同盟組織

哈爾賓の罷工風潮

【ハルビン發】東支從業の支那側工人等が今回の露支解決で馘首され復職運動を起し失業同盟會を組織して示威運動をなし成功した爲めにと云ふのではないが、全哈市支那人洋服店の職工等が待遇改善を叫んで雇主に對抗し其のため

三十餘名の檢擧者を出し現在留置場に呻吟してゐるので彼等職工は失業者同盟會を組織して

(一)毎週一回の休息日を與へること(二)馘首された職人の復職及解雇の繼續に反對する(三)現在十八時間の勞働時間を十二時間とすること(四)見習工を罵倒することを絕對廢止すること、(五)故なくして職工を逮捕する事に反對す

の五項をもつて雇主に迫りつゝあり、最近支那側勞働者階級には全般的に罷工の風潮あり、待遇改善運動の烽火を擧げてゐるが、支那側當局は彼等の運動は背後に一部共產黨の煽動あるものとして深甚の注意を拂つてゐる

アメリカ人飛行家が太平洋橫斷の計畫

陽春三月沙市から一擧日本へ

卅二人乘旅客機に燃料を滿載

【シヤートル二十九日發電】米國飛行家デエー・モルトン・スターリング氏が三月中旬ごろ當市より日本に飛行する計畫については、航空事業に關係してゐるシカゴの某金滿家がこの壯擧を後援してゐる事と使用機が發動機四臺附三十二人乘り旅客機(但し旅客席にガソリンタンクを据え附ける筈)で目下ニユーヨーク州ハスブルツクで建造中であるといふこと以外に詳細な事は何れも判明してゐない因みに同機は今まで米國で作られた飛行機中最大のものである

不思議な話

飛行珍事や奇妙な爆發 事故は結局、隕星の影響

【パリ發信】「不可思議な飛行珍事、奇妙な爆發事故、山火事、更に天候の惡いこと迄恐らくは流星の結果であらう」この新説をボンとフランス學界に提出して一大センセーシヨンを起したのは人も知るフレデリツク。チヤベル將軍、フランス天文學界の

權威者で時に流星の研究では世界的學者であるが久しい間の研究の結果次の如き結論に達したと

灼熱した隕星、即ち流星が空間を飛び去る際或種の電氣作用を起すのである。二オンスの胡桃程の隕石は地球に近付くとき一秒三十哩の速力となる。然も隕星といふものは頗る多く先づ空間に於る隕星の流動を形容したら「彈丸の雨」と言へよう。大部分は空間を遊行し或は他の恒星に衝突するのであるが地球へ落るのも少くない。最近の如きはブダペストの市中に落下しこれから

結婚式へ乘込まうといふハンガリーの花嫁御を燒死させた例がある位だ。こんな風だから飛行機や洋上の船舶が隕星の厄に遭ふことは考へ得る所である。何等の原因なしに五十噸の火藥をフイにしたツールの陸軍火藥庫の爆破事件の如きも恐らく星の結果と信ずる

國際列車

六ケ月振りに滿洲里入り

定刻より僅か四時間遲延

お客はタッタ五名

【滿洲里三十日發電】露支國交斷絕以來六ケ月を經た廿九日午後二時三十分、歐亞聯絡國際列車は所定時間より僅に四時間遲れたのみで途中故障も無く最初の滿洲里入りをした、旅客僅かに五名でハルビン勞農領事館員及びドイツ人のみだ、聯絡列車は午後三時税關檢査終了後直ちにハルビンに向け發車した、昨年七月國境封鎖以來暗い鬱に包まれてゐた滿洲里もいよ〳〵歐亞聯絡開通によつて、また〳〵活氣を呈することであらう

アデン丸火災

【橫濱三十日發電】北米サンペトロから橫濱に向け航行中の國際汽船アデン丸(五八二三噸)は去る十五日壓擦のため船內から發火し消火に努めつゝ橫濱入を急いでゐると入電があつた

世界で只ひとり

僅か十二で飛行家志願

四年後には一本立ち

【ロスアンゼルス發信】ブレツトベロと云ふ今年漸く十二の御孃さんは勇敢にも飛行士を志して今其の研究に餘念がない、ベロさんは三年前から御人形遊びを止めて飛行機の玩具に夢中になつて居た、そして何時でもお父さんやお母さんに飛行機の運轉を習はして吳れとせがんで居た、兩親は

女の身で飛行機乘りなどになられてはたまらぬと思つてどうにかして思ひ止まらせ樣と思ひ飛行士になることを思ひ切つたら歐洲旅行に連れて行くといつてなだめて見たが一向效目がなかつたとう〳〵兩親の方でも根氣負けがして飛行士になることを許したのでベルさんは愈々晴れて女飛行家となることが出來た、然し何分十二歲では年が若過ぎて實地の練習をすることは不可能なのでカーチス・ライト飛行學校の初等科に入れられた、十二歲の飛行學校生徒はアメリカ否世界で他に例を見ざる所であらう、尙ベルさんが十四に達すれば特別の取計らひによつて

飛行術の練習を始めることになつて居る、併し十六歲にならなければ飛行士の免狀は規則によつて交付されないことになつて

英國の放送見事に感受

四日市受信所中繼に成功す

【名古屋三十日發電】名古屋無線電信局四日市受信所は昨夜二回に亙り英國ドルチエスターからのラヂオ放送を鮮明に受信したので、これを電話線で名古屋放送局に聯絡のうへ東京、大阪兩放送局と中繼試驗を行つたところ好成績を納めたので若槻全權の放送を手具脛引いて待つてゐる

居るから一本立ちになるには後四年待たねばならない

歐州ゾーン出場選手

大觀、百穗兩畫伯ら鹿島立つ

【神戶三十日發電】來る四月ローマで開かれる國際美術展に國賓として招かれた橫山大觀、平福百穗二畫伯は三十日神戶發の白山丸でまた五月英國に開かれるデヴイスカツプ歐洲ゾーンに出場の原田武一、佐藤俵太郞兩選手は長崎丸で華々しく鹿島立ちした

・梧葉會 三十一日午後六時から市內松山町松山溫泉で謠會を催すが來聽を歡迎すると

株券亡失公告

一、南滿洲鐵道株式會社第參回募集株式拾株壯第壹壹五貳壹號拾株券壹枚秋本直之進殿名義

右株券亡失セリ公告ノ日ヨリ六十日間內ニ異議申立ナキトキハ該株券ハ無效トス

昭和五年一月三十一日

南滿洲鐵道株式會社

戀と地獄 (28)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

惡夢 (十一)

……「行つてはいけません！行つてはいけません！」

藤田は遮二無二振り切らうとしたが、相手は死物狂ひにしがみついたまゝ放れなかつた！

「お放しなさい！僕は行く！」

「いいえ、いけません！私を捨てゝ行つてしまつては厭！」

それは柔しい、優げな、訴へるやうな女の聲であつた。たしかに聽きおぼえのある聲であつた。

藤田は振り返つた。そして、そこに綾子の美しく興奮した顔を見出した。

「何で止めるのです。綾子さん！お放し！」

「いゝえ、放さない。あなたは行りません。あなたは、わたしと一緒に生きなければならないのですもの！」

「お放し！丘さんが負傷した！」

「丘さんがなんです？あなたにはわたしといふものがあるぢやありませんか！放しませんわ。放しませんわ！」

綾子はこちらが振り切らうともがけばもがくほどしがみついて来た。――白いやさしい手はしつかりと彼の腕にまといついてゐた。炎のやうな激しい呼吸が彼の耳元で聽こえて、甘い芳ばしい息が頰に觸れた。

「行りませんわ。あなたは行りませんわ。あなたは、わたしと二人でゐればこんなに幸福なのだもの――ごらんなさい、二人でゐさへすればこんなに平和なのだもの」

……綾子のこの言葉は、催眠術者の暗示よりも力があつた。

藤田はあたりを見廻してあまりの變化にびつくりした。もう眼前にすさまじい煙塵は見られなかつた。――あたりは春の草ばなが咲きみだれた故郷の野邊だつた。

――彼と、彼女とはその花野の花にうもれて寄り添つて身を横たえてゐた。空氣は息ぐるしい程甘い匂に充ちてゐた。天地は夢のやうな靜けさの中に澱んでゐた。――彼女は、彼に接吻を求めた……

……彼は目が覺めた時、ぐつしよりと全身が汗にまみれてゐるを發見した、彼の手の平で額の冷汗を拭つて、今更のやうに大きな眼であたりを見廻した。

――部屋には、五燭の電燈がわびしい光を投げ、眼ざまし時計は忙しげにチクチクを刻んでゐた。まだ一時をすこし廻つただけであつた。――

藤田は床の上に坐り直して、今見た不思議な夢について思ひ沈んだ。恐らく夕方讀みつづけやうとしたロオプシンの革命小說の影響が、眠りの世界のあゝした幻を投げたのであらう。――

しかし、それにしてもその幻の中に綾子はなぜ影を現はしたのか？

藤田はどんな戀人よりも正しい女性として夢の中で彼女と相擁いたことを思ひ出して頰が熱くなつた。――羞恥の感情は、やがて人戀しさと變つた。

「おゝ、綾子！」

彼は呟くやうに獨言ちて、そして、そのまゝ薄い寢床の上に突つ伏してしまつた。

滿日文藝

滿日柳壇

滿日新年句會　課題『肩』　中沼若蛙選

支那服變こらぬ肩迄もんでゐる　宵々庵
寢臺ちと首をひねつた肩の幅　連樂
肩ぬいでまゝらぬ樣たきつける　司石
奢だるき肩から先に瘦せて行き　佐々市
肩越に伸び上つて寄せの下駄　木の葉
肩馬に馴れて子供は手をゆるめ　長介
肩をもむ女の膝がちと亂れ　蜂朗子
肩章の差だけゆつくり容禮し　深醒
麻雀のいつか疲れた肩になり　牛可
お待ち遠ふ樣が肩掛け抱へて出
肩車軒の氷柱へ手を伸ばし　若葉冠
見えぬ目の肩の方から雨に濡れ
徹夜する子へ母親も肩がこり　長介
肩書が邪魔になつて失業者　三郎
靴を穿く肩へ後朝のしかゝり
肩章をつけると巡査四角ばり　鐵十
臆病が虚勢の羅を肩に見せ　無方
肩の手のやさしさに又泣きしやくり　若八
慣れた鳥肩へ止まると糞を垂れ
熱い湯に頑張つてゐる肩の骨　木の葉
拔け穴へ首だけ出して邪魔な肩　和泉
引き締めて見ても矢つ張り生活苦　巴
いゝ柄とほめて隣の肩を借り
人混の中へ坊やの肩車　木の葉
最負筋無暗矢鱈に肩を持ち

二月川柳課題

△「張」　二月五日〆切
△「解」　同　十日〆切
△「待」　同　十日〆切
◎一題五句限用紙はがき▽宛所　大連市彌生町一六高橋月南
滿日社文藝係

新刊紹介

▲女人藝術(二月號)「ソヴエートロシアに於ける女性活動」(秋田雨雀)「偉大なる戀」(コロンタイ作中崎幸子譯)組織政策と婦人組織制度(山川菊榮佐東まき子譯)等(定價四十錢東京市牛込區左內町女人藝術社發行)

▲大衆時代(二月號)「社會學上より觀たる英雄と大衆」(杉山榮)「普選法による制限選擧と無產階級」(奈良正路)「資本主義第三期の問題」(本莊可宗)外に政局記事、讀物、ゴシップ等と賑かな編輯振り(定價卅錢東京千駄谷町原宿大衆時代社發行)

▲海外(二月號)「海外就職準備號」渡航、就職、事情等外遊者への指針を集む(定價四十錢東京市外落合町文化村其社發行)

▲自修新ロシア語(八杉貞利著)著者は斯界の大家、二十五課に分ち文法一班と簡易な讀譜邦譯の階梯を懇切明快に說明したもの好個の自習書である(定價三圓五十錢東京市神田南神保町九太陽堂書店發行)

▲モルガン(澤田謙著)世界を風靡する資本國アメリカの象徵としてのモルガン、その社會力を一身に具現し、米國の進行と共に悠々として時代を濶歩し來つたモルガン――彼を知る事はアメリカ時代史の一部を知る事でありアメリカを知る事である此の意味に於て一個の英雄見モルガンとして書いた筆者の用意は、隨所に溌剌たる血肉を盛つて平板な傳記物の型を脫出してゐる(定價一圓五十錢東京日本橋區通二丁目萬里閣書房發行)

▲讀心術(大泉黑石著)歐洲で目下流行の「讀心術」をゼラルド・エルトン・フオスブロオクの「顏面分析による讀性術」を基礎とし他に五六種の研究を參照編纂したもの(定價一圓八十錢東京日本橋區通二丁目萬里閣書房發行)

▲世界(二月號)例に依つて野依式賑やかな編輯振り(定價三十錢東京芝區愛宕町其社發行)